LP-S2200

操作ガイド

普通紙やハガキなどの特殊紙への印刷手順、ソフトウェアの機能・操作方法、本機のメンテナンス方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。

目的に応じて必要な箇所をお読みください。

NPD4484-00

2011 年 6 月発行

マークの意味

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンター本体が損傷したり、プリンター本体、プリンタードライバーやユーティリティーが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.6.x の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版

本書では、各オペレーティングシステムをそれぞれ Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008 (R2 含む)、Windows Vista、Windows 7 と表記しています。また、これらを総称名として「Windows」を使用しています。

商標

EPSON、EXCEED YOUR VISION、EPSON ESC/P および ESC/Page はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON ステータスモニタはセイコーエプソン株式会社の商標です。
Apple、AppleTalk、Mac、Macintosh、Mac OS、Bonjour、ColorSync および TrueType は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

PDF マニュアルの見方

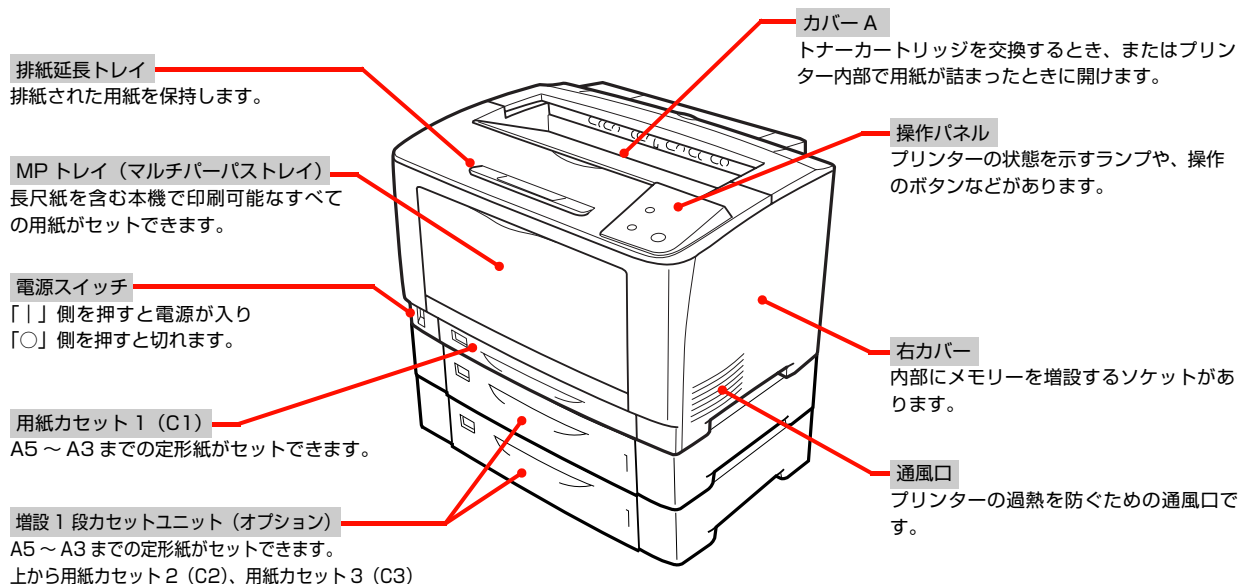
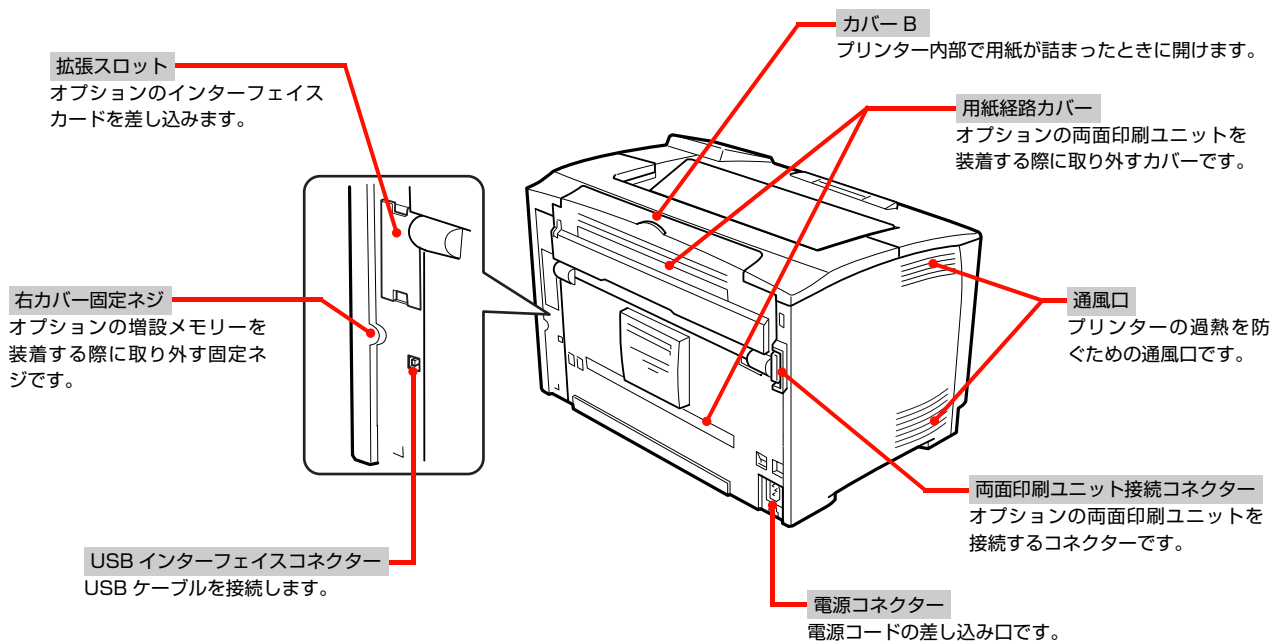
Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader 9 で表示したときを例に説明します。

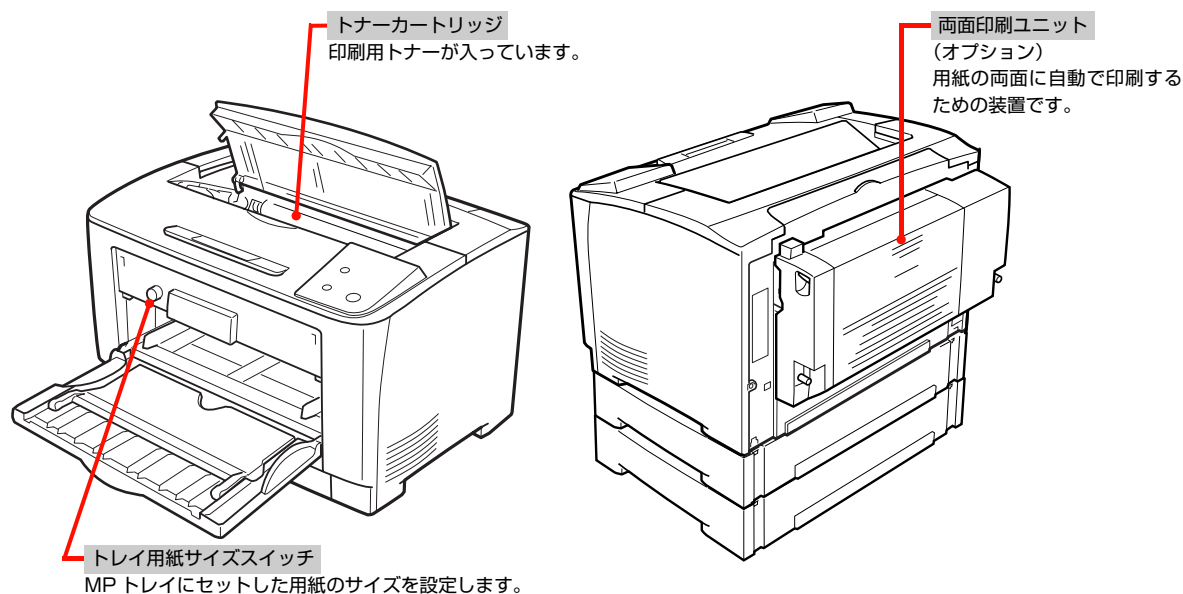
❶	PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。
❷	前ページ / 次ページを表示します。
❸	表示中の文字が小さくて見えにくいときは ⊕ をクリックすると拡大します。⊖ をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。 **Windows の場合** PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューでマーキーズームを選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。 **Mac OS X の場合** Command キーを押したままスペースキーを押すとポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。
❹	参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。 元のページに戻るときは、以下のように行います。 **Windows の場合** Alt キーを押したまま←キーを押します。 **Mac OS X の場合** 表示メニュー - 移動 - 前の画面の順でクリックします。
❺	確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。
❻	クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。
❼	タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

もくじ

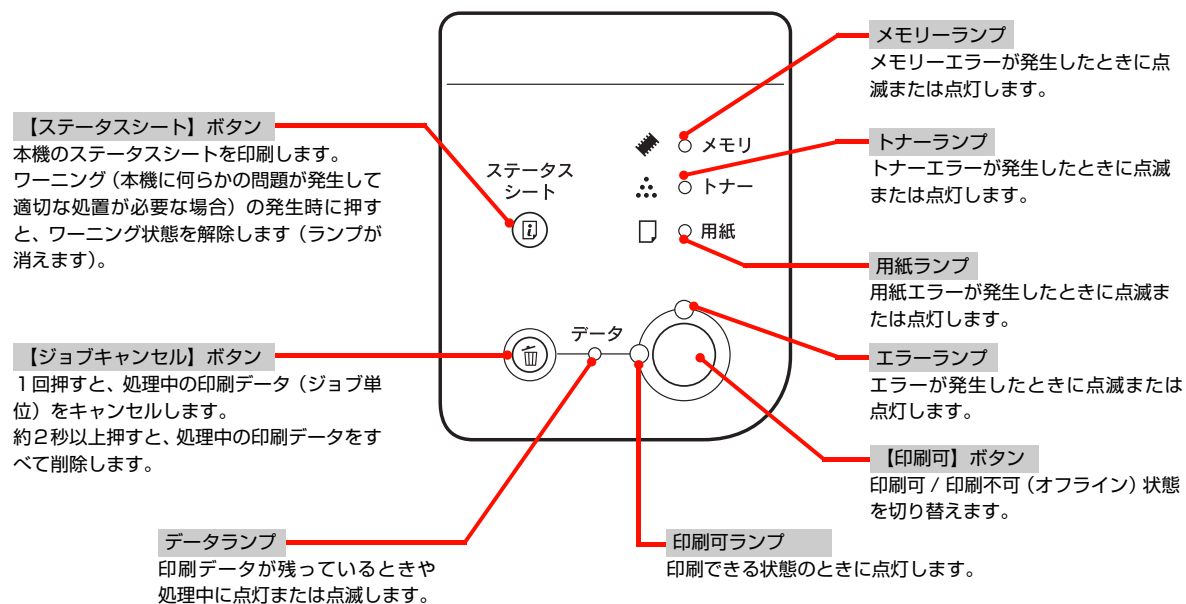
各部の名称

前面 / 右側面

オプションの増設 1 段カセットユニット取り付け時

背面 / 左側面

前面内部 / 上部内部 / 後面内部

カバー A、MP トレイを開けた状態

操作パネル

詳細は以下を参照してください。

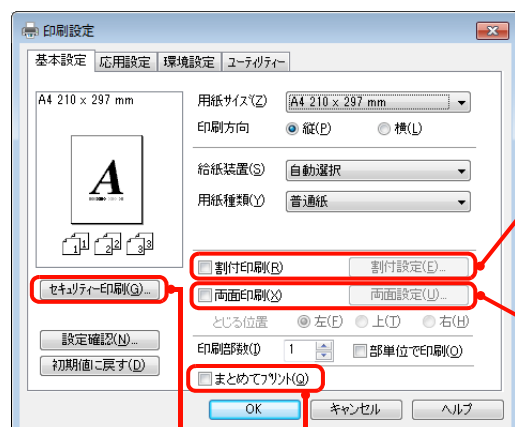
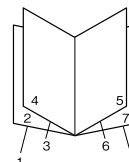
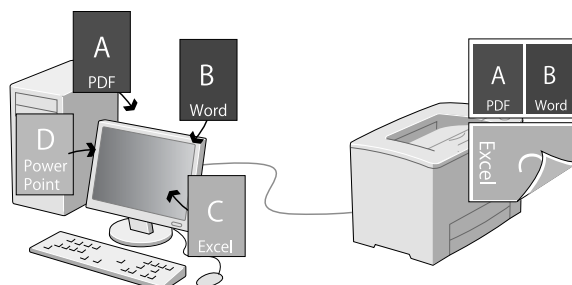
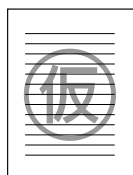
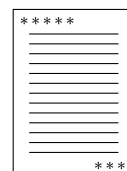
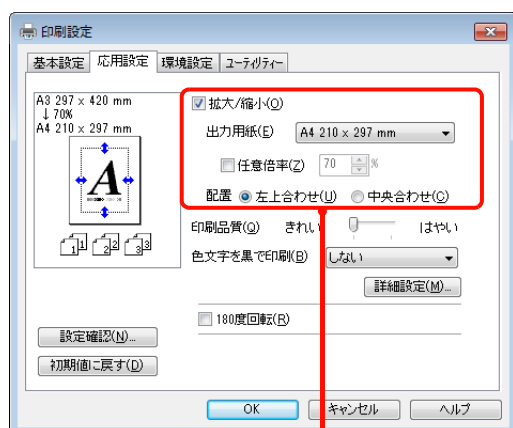
123 ページ「ランプ表示と対処方法の見方」

本機の特長

便利な印刷機能

プリンタードライバーで、さまざまな便利な設定ができます（画面は Windows の例）。

詳細は以下を参照してください。

☞ 61 ページ「便利な印刷機能」

[基本設定] 画面

[応用設定]画面

充実の印刷機能

以下のような便利な機能が搭載されています。

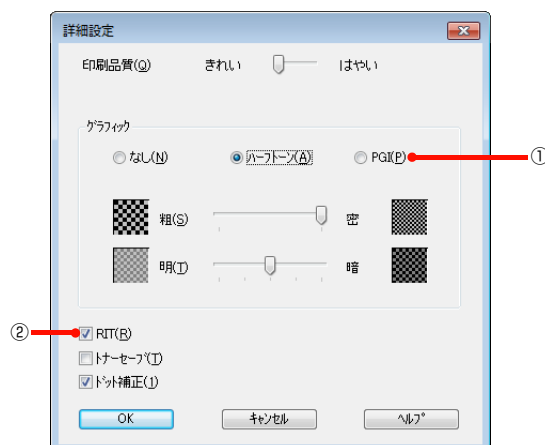
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

- ハガキから A3 までの定形紙のほか、最大幅 297mm、長さ 508mm までの用紙に対応
- 長尺紙のみ 297 × 900mm に対応
- 封筒やラベル紙などの特殊な用紙にも対応

省資源機能

- トナーの消費量を抑える「トナーセーブ」機能を搭載しています。印刷品質は低下しますが、用途に合わせて経済的にお使いいただけます。
  ☞ プリンタードライバーヘルプ
- 印刷待機時に一定時間が経過すると節電状態になる機能を搭載しています。
  ☞ 79 ページ「省資源機能」
- 両面印刷機能、割付印刷機能、縮小印刷機能、まとめて印刷機能の使用により、印刷用紙の使用枚数や用紙コストを削減できます。
  ☞ 7 ページ「便利な印刷機能」

エプソン独自の高画質技術

エプソン独自の技術により、高画質印刷を実現します。画面の表示方法は、プリンタードライバーヘルプをご覧ください。

①PGI（Photo & GraphicsImprovement）

写真などの微妙な色調やグラデーションが美しく印刷できます。

②RIT（Resolution Improvement Technology）

文字の輪郭や曲線などがギザギザにならず、なめらかに印刷できます。

印刷できる用紙

本機で印刷できる用紙と、用紙に関する注意事項などを説明します。用紙サイズ、用紙容量などの詳細は以下を参照してください。

☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

特殊紙に関する詳細な情報は以下を参照してください。

☞ 16 ページ「印刷の手順」

印刷できる用紙の種類

本機で印刷できる用紙の種類は以下の通りです。これ以外の用紙を使用すると、紙詰まりや故障の原因となります。

一般の用紙

用紙種類	説明
普通紙 / 再生紙	用紙厚が 60 ～ 90g/m² の用紙。再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙は品質のばらつきが大きいため、必ず試し印刷をしてからお使いください。給紙不良や紙詰まりが発生しやすいときは、用紙を裏返したり、給紙ローラーを清掃したりすると症状が改善されることがあります。
郵便ハガキ	用紙厚が 190g/m² の郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、4 面連刷ハガキ。往復郵便ハガキは、中央に折り跡のないものをお使いください。
封筒	用紙厚が 85g/m² のものをお勧めします。サイズは洋形 0 号、洋形 4 号、長形 3 号、角形 2 号。
厚紙	用紙厚が 91 ～ 157g/m² の用紙（ケント紙を含む）。
特厚紙	用紙厚が 158 ～ 216g/m² の用紙。
ラベル紙	ページプリンター用またはコピー機用の A4 サイズのラベル紙。台紙全体がラベルで覆われているもの。
OHP シート	モノクロページプリンター用 OHP シート
定形紙以外の用紙	用紙幅 75 ～ 297mm、 用紙長 98.4 ～ 508mm。
長尺紙	用紙幅297×用紙長900mmの用紙。

大量に印刷および用紙を購入するときは、事前に試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

印刷できない用紙

以下の用紙には印刷しないでください。

プリンターの故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンター用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、インクジェット用郵便ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- 他のモノクロページプリンター、カラーページプリンター、熱転写プリンター、インクジェットプリンターなどのプリンターや、複写機で印刷したプレプリント紙
- 他のプリンターで一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、酸性紙、和紙
- のり、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダー用の穴が開いている用紙
- 貼り合わせた用紙
- カラーページプリンターやカラー複写機専用OHPシート
- モノクロページプリンター用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- 普通紙や再生紙で紙粉が発生しやすい用紙

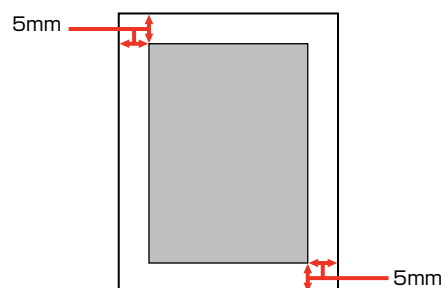
給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる用紙（59g/m² 以下）、厚すぎる用紙（217g/m² 以上）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 吸湿して波打ちしている用紙
- 紙粉が発生しやすい用紙

約 200 ℃で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

印刷できる領域

本機の印刷保証領域は、用紙の各辺の端から 5mm を除く領域です。

アプリケーションソフトによっては印刷領域が上記より小さくなることがあります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリが付かないよう、包装紙などに包んで保管してください。

用紙のセットと排紙

用紙のセット方法と排紙方法を説明します。

用紙のセット方法は以下を参照してください。

☞ 11 ページ「用紙カセットへのセット方法」
☞ 13 ページ「MP トレイへのセット方法」

⚠注意　印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

!重要
- 印刷中は、用紙カセットを引き出さないでください。
- 用紙カセットを勢いよく押し込まないでください。用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりになるおそれがあります。

用紙カセットへのセット方法

用紙カセット 1（標準）、用紙カセット 2 、3（オプション）への用紙のセット方法を説明します。

ここでは、用紙カセット 1 を例に説明します。カセット 2 ～ 3 も同様の手順でセットできます。

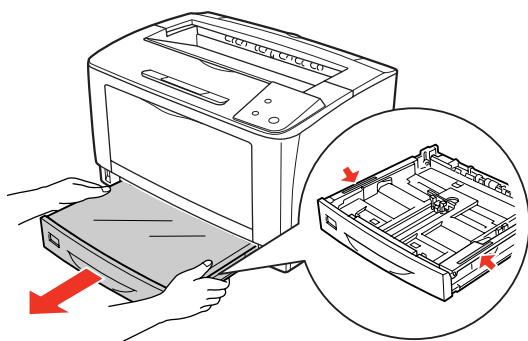
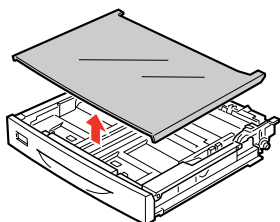
セットできる用紙の詳細は以下を参照してください。

☞ 9 ページ「印刷できる用紙」
☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

参考
プリンタードライバーには［用紙カセット 1］、［用紙カセット 2］、［用紙カセット 3］と表示されます。

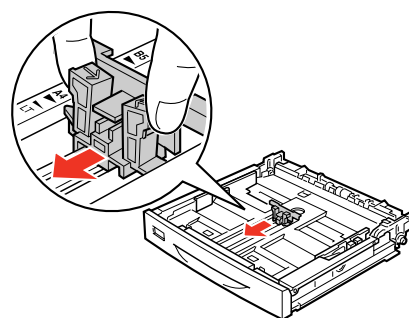
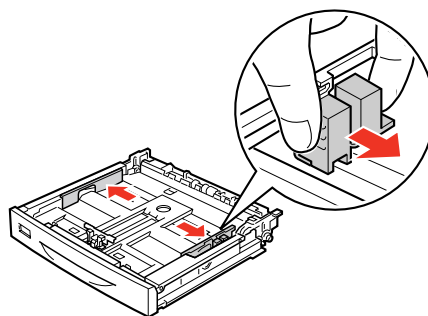
1　用紙を用意し、セット方向（縦置きまたは横置き）と容量（セット可能枚数）を確認します。

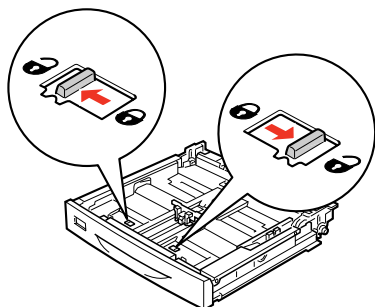
☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

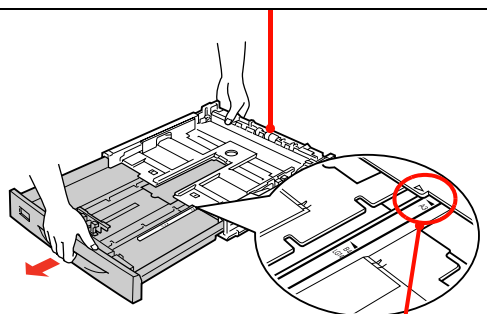
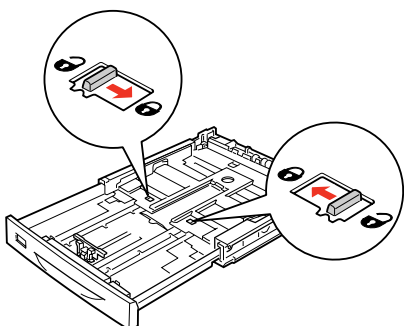
2　用紙カセットを手前に引き出し、色の付いた部分を持って取り出します。

3　用紙カセットのカバーを取り外します。

4　セットする用紙サイズに合わせて、用紙カセットのサイズを調整し、用紙ガイド（縦／横）を移動します。

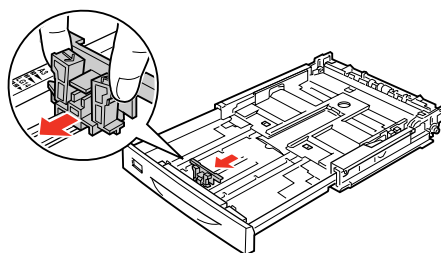
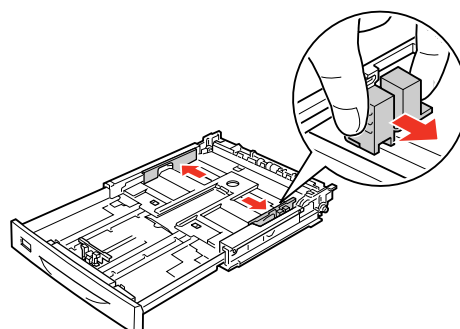
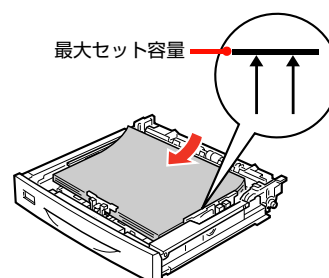
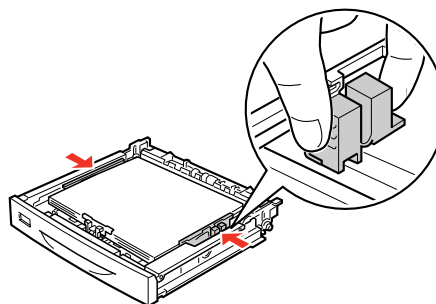
カセットは、セットする用紙サイズにより縦方向に延長する場合と延長しない場合があります。

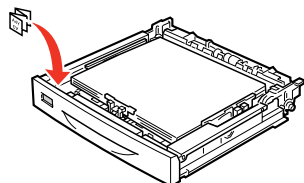
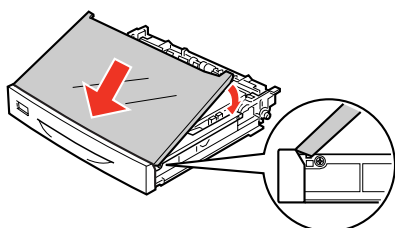
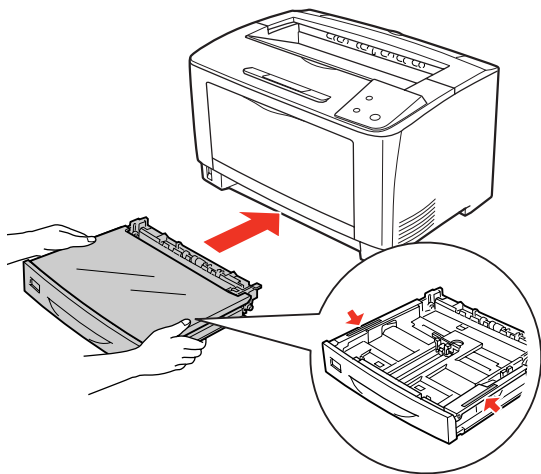
カセットを延長しない場合

① 用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで、セットする用紙サイズに合わせます。

② 用紙ガイド（横）のツマミをつまんで、外側に移動します。

カセットを延長する場合

① 用紙カセットの左右の伸縮ロックレバーをアンロック［ ］位置にします。

② 用紙サイズに応じて用紙カセットを縦方向に引き出します。
引き出す場合は、下図のように左手の親指をカセットの内側にかけて持ち、右手で伸縮部を引っ張ります。また、伸縮部は下図のように マークと固定部分の マークを、用紙サイズに合わせて引き出します。

> **！重要**
>
> 給紙ローラーのゴム部分は持たないでください。給紙不良の原因となります。

③ 左右の伸縮ロックレバーをロック［ ］位置にします。

④ 用紙ガイド（縦／横）を移動します。

④-1 用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで、セットする用紙サイズに合わせます。

④-2 用紙ガイド（横）のツマミをつまんで、外側に移動します。

5 **用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットします。**

6 **用紙ガイド（横）を用紙の端に合わせます。**

7 **用紙サイズ表示シートをカセット前面にセットします。**

本機やオプションの増設 1 段カセットユニットには、用紙サイズを表示するシートがあらかじめセットされています。セットした用紙サイズがわかるようにシートを折って、カセット前面の所定の位置にセットしてご利用ください。

8 **用紙カセットのカバーを取り付けます。**

9 **色の付いた部分を持って、用紙カセットをセットします。**

10 **「プリンター設定」や「EPSON　リモートパネル！」で用紙カセットタイプを設定します。**

☞ Windows：28 ページ「[プリンター設定] 画面」
☞ Mac OS X：57 ページ「EPSON リモートパネル！」

用紙によっては必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。

> **！重要**
>
> 用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

以上で終了です。

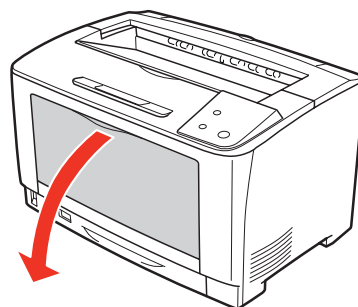
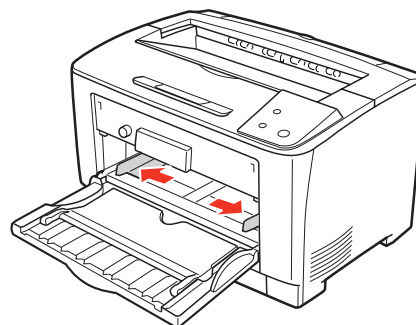
MP トレイへのセット方法

MP トレイ（マルチパーパストレイ）への用紙のセット方法を説明します。セットできる用紙の詳細は以下を参照してください。

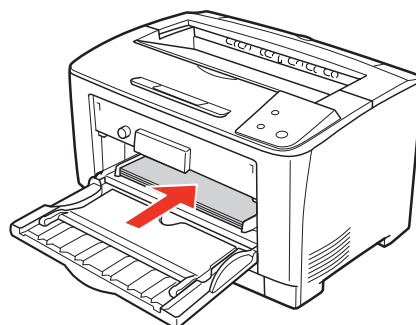
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」
☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

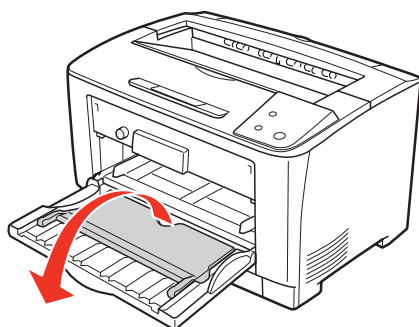
1 **用紙を用意し、セット方向（縦置きまたは横置き）と容量（セット可能枚数）を確認します。**

☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 **MP トレイを開きます。**

3 **用紙ガイドをつまんで、使用する用紙サイズに合わせます。**

> **！重要**
>
> 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、給紙不良や紙詰まり、エラーの原因となります。

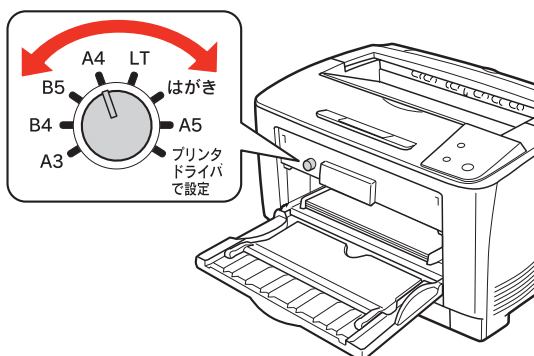
4 **用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットします。**

印刷する用紙を差し込み口に軽く当たるまで入れます。

A3 や B4 などの用紙をセットする場合

給紙延長トレイを手前に開いてください。

!重要

用紙ガイド内側の最大セット容量を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。

5 **MP トレイにセットした用紙のサイズを、トレイ用紙サイズスイッチで設定します。**

スイッチの表示に、セットした用紙サイズがないときは、［パネルで設定］の位置にします。

6 **［プリンタドライバで設定］選択時は MP トレイタイプを「プリンター設定」や「EPSON リモートパネル！」で設定します。**

☞ Windows：28 ページ「［プリンター設定］画面」
☞ Mac OS X：57 ページ「EPSON リモートパネル！」

用紙によっては必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。

☞ 16 ページ「印刷の手順」

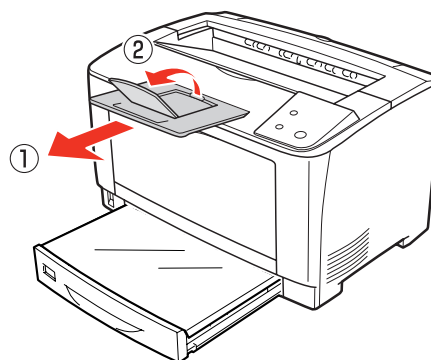
!重要

用紙タイプが正しく設定されていないと、印刷不良の原因となります。

以上で終了です。

排紙

印刷された用紙は、印刷面を裏（フェイスダウン）にして排紙延長トレイに排出されます。排紙延長トレイには A4 サイズの普通紙（用紙厚 64 g /m^2）で 250 枚まで排紙（保持）できます。

B4 以上の用紙を排紙する場合は、①排紙延長トレイを引き出して②排紙止めを立ててください。

給紙装置の優先順位

プリンタードライバーの設定で、［給紙装置］を［自動選択］に設定すると、［用紙サイズ］で設定した用紙がセットされている給紙装置が自動選択されます。同じサイズの用紙が複数の給紙装置にセットされているときは、以下の優先順位に従って給紙されます。

Windows の場合

プリンタードライバーで［プリンター設定］画面 - ［MP トレイ優先］のチェックを外したとき

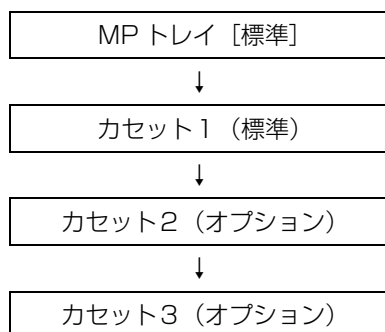
Mac OS X の場合

EPSON リモートパネル！で［MP トレイ優先］を［しない］に設定したとき

Windows の場合

プリンタードライバーで［プリンター設定］画面 - ［MP トレイ優先］をチェックしたとき

Mac OS X の場合

EPSON リモートパネル！で［MP トレイ優先］を［する］に設定したとき

プリンタードライバーの設定項目の概要は、以下を参照してください。

27 ページ「ソフトウェアの使い方」

初めの給紙装置の用紙がなくなると、次の給紙装置に自動的に切り替わります。例えば A4 の普通紙（$64g/m^2$）を、オプションを含むすべての給紙装置にセットすると、最大 1550 枚の連続印刷が可能です。

印刷の手順

基本的な印刷手順と特殊紙への印刷方法を説明します。

基本的な印刷手順

用紙を用意します。

本機で印刷できる用紙は以下を参照してください。
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」
☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」①②③

用紙をセットします。

各用紙のセット方向の一覧は以下を参照してください。
☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」④⑤
用紙のセット方法の詳細は以下を参照してください。
☞ 11 ページ「用紙のセットと排紙」

セットした用紙の情報をプリンターに設定します。

各装置にセットした用紙のサイズやタイプ（種類）をトレイ用紙サイズスイッチまたは「プリンター設定」/「EPSON リモートパネル !」で設定します。
☞ 28 ページ「［プリンター設定］画面」
☞ 57 ページ「EPSON リモートパネル !」
用紙によって必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。
☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」⑥

プリンタードライバーで必要な設定をして、印刷を実行します。

設定項目の一覧は以下を参照してください。
☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」⑦
設定方法は以下を参照してください。
☞ Windows：27 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：51 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

ハガキや厚紙などの特殊な用紙への印刷方法を説明します。
☞ 16 ページ「ハガキへの印刷」
☞ 17 ページ「封筒への印刷」
☞ 19 ページ「厚紙への印刷」
☞ 20 ページ「ラベル紙への印刷」
☞ 20 ページ「OHP シートへの印刷」
☞ 21 ページ「長尺紙への印刷」
☞ 22 ページ「定形紙以外の用紙への印刷」
印刷できる用紙の詳細は以下を参照してください。
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

参考

- 特殊紙への印刷速度は、普通紙への印刷に比べて遅くなります。これは、特殊紙への良好な印刷を行うために、プリンター内部で印刷速度を調整しているためです。
- 大量に印刷および用紙を購入するときは、事前に試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

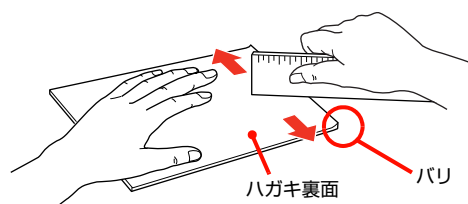
ハガキへの印刷

ハガキに印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

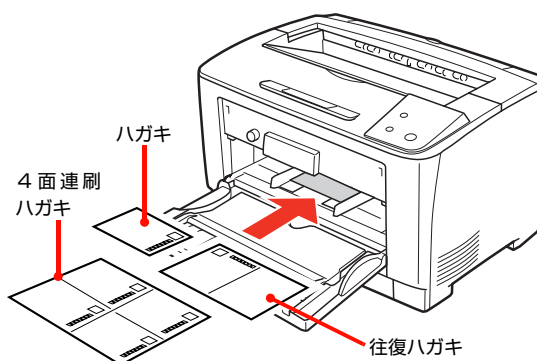
ハガキに関するご注意

- 以下のハガキには印刷しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
  - ・インクジェットプリンター用の専用ハガキ
  - ・表面に特殊コート、のり付けが施されたハガキ、圧着ハガキ
  - ・ほかのプリンターやコピー機で一度印刷したハガキ
  - ・私製ハガキ、絵ハガキ
  - ・箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
  - ・中央に折り跡のある往復ハガキ
- 大きく反っているハガキは、反りを修正してからお使いください。
- 絵入りハガキを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラーに付着して給紙できなくなることがあります。

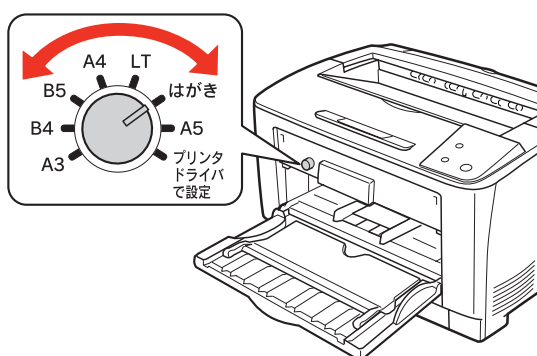
給紙 / 印刷のポイント

- 両面に印刷するときは、良好な印刷結果を得るために、きれいに印刷したい面を先に印刷してください。
- 設定した位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。
- ハガキの先端を MP トレイの奥までしっかりセットしても給紙されないときは、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- ハガキの断面に、裁断時にできた「バリ」があるときは、除去してください。ハガキを水平な場所に置き、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に 1 ～ 2 回こすると除去できます。また、バリを除去した後は、紙粉をよく払ってから給紙してください。紙粉は給紙不良の原因となります。

印刷手順

1 **MP トレイにハガキをセットします。**

セット枚数	60 枚まで（MP トレイのみ）
印刷面	印刷する面を上にしてセット

2 **トレイ用紙サイズスイッチを設定します。**

ハガキの場合
トレイ用紙サイズスイッチを【はがき】に設定します。

4 面連刷ハガキ、往復ハガキの場合
トレイ用紙サイズスイッチを【プリンタドライバで設定】に設定します。

3 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	ハガキ 100 × 148mm 往復ハガキ 148 × 200mm 4 連ハガキ 200 × 296mm
		給紙装置	MP トレイ
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	ハガキ 往復ハガキ 4 連ハガキ
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ

☞ Windows：27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以上で終了です。

封筒への印刷

封筒に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

封筒に関するご注意

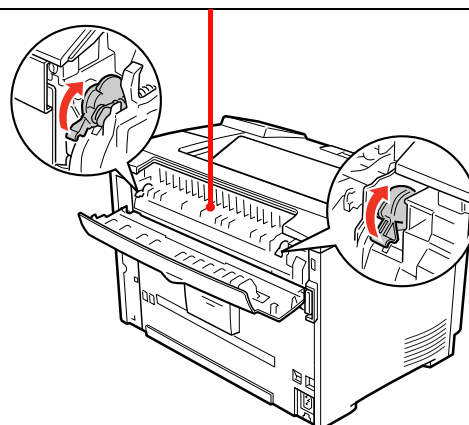
- 以下の封筒には印刷しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。
  - ・封の部分にのり付け加工が施されている封筒
  - ・箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒
  - ・リボン、フックなどが付いている封筒
  - ・ほかのプリンターやコピー機で一度印刷した封筒
  - ・二重封筒
  - ・窓付きの封筒
  - ・フラップの長さが 35mm 以上の封筒
- 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つことがありますので、紙送り圧切替レバーを操作するなどして事前に試し印刷することをお勧めします。

給紙 / 排紙のポイント

封筒の先端を MP トレイの奥までしっかりセットしても給紙されないときは、封筒の先端が下向きに反っていないか確認してください。反っているときは、反りを直してからセットしてください。

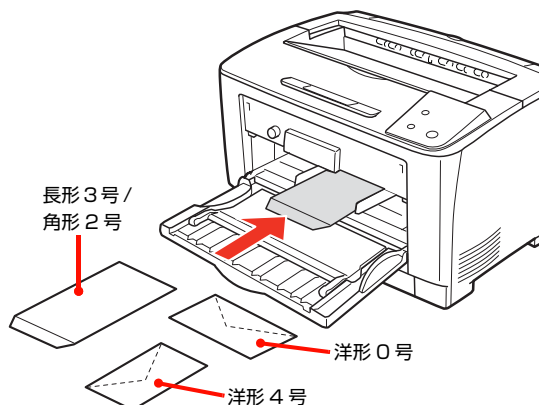
紙送り圧切替レバーについて

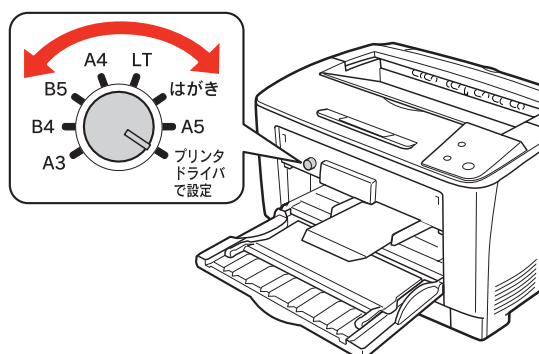
印刷した封筒にしわがよるときは、プリンターのカバーBを開けて、定着ユニット両側にある緑色の紙送り圧切替レバー（2 箇所どちらも）を上側に起こしてください（圧力が弱くなります）。レバーは、カチッと音がして垂直な状態になるまで回転します。しわが軽減される場合があります。

> ⚠ **注意**
> 使用中にプリンターのカバー B を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
> 内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

！重要

封筒以外の用紙は、紙送り圧切替レバー（2 箇所どちらも）を下側に倒してください（標準の圧力状態）。レバーを上側に起こしたままにすると、圧力が弱く印刷品質の低下の原因となります。

印刷手順

1 MP トレイに封筒をセットします。

セット枚数	10 枚まで（MP トレイのみ）	
印刷面	印刷する面を上にしてセット	
セット方向	洋形０号	フラップを閉じ、フラップ部がプリンターに向かって下側になるように横長にセット
	洋形４号	フラップを閉じ、フラップ部が用紙左下になるように縦長にセット
	長形３号／角形２号	フラップを開き、フラップ部が手前になるように縦長にセット

2 トレイ用紙サイズスイッチを【プリンタドライバで設定】に設定します。

3 下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	洋形０号 120 × 235mm 洋形４号 105 × 235mm 長形３号 120 × 235mm 角形２号 240 × 332mm
		給紙装置	MP トレイ
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	洋形０号、洋形４号、 長形３号、角形２号
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ

☞ Windows：27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

思い通りの方向に印刷できないときは、[180度回転]（Windows）または［レイアウト］ー［ページの方向を反転］（Mac OS X v10.5.x 〜 v10.6.x）を設定してください。

以上で終了です。

厚紙への印刷

厚紙・特厚紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

厚紙に関するご注意

- 大きく反っている厚紙は、反りを修正してからお使いください。
- 特厚紙は、自動両面印刷に対応していません。

MP トレイからの印刷手順

1 **厚紙をセットします。**

セット方法 [MP トレイへのセット方法] と下表を参照してください。

☞ 13 ページ「MP トレイへのセット方法」

セット枚数	総厚 17.5mm まで(MP トレイのみ)
セット方向	横置きまたは縦置き (用紙サイズにより異なる) ☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 **トレイ用紙サイズスイッチを、セットする用紙のサイズに合わせて設定します。**

スイッチのサイズ表示にセットした用紙サイズがないときは、[プリンタドライバで設定] に合わせます。

3 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
		給紙装置	MP トレイ
		用紙種類	厚紙、特厚紙
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	厚紙、特厚紙

☞ Windows:27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X:51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以上で終了です。

用紙カセットからの印刷手順

1 **厚紙をセットします。**

セット方法は「用紙カセットへのセット方法」と下表を参照してください。

☞ 11 ページ「用紙カセットへのセット方法」

セット枚数	用紙カセット 1 総厚 27.6mm まで 用紙カセット 2、3 • LPA3Z1CU4(250 枚) 総厚 27.6mm まで • LPA3Z1CU5(550 枚) 総厚 59.4mm まで
セット方向	横置きまたは縦置き (用紙サイズにより異なる) ☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
		給紙装置	用紙カセット 1 ～ 3
		用紙種類	厚紙
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズ
	印刷設定	給紙装置	用紙カセット 1 ～ 3
		用紙タイプ	厚紙

☞ Windows:27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X:51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以上で終了です。

ラベル紙への印刷

ラベル紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

ラベル紙に関するご注意

以下のラベル紙は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。

- ページプリンター用またはコピー機用以外のラベル紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙
- 一部がはがれているラベル紙
- のりがはみ出しているラベル紙
- 台紙全体がラベルで覆われていないラベル紙
- インクジェットプリンター用のラベル紙

印刷手順

1 MP トレイにラベル紙（A4）をセットします。

セット方法は「MP トレイへのセット方法」と下表を参照してください。

☞ 13 ページ「MP トレイへのセット方法」

セット枚数	75 枚まで
セット方向	横置き

2 トレイ用紙サイズスイッチを【A4】に設定します。

3 下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	A4 210 × 297mm
		給紙装置	MP トレイ
		用紙種類	ラベル
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	A4
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	ラベル

☞ Windows：27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以上で終了です。

OHP シートへの印刷

OHP シートに印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

OHP シートに関するご注意

- OHP シートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。OHP シートに手の脂が付着すると、印刷不良の原因になることがあります。
- 印刷直後の OHP シートは熱くなっていますのでご注意ください。

印刷手順

1 MP トレイに専用 OHP シートをセットします。

セット方法は「MP トレイへのセット方法」と下表を参照してください。

☞ 13 ページ「MP トレイへのセット方法」

セット枚数	75 枚まで
セット方向	横置き

2 トレイ用紙サイズスイッチを設定します。

トレイ用紙サイズスイッチを【A4】に設定します。

3 下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	A4 210 × 297mm
		給紙装置	MP トレイ
		用紙種類	OHP シート
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	A4
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ
		用紙タイプ	OHP シート

☞ Windows：27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以上で終了です。

長尺紙への印刷

長尺紙（用紙幅 297mm ×用紙長 900mm）に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

長尺紙に関するご注意

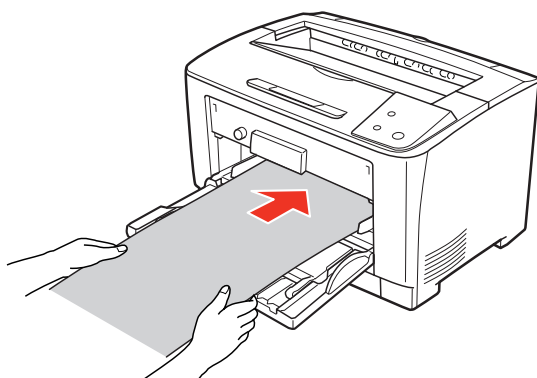
長尺紙に印刷するときは、トレイ用紙サイズスイッチの設定がないので、必ずプリンタードライバーの［用紙サイズ］で長尺紙を指定してください。サイズが異なる用紙を選択して印刷すると、故障や印刷不良の原因になります。

印刷手順

1 **MP トレイに長尺紙をセットします。**

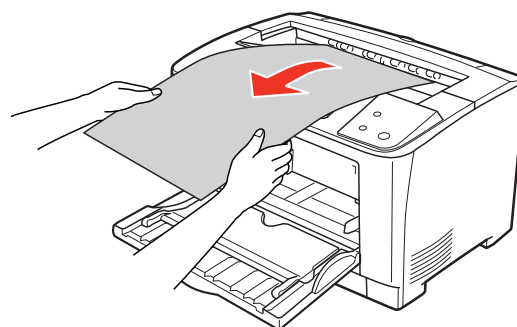
セット方法は、下表と図を参照してください。

> 参考
> - セットするときは手で用紙を支えてください。
> - 必要に応じて、MP トレイの給紙延長トレイを手前に倒し、延ばしてください。

セット枚数	1 枚
セット方向	縦置き

2 **下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。**

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	長尺紙　297mm × 900mm
		給紙装置	MP トレイ
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	長尺紙
	印刷設定	給紙装置	MP トレイ

Windows：27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
Mac OS X：51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

3 **排紙される長尺紙を両手で支えてください。**

以上で終了です。

定形紙以外の用紙への印刷

定形紙以外の用紙に印刷する際のご注意や、印刷手順を説明します。

定形紙以外の用紙に関するご注意

定形紙以外の用紙に印刷するときは、必ずプリンタードライバーの［ユーザー定義サイズ］（Windows）／［カスタム用紙（サイズ）］（Mac OS X）で用紙サイズを指定してください。サイズの異なる用紙を選択し続けると、プリンター内部の定着器が損傷することがあります。

用紙サイズの登録

定形紙以外の用紙に印刷するときは、任意の用紙サイズをあらかじめ登録しておきます。

登録できる用紙サイズの詳細は以下を参照してください。

☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

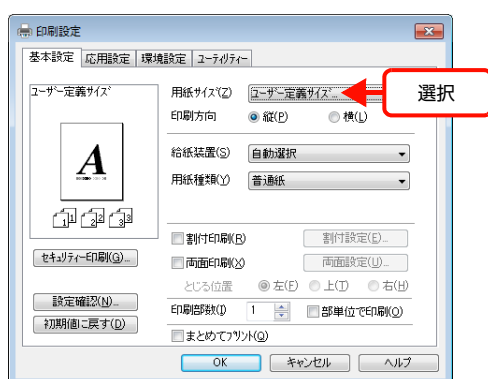
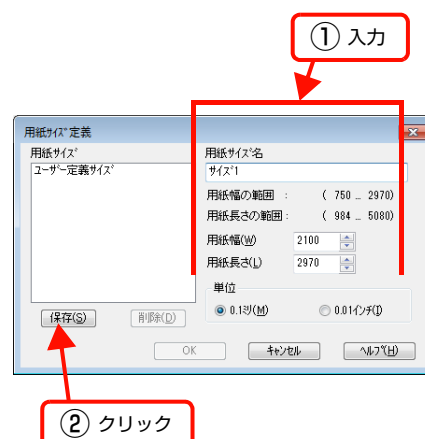
登録した用紙サイズは、本機のプリンタードライバーを再インストールしても保持されます。

Windows の場合

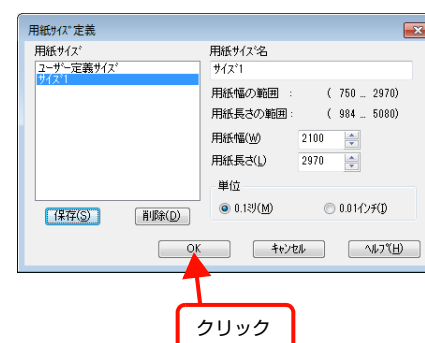
［用紙サイズ］に用意されていない用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］として 20 件まで登録できます。

1 **プリンタードライバーの設定画面を表示します。**

☞ 27 ページ「設定画面の開き方」

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［用紙サイズ］リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。**

3 **［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力してから、［保存］をクリックします。**

- 登録されている用紙サイズを変更する場合は、［用紙サイズ］リストから変更したい用紙サイズをクリックして選択し、保存し直します。
- 登録されている用紙サイズを削除する場合は、［用紙サイズ］リストから削除したい用紙サイズをクリックして選択し、［削除］をクリックします。

4 **［OK］をクリックします。**

ここで登録した用紙サイズが［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。

以上で終了です。

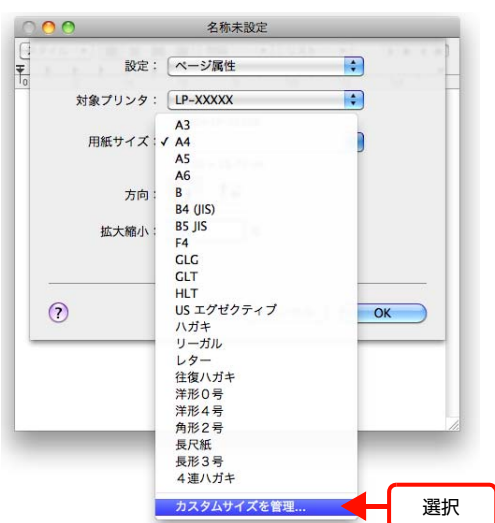
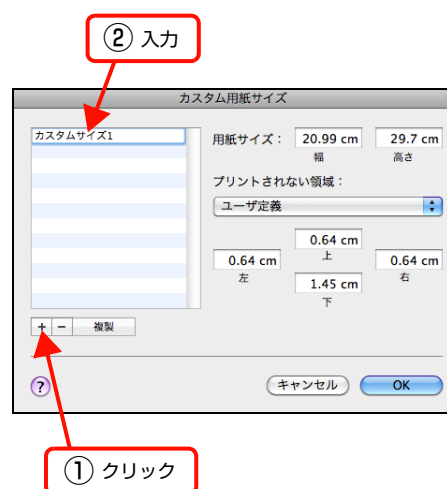
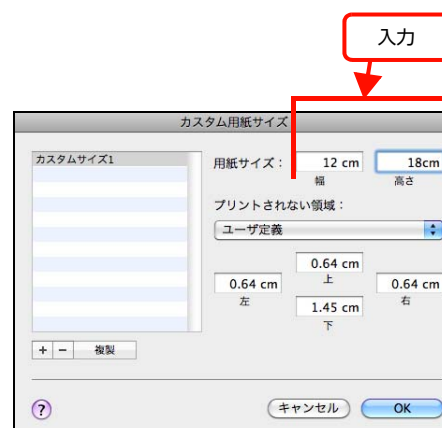
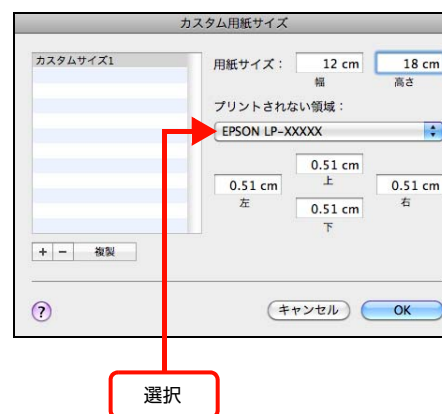
Mac OS X の場合

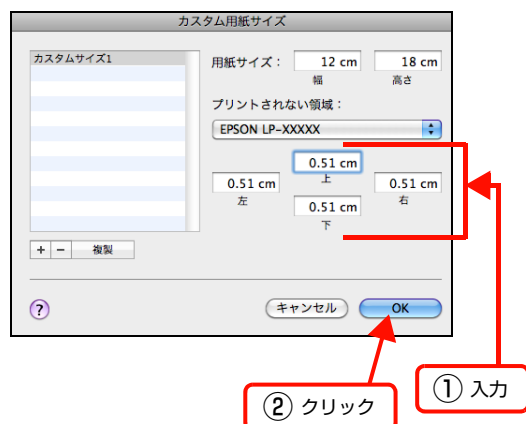
[用紙サイズ]リストに用意されていない用紙サイズを[カスタムサイズ] として登録できます。

カスタムサイズの登録は Mac OS X の機能ですので、特定のプリンタードライバーに依存することなく、すべてのプリンタードライバーで利用できます。

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を開きます。

☞ Mac OS X : 51 ページ「Mac OS X での使い方」

2 ［用紙サイズ］から［カスタムサイズを管理 ...］を選択します。

3 ［+］をクリックしてリストに表示された［名称未設定］をダブルクリックし、カスタム用紙名を登録します。

4 ［ページサイズ］に用紙サイズを入力します。

5 ［プリントされない領域］のプルダウンメニューから、プリンター名を選択します。

6 [プリントされない領域] に数値を入力し、[OK] をクリックして登録します。

ここで登録した用紙サイズが［ページ設定］画面の［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。

- 登録されている用紙サイズを複製するときは、リストから複製したいサイズ名をクリックして選択し、［複製］をクリックします。必要に応じて設定を変更してから［OK］をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを削除するときは、リストから削除したいサイズ名をクリックして選択し、［－］をクリックします。
- 登録している用紙サイズを変更するときは、リストから変更したい用紙サイズ名を選択し、設定を変更して［OK］をクリックします。

7 ［OK］をクリックして［ページ設定］画面を閉じます。

以上で終了です。

印刷手順

定形紙以外の用紙を印刷するときは、トレイ用紙サイズスイッチの設定がないので、必ずプリンタードライバーの［ユーザー定義サイズ］の登録をしてください。

1 印刷する用紙のサイズを［ユーザー定義サイズ］/［カスタム用紙サイズ］としてあらかじめプリンタードライバーの［用紙サイズ］に登録します。

☞ 22 ページ「用紙サイズの登録」

2 用紙をセットします。

セット方法は以下のページと下表を参照してください。

☞ 11 ページ「用紙カセットへのセット方法」
☞ 13 ページ「MP トレイへのセット方法」

セット枚数	MP トレイ	総厚 17.5mm まで
	用紙カセット 1	総厚 27.6mm まで
	用紙カセット 2～4	総厚 59.4mm まで
印刷面	印刷する面を上にしてセット	
セット方向	登録した用紙の向き (例) 「用紙幅 148mm×用紙長 200mm」の場合 (例) 「用紙幅 200mm×用紙長 148mm」の場合	

3 下表を参照してプリンタードライバーの設定をし、印刷を実行します。

OS	設定画面	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	1 で登録した用紙
		給紙装置	用紙をセットした給紙装置
Mac OS X	ページ設定	用紙サイズ	1 で登録した用紙
	印刷設定	給紙装置	用紙をセットした給紙装置

☞ Windows：27 ページ「Windows での使い方」
☞ Mac OS X：51 ページ「Mac OS X での使い方」

以上で終了です。

印刷の中止

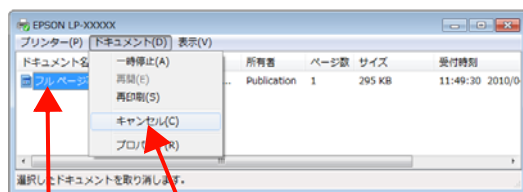
印刷処理を中止するときは、次のいずれかの方法でコンピューター上の印刷データ、またはプリンター上の印刷データを削除します。

コンピューターで中止

Windows の場合

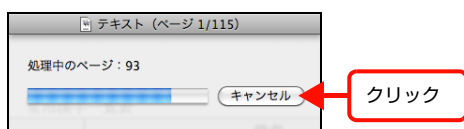
1 **画面右下のタスクバー上のプリンターアイコンをダブルクリックします。**

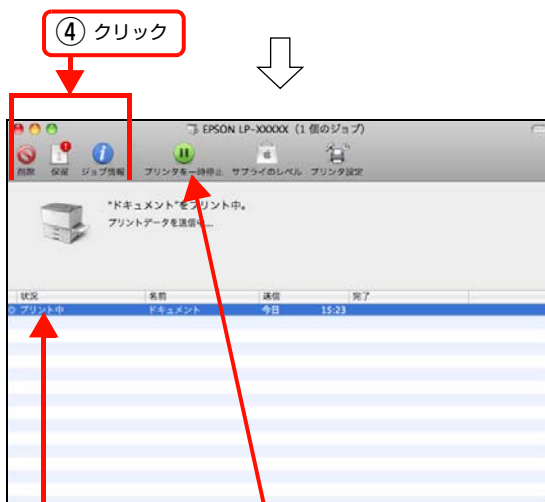
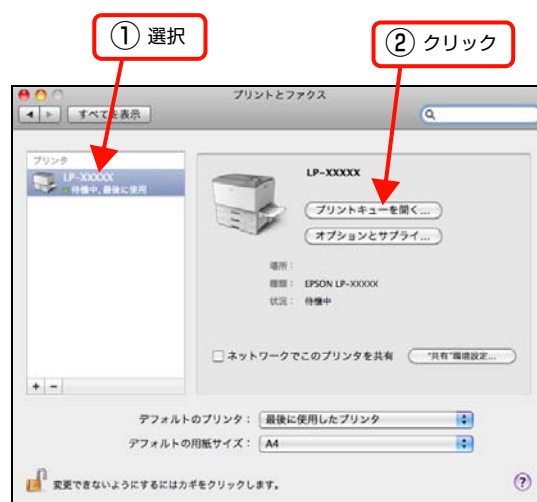
2 **中止したい印刷データをクリックして選択し、［ドキュメント］の［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。**

処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

コンピューター上の処理が続いているときは、以下のいずれかの方法で削除します。

アプリケーションソフトによっては、印刷中であることを知らせる画面が表示されることがあります。表示されているときは、印刷を中止するボタン（［キャンセル］など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

Mac OS X v10.5.x 〜 v10.6.x の場合

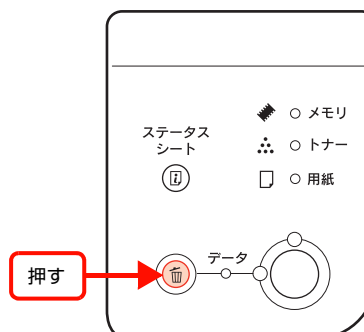
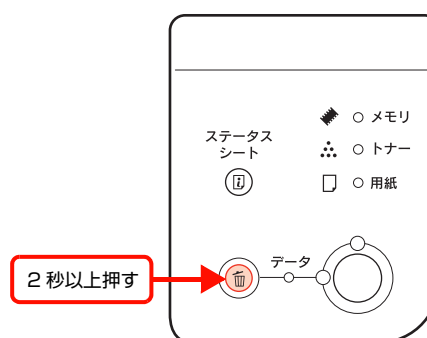
［システム環境設定］－［プリントとファクス］－［プリントキューを開く］を開き、印刷中のジョブを選択して削除（または保留 / 再開）できます。

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンターの印刷可ランプが点灯します。

Mac OS X v10.4.11 の場合

［プリンタ設定ユーティリティ］を開き、印刷中のジョブを選択して削除（または保留 / 再開）できます。

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンターの印刷可ランプが点灯します。

操作パネルで中止

- 印刷中のデータを削除するには
  【ジョブキャンセル】ボタンを押します。

- プリンターが受信したすべての印刷データを削除するには
  【ジョブキャンセル】ボタンを約 2 秒以上押し続けます。

Windows での使い方

付属のソフトウェアディスクには、プリンタードライバーなど本機を使用するのに必要なソフトウェアが収録されています。ここでは、主なソフトウェアの使い方を説明します。

プリンタードライバーの使い方

コンピューターのアプリケーションソフトで作成または表示した文書や画像を印刷するには、プリンタードライバーが必要です。プリンタードライバーでは、出力する用紙のサイズや向き、印刷品質などに関するさまざまな設定ができます。

プリンタードライバーは、『セットアップガイド』（冊子）の手順に従ってセットアップを行うとインストールされます。

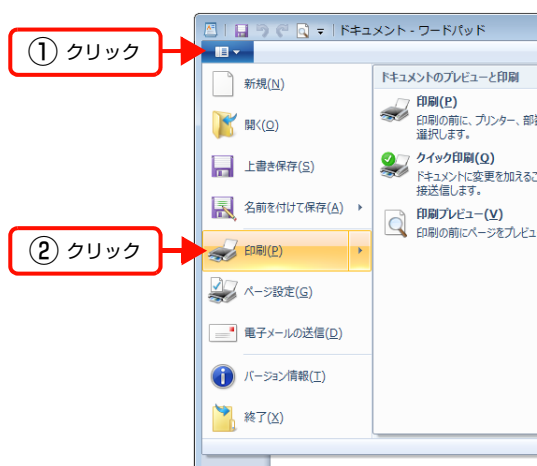
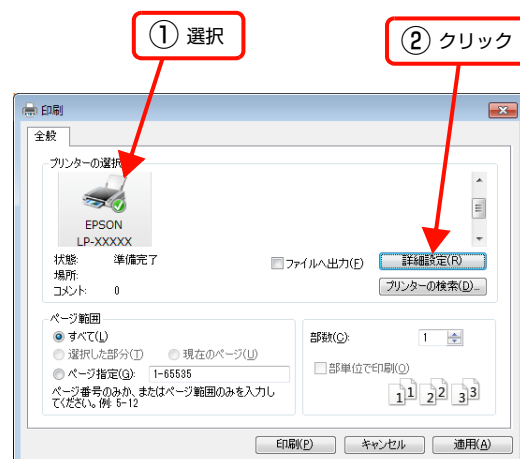
設定画面の開き方

印刷に関する各種の設定は、プリンタードライバーのプロパティーを開いて変更します。プロパティーの開き方は、大きく分けて 2 通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。異なる点は、各設定項目の説明を参照してください。

アプリケーションソフトから開く

通常の印刷時は、アプリケーションソフトからプリンタードライバーのプロパティーを開いて設定します。アプリケーションソフトからプリンタードライバーのプロパティーを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

ここでは、Windows 7 に添付の「ワードパッド」の例を説明します。

1 **左上のワードパッドボタンから [印刷] をクリックして [印刷] 画面を表示させます。**

2 **[プリンターの選択] で本機を選択して [詳細設定]（または [プロパティ]）をクリックします。**

以上で終了です。

[スタート] メニューから開く

Windows の [スタート] メニューからプリンタードライバーのプロパティーを開きます。ここでの設定は、アプリケーションソフトから開いた設定画面の初期値になりますので、よく使う値を設定しておくと便利です。

ここでは、代表的な方法を説明します。

1 **Windows の [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] の順にクリックします。**

Windows Vista/Windows Server 2008:
[スタート] ― [コントロールパネル] ― [プリンタ] の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003:
[スタート] – [プリンタと FAX] の順にクリックします。

2 **本機のアイコンを右クリックして、表示されたメニューで [プリンターのプロパティー]（または [プロパティ]、[印刷設定]）をクリックします。**

[プリンターのプロパティー]（または [プロパティ]、[印刷設定]）で設定できる機能が異なります。異なる点は、各設定項目の説明を参照してください。

参考

- [プロパティ] の設定を行うには、標準ユーザー以上の権限が必要です。
- Windows XP/Windows Vista で [詳細設定] － [標準の設定] を変更するには、管理者権限が必要です。

以上で終了です。

設定項目の概要

設定画面の概要を説明します。

設定画面の開き方は以下を参照してください。

☞ 27 ページ「設定画面の開き方」

各設定項目の詳細はプリンタードライバーヘルプを参照してください。

☞ 29 ページ「ヘルプの見方」

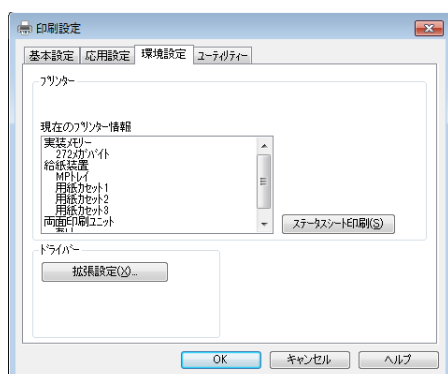
[基本設定]画面

印刷の基本的な設定をします。

[応用設定]画面

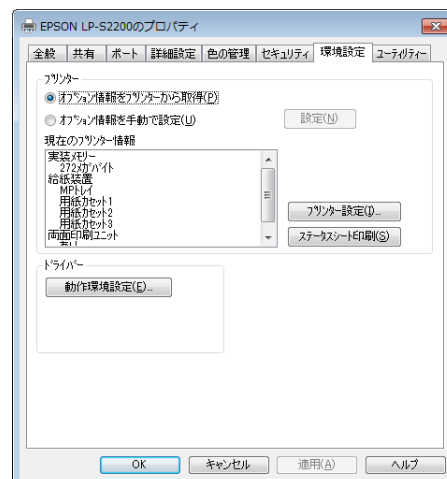
拡大／縮小印刷、印刷品質などを必要に応じて設定します。

[環境設定]画面（印刷設定）

取り付けたオプションの確認ができるほか、プリンタードライバーの動作環境に関する設定をします。

[環境設定]画面（プリンターのプロパティー）

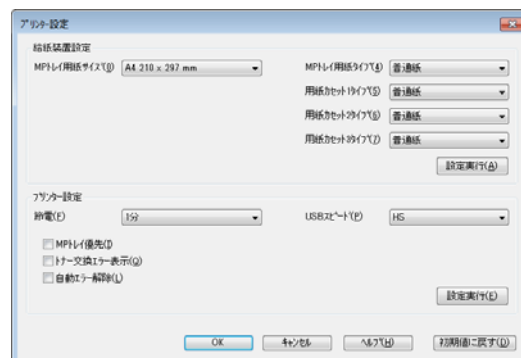
取り付けたオプションの設定や確認、プリンタードライバーの動作環境に関する設定をします。

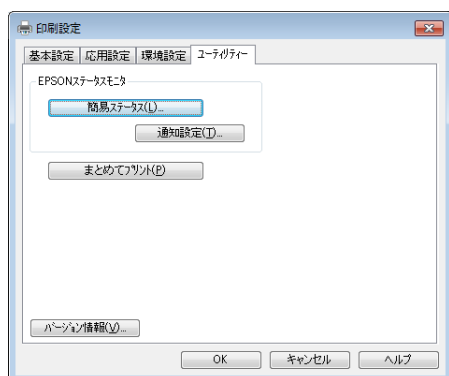
設定画面は、［スタート］メニューからのみ開けます。

☞ 27 ページ「［スタート］メニューから開く」

[プリンター設定]画面

［環境設定］画面内にある［プリンター設定］をクリックすると表示され、プリンターの動作環境を詳細に設定できます。

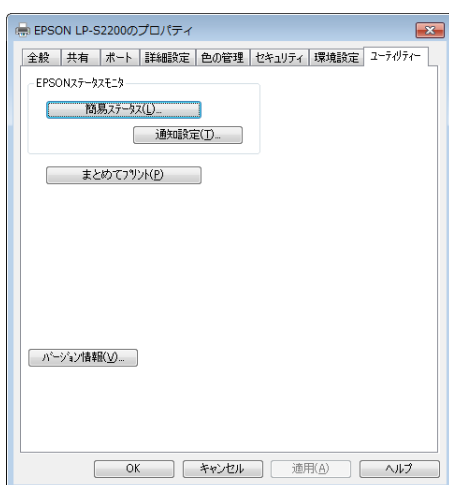
設定画面は、［スタート］メニューからのみ開けます。

☞ 27 ページ「［スタート］メニューから開く」

[ユーティリティー]画面(印刷設定)

まとめてプリントの起動とEPSONステータスモニタ(プリンター監視ユーティリティー)の動作に関する設定をします。EPSON ステータスモニタはソフトウェアディスクの［ソフトウェア一覧］でインストールすると、すべての項目が表示されます。

[ユーティリティー]画面(プリンターのプロパティー)

画面の内容は、「［ユーティリティー］画面（印刷設定）」と同様です。

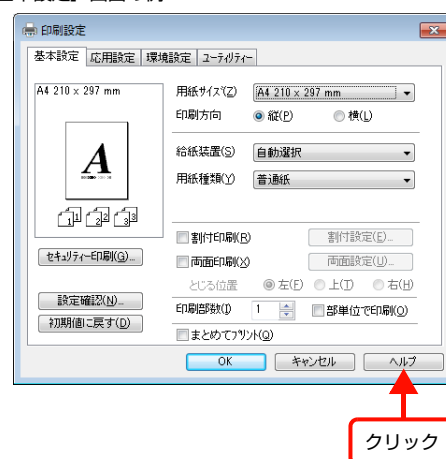
設定画面は、［スタート］メニューからのみ開けます。

☞ 27 ページ「［スタート］メニューから開く」

ヘルプの見方

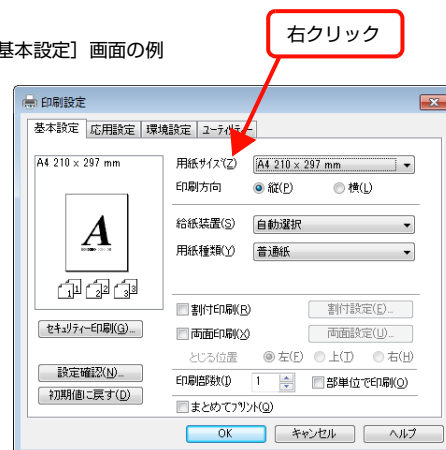
プリンタードライバーの各設定項目の詳細は、プリンタードライバーヘルプに掲載されています。ヘルプ画面は以下の3つの方法で開けます。

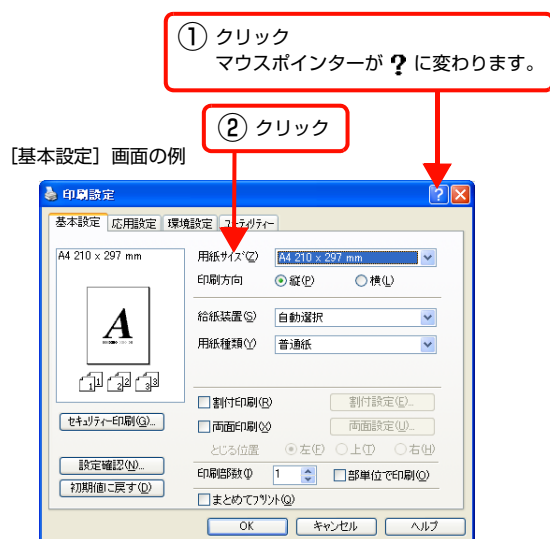
方法 1

調べたい項目がある画面の［ヘルプ］をクリックします。

［基本設定］画面の例

方法 2

調べたい項目の文字の上で右クリックして、表示されたヘルプをクリックします。

［基本設定］画面の例

方法 3

？をクリックしてから、調べたい項目の文字の上でクリックします（Windows Vista/Windows Server 2008/Windows 7 は除く）。

プリンターの監視

プリンターのエラーや消耗品の残量、印刷の進行状況などがコンピューター上で確認できます。これは、EPSON ステータスモニタ（プリンター監視ユーティリティー）の機能です。

インストール方法は以下を参照してください。

☞ 48 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

使用条件

EPSON ステータスモニタでは、以下の環境で使用しているプリンターの監視ができます。

ローカル接続

コンピューターのインターフェイスが双方向通信に対応していること。

Windows XP/Windows Vista のリモートデスクトップ機能 * を利用している状態で、移動先のコンピューターから、そのコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷すると、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

* 移動先のモバイルコンピューターなどからオフィスネットワーク内のコンピューター上にあるアプリケーションソフトやファイルへアクセスし、操作することができる機能。

TCP/IP 直接接続

EpsonNet Print または Standard TCP/IP 接続であること。

Windows 共有プリンター

共有プリンターを提供しているコンピューター（プリントサーバー）上に、対応するプリンターのドライバーがインストールされ、かつ、そのプリンターの共有設定がされていて、タスクトレイの［通知設定］画面で［共有プリンターを監視させる］にチェックが付いていること。

☞ 33 ページ「監視・通知の設定」

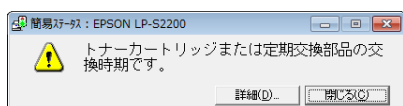
参考

- NetBEUI を使用した直接印刷と IPP 印刷では、ネットワークプリンターの監視はできません。
- 共有プリンターを提供しているコンピューター（プリントサーバー上）で、［共有プリンターを監視させる］をチェックした後でプリンターの接続先を変える場合は、一旦このチェックを外して［OK］をクリックしてから、再度チェックしてください。
- Windows Vista の［通知設定］画面で［共有プリンターを監視させる］にチェックすると、Windows Vista のユーザーアカウント制御により、プログラムの実行を許可する確認画面が表示されます。
  確認画面では、［続行］をクリックしてください。

エラーの表示

コンピューターからの印刷中にエラーが発生すると、［簡易ステータス］画面が表示され、エラーの内容をお知らせします。［詳細］をクリックすると［詳細ステータス］画面が表示されます。

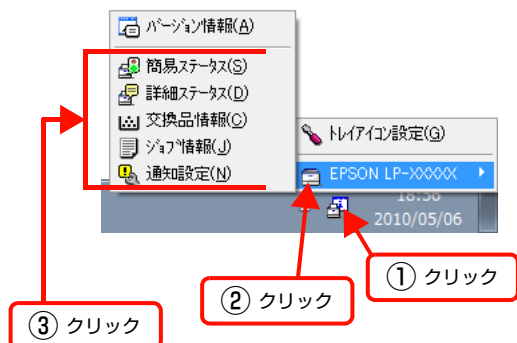
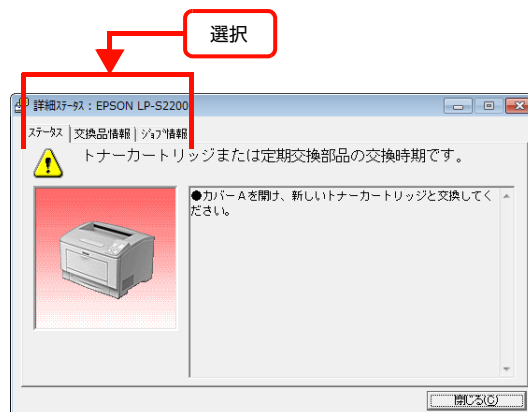
エラーが解消されると、画面は自動的に閉じます。

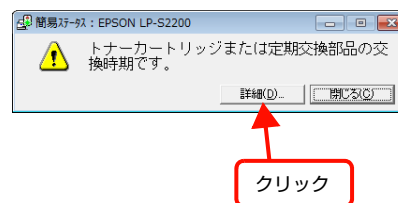
［簡易ステータス］画面

［詳細ステータス］画面

プリンターの状態の確認

［簡易ステータス］、［詳細ステータス］、［交換品情報］、［ジョブ情報］の各画面を開くとプリンターの状態が確認できます。

画面の開き方は以下の通りです。

タスクトレイから本機を選択し、［簡易ステータス］、［詳細ステータス］、［交換品情報］、［ジョブ情報］を選択します。

［詳細ステータス］、［交換品情報］、［ジョブ情報］は、タブをクリックして切り替えることもできます。

各画面の概要

［簡易ステータス］画面

プリンターの状態を示すメッセージが表示されます。［詳細］をクリックすると［詳細ステータス］画面が表示されます。

［詳細ステータス］画面

プリンターの状態を示すメッセージや、エラーの対処方法などが表示されます。

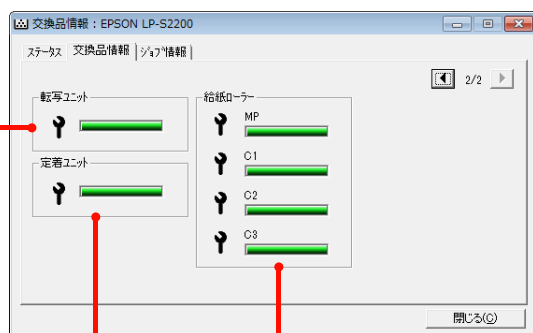
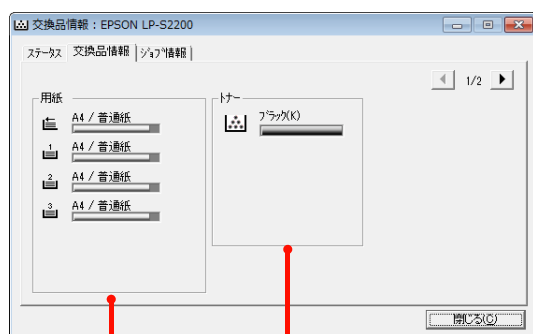
①アイコン / メッセージ

プリンターの状態を示すメッセージとアイコンが表示されます。

②イラスト / メッセージ

プリンターの状態を示すメッセージと、該当箇所を示すイラストが表示されます。エラーが発生すると、対処方法が表示されます。

[交換品情報]画面

交換品の寿命（残量）などが表示されます。画面右上の表示切り替えボタン［ ◀ ］/［ ▶ ］をクリックすると、画面が切り替わります。

①用紙

給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、用紙残量の目安を表示します。

②トナー

トナーの残量の目安を表示します。トナーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

③転写ユニット

転写ユニットの寿命の目安を表示します。転写ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

④定着ユニット

定着ユニットの寿命の目安を表示します。定着ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑤給紙ローラー

給紙ローラーの寿命の目安を表示します。給紙ローラーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

[ジョブ情報]画面

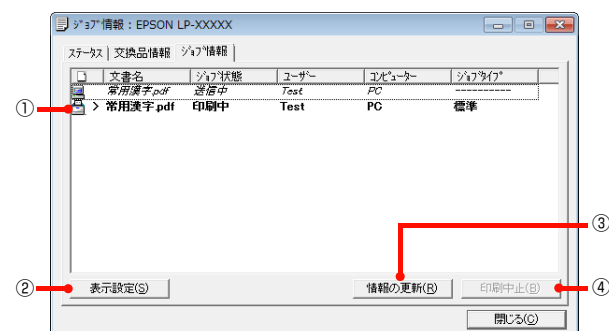
ネットワーク環境で印刷中またはプリンターで処理中のジョブの状態が表示されます。

TCP/IP 接続のネットワーク環境で、かつ以下の条件を満たすときに使用できます。

- プリントサーバーを介した共有設定

プリントサーバーの OS	Windows Server 2003/ Windows Vista/ Windows Server 2008 Windows 7
クライアントの OS	Windows XP/ Windows Vista Windows 7
プリンターとプリントサーバーの接続方法	EpsonNet Print Standard TCP/IP

- プリントサーバーを介さないネットワーク接続

クライアントの OS	Windows XP/ Windows Vista Windows 7
プリンターとクライアントの接続方法	EpsonNet Print Standard TCP/IP

①ジョブリスト

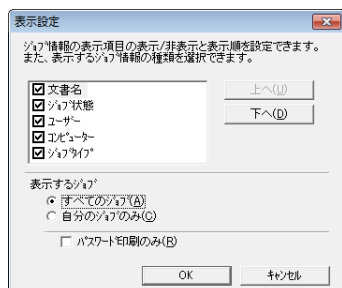
コンピューターでスプール中またはプリンターで処理中のジョブの文書名、状態、ユーザー名、コンピューター名、ジョブタイプを表示します。リスト一番左のアイコンは、印刷の状態に応じて変化します。

ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブでは、以下の情報は表示されません。

- 送信中ジョブ
- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

② [表示設定]ボタン

ジョブリストの表示内容を設定します。

表示する項目名にチェックを付けると表示され、チェックを外すと表示されません。また、項目を選択してから［上へ］/［下へ］をクリックすると、ジョブリスト内での表示順序が変更できます。

③ [情報の更新]ボタン

最新のジョブ情報を表示します。

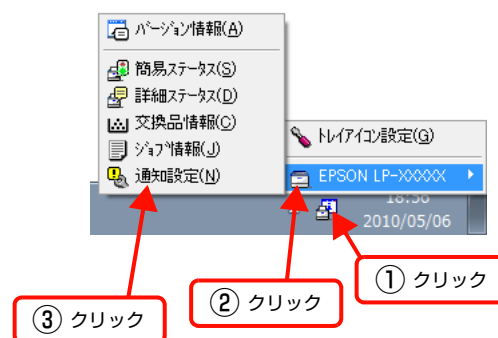
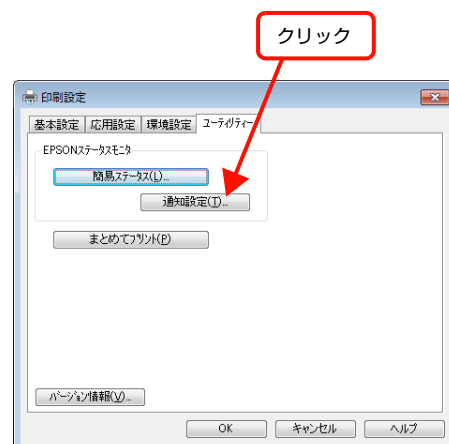
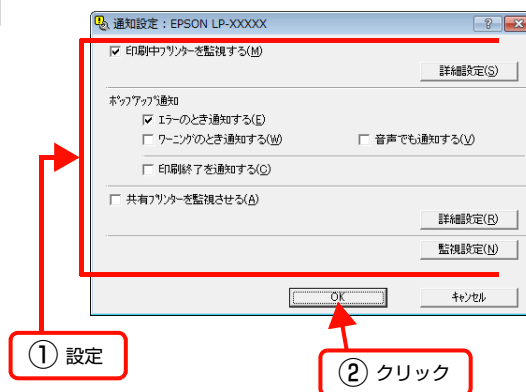
④ [印刷中止]ボタン

ジョブリストに表示されている印刷中、送信中、待機中、保持のジョブを選択し、［印刷中止］をクリックすると、そのジョブの印刷を中止することができます。
ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブは中止できません。

監視・通知の設定

EPSON ステータスモニタで、どのような状態を画面表示するか、音声通知するか、共有プリンターを監視するかなどを設定します。
設定方法は以下の通りです。

1 **タスクトレイまたはプリンタードライバーの［ユーティリティー］画面から［通知設定］画面を開きます。**

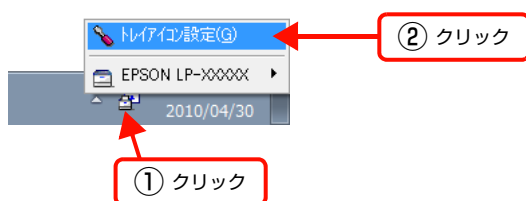
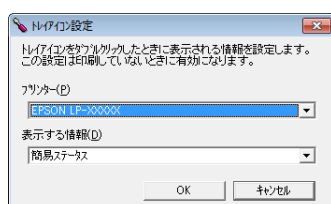
タスクトレイから開く場合

プリンタードライバーから開く場合

2 **必要な項目を設定します。**

設定項目の詳細は、画面のヘルプを参照してください。
☞ 29 ページ「ヘルプの見方」

以上で終了です。

トレイアイコンの設定

タスクトレイにある EPSON ステータスモニタのアイコンを、印刷していない状態でダブルクリックしたとき、どのプリンターの何を表示するか設定します。印刷しているときは、印刷中のプリンターの簡易ステータスが表示されます。

設定方法は以下の通りです。

1 **タスクトレイの EPSON ステータスモニタのアイコンをクリックし、［トレイアイコン設定］をクリックします。**

2 **［トレイアイコン設定］画面で、［プリンター］と［表示する情報］を選択します。**

以上で終了です。

バーコードフォントの使い方

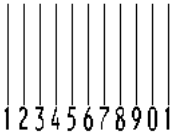
付属のソフトウェアディスクには、Epson バーコードフォントが収録されています。Epson バーコードフォントは、データキャラクター（バーコードに登録する文字列）を入力するだけで、簡単にバーコードシンボルを作成できるフォントです。通常必要な、データキャラクター以外のコードやマージン、OCR-B フォント（バーコード下部の文字）などの入力が不要です。

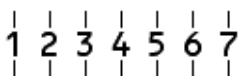
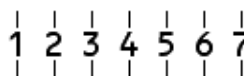
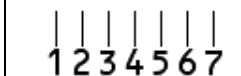
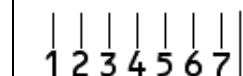
インストール方法は以下を参照してください。

☞ 48 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

バーコードフォントの種類

Epson バーコードフォントの種類は以下の通りです。

各バーコードの仕様や規格の詳細は、仕様書や市販の解説書などを参照してください。

JAN(標準バージョン)

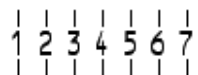
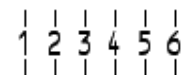
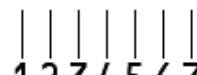
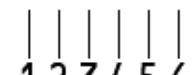
<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON JAN-13</td><td>EPSON JAN-13 Short</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td colspan="2">12</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td>60 ～ 96pt</td><td>36 ～ 90pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td>60pt、75pt（標準）</td><td>36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報（入力不要）</td><td colspan="2">• レフト / ライトマージン
• レフト / ライトガードバー
• チェックデジット
• OCR-B
• センターバー</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td colspan="2">123456789012</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td>123456789012</td><td>123456789012</td></tr>
<tr><td>印刷</td><td>1 234567 890128</td><td>1 234567 890128</td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td>JIS X 0501</td><td>• JAN-13 のバーの高さを低くしたもの
• 日本国内でのみ使用可能</td></tr>
</table>

JAN(短縮バージョン)

<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON JAN-8</td><td>EPSON JAN-8 Short</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td colspan="2">7</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td>52 ～ 96pt</td><td>36 ～ 90pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td>52pt、65pt（標準）</td><td>36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報（入力不要）</td><td colspan="2">• レフト / ライトマージン
• レフト / ライトガードバー
• チェックデジット
• OCR-B
• センターバー</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td colspan="2">1234567</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td>1234567</td><td>1234567</td></tr>
<tr><td>印刷</td><td>1234 5670</td><td>1234 5670</td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td>－</td><td>• JAN-8 のバー高さを低くしたもの
• 日本国内でのみ使用可能</td></tr>
</table>

UPC

<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON UPC-A</td><td>EPSON UPC-E</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td colspan="2">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td>11</td><td>6</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td colspan="2">60 ～ 96pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td colspan="2">60pt、75pt（標準）</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報（入力不要）</td><td>• レフト / ライトマージン
• レフト / ライトガードバー
• チェックデジット
• OCR-B
• センターバー</td><td>• レフト / ライトマージン
• レフト / ライトガードバー
• チェックデジット
• OCR-B
• ナンバーシステムの「0」</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td>12345678901</td><td>123456</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td>12345678901</td><td>123456</td></tr>
<tr><td>印刷</td><td>1 23456 78901 2</td><td>0 123456 5</td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td>Regular タイプ。補足コードはサポートしていません。</td><td>Zero Suppression タイプ（余分な 0 を削除）</td></tr>
</table>

Code39

フォント名		EPSON Code39	EPSON Code39 CD	EPSON Code39 Num	EPSON Code39 CD Num
OCR-B		なし		あり	
チェックデジット		なし	あり	なし	あり
キャラクター種類		英数字（A～Z、0～9)、記号（－　．　スペース　＄　／　＋　％）			
桁数		制限なし			
入力可能サイズ		26～96pt		36～96pt	
読み取り保証サイズ		26pt、52pt、78pt		36pt、72pt	
自動設定される情報（入力不要）		• 左／　右クワイエットゾーン • スタート／　ストップキャラクター • チェックデジット			
例	入力	1234567			
	画面表示	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1234567	1234567
	印刷			1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7 S
備考		• JIS X 0503 • スペースを表すバーコードを入力したいときは、「＿」（アンダーライン）を入力してください。			

Code128

フォント名		EPSON Code128
OCR-B		なし
チェックデジット		あり
キャラクター種類		すべての ASCII 文字（95 文字）
桁数		制限なし
入力可能サイズ		26 ～ 96pt
読み取り保証サイズ		26pt、52pt、78pt
自動設定される情報（入力不要）		• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクター • コードセットの変更キャラクター • チェックデジット
例	入力	1234567
	画面表示	1234567
	印刷	
備考		• JIS X 0504 • コードセット A、B、C をサポートしています。入力するキャラクターのコードセットが途中で変わったときに、自動的にコードセットの変換コードを挿入します。

Interleaved 2 of 5

<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON ITF</td><td>EPSON ITF CD</td><td>EPSON ITF Num</td><td>EPSON ITF CD Num</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td colspan="2">なし</td><td colspan="2">あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td>なし</td><td>あり</td><td>なし</td><td>あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td colspan="4">数字（0 ～ 9）</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td colspan="4">制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td colspan="2">26 ～ 96pt</td><td colspan="2">36 ～ 96pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td colspan="2">26pt、52pt、78pt</td><td colspan="2">36pt、72pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報（入力不要）</td><td colspan="4">• 左 / 右クワイエットゾーン
• スタート / ストップキャラクター
• チェックデジット
• 文字列先頭の「0」（合計文字数が偶数でない場合のみ）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td colspan="4">1234567</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td>1234567</td><td>1234567</td><td>1234567</td><td>1234567</td></tr>
<tr><td>印刷</td><td></td><td></td><td>01234567</td><td>12345670</td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td colspan="4">キャラクターを2個一組で扱います。キャラクターの合計数が奇数個の場合、Epson バーコードフォントは自動的にキャラクターの先頭に 0 を追加して偶数個になるようにします。</td></tr>
</table>

NW-7

フォント名		EPSON NW-7	EPSON NW-7 CD	EPSON NW-7 Num	EPSON NW-7 CD Num
OCR-B		なし		あり	
チェックデジット		なし	あり	なし	あり
キャラクター種類		数字（0 ～ 9）、記号（－　＄　：　／　．　＋）			
桁数		制限なし			
入力可能サイズ		26 ～ 96pt		36 ～ 96pt	
読み取り保証サイズ		26pt、52pt、78pt		36pt、72pt	
自動設定される情報（入力不要）		• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクター（入力しない場合） • チェックデジット			
例	入力	1234567			
	画面表示	1234567	1234567	1234567	1234567
	印刷			A1234567A	A12345674A
備考		• JIS X 0503 • スタート / ストップキャラクターのどちらかを入力すると、もう一方も同じになるように自動的挿入されます。スタート / ストップキャラクターを入力しない場合は、両方に自動的に「A」が自動挿入されます。			

郵便番号（カスタマーバーコード）

<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON J-Postal Code</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td>なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td>あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td>数字（0 ～ 9）、英文字（A ～ Z）、記号（－）</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td>8 ～ 11.5pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td>8pt、9pt、10pt、11.5pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報（入力不要）</td><td>• バーコードの上下左右 2mm の空白
• 入力時の－（ハイフン）の削除
• スタート / ストップコード
• 住所表示番号の 13 桁調整
• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td>123-4567</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td>1 2 3 – 4 5 6 7</td></tr>
<tr><td>印刷</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td>• 郵便番号（3桁）－郵便番号（4桁）－住所表示番号（バーコードに変換後 13 桁まで）を入力します。住所表示番号は入力時の桁数の制限はありませんが、バーコードに変換後 13 桁を超える部分は省略されます。また住所表示番号が 13 桁に満たないときは、13 桁になるように末尾にコードが挿入されます。
• 印刷領域やレイアウト枠は余裕をもって設定してください。</td></tr>
</table>

GS1-128(EAN-128)

<table>
<tr><td colspan="2">フォント名</td><td>EPSON EAN128</td></tr>
<tr><td colspan="2">OCR-B</td><td>あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">チェックデジット</td><td>あり</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャラクター種類</td><td>数字（0 ～ 9)、英文字（A ～ Z）
括弧（ ）は、アプリケーション識別子 (AI) を識別するためのみ使用します。英文字は大文字のみサポートが、入力は小文字で行います。</td></tr>
<tr><td colspan="2">桁数</td><td>アプリケーション識別子 (AI) により桁数が異なります。
01：GTIN（グローバルトレードアイテムナンバー）
4桁「(01)」＋ 13 桁（数字）
17：バッチ / ロットナンバー
4桁「(17)」＋6桁（数字）
10：保証期限日
4桁「(10)」＋最大 20 桁（英数字）
30：数量
4桁「(30)」＋最大８桁（数字）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入力可能サイズ</td><td>36pt 以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">読み取り保証サイズ</td><td>36pt、72pt</td></tr>
<tr><td colspan="2">自動設定される情報
（入力不要）</td><td>• 左／右クワイエットゾーン
• スタート／ストップキャラクター
• FNC1 キャラクター
（Code128 との識別、および可変長アプリケーション識別子用データの区切りのため）
• コードセットの変更キャラクター
• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="3">例</td><td>入力</td><td>(01)1491234567890(17)990101(30)12(10)abc</td></tr>
<tr><td>画面表示</td><td>(01)1491234567890(17)990101(30)12(10)ABC</td></tr>
<tr><td>印刷</td><td>(01)14912345678901(17)990101(30)12(10)ABC</td></tr>
<tr><td colspan="2">備考</td><td>コードセット A、B、C をサポートしています。入力するキャラクターのコードセットが途中で変わったときは、自動的にコードセットの変換コードが挿入されます。</td></tr>
</table>

標準料金代理収納

フォント名		EPSON EAN128_AI91
OCR-B		あり
チェックデジット		あり
キャラクター種類		数字（0 ～ 9）、記号（－） 括弧 (　) は、アプリケーション識別子 (AI) を識別するためのみ使用します。 ハイフンは、入力する数字間のセパレーターとして使用します。
桁数		４桁「(91)」＋ 46 桁（数字間の「-」を含む）
入力可能サイズ		48pt 以上
読み取り保証サイズ		48pt
自動設定される情報（入力不要）		• 左 / 右クワイエットゾーン • スタート / ストップキャラクター • FNC1 キャラクター（Code128 との識別のために挿入します。） • チェックデジット
例	入力	(91)912345-012345678901234567890-1-010331-0-123000
	画面表示	(91)912345-012345678901234567890-1-010331-0-123000
	印刷	(91) 912345-012345678901234567890１ 010331-0-123000-3
備考		コンビニエンスストアなどで扱う請求書用シンボル

データ作成時のご注意

- 文字の装飾（ボールド / イタリック / アンダーラインなど）、網掛けはしないでください。
- 背景色は、バーコード部分とのコントラストが低下する色を避けてください。
- 文字の回転は、90 度、180 度、270 度以外は指定しないでください。
- 文字間隔は変更しないでください。
- 文字の縦あるいは横方向のみを拡大 / 縮小しないでください。
- アプリケーションソフトのオートコレクト機能は使用しないでください。
  例）文字間隔の自動調整
  　　行末に存在するスペース削除
  　　連続する複数個のスペースをタブなどに変換
  　　記号の変換
- 入力した文字をバーコードに変換する際に、バーコードとして必要なキャラクターを自動的に追加するため、バーコードの長さが入力時よりも長くなることがあります。バーコードと周囲の文字が重ならないように注意してください。
- 一行に2つ以上のバーコードを入力するときは、バーコード間をタブで区切ってください。スペースで区切るときは、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。バーコードフォントでスペースを入力すると、スペースがバーコードの一部となってしまいます。
- 入力したキャラクターの桁数が大きい場合、バーコードの高さを、全長の 15%以上になるように自動的に調整します。バーコードの周囲に文字が入っているときは、バーコードと重ならないように間隔を空けてください。（Code39/Code128/Interleaved 2 of 5/NW-7/GS1-128、標準料金代理収納）
- アプリケーションソフトで、改行を示すマークの表示 / 非表示を選択できる場合、バーコードの部分とそうでない部分が区別しやすいよう、改行マークが表示される設定にしておくことをお勧めします。

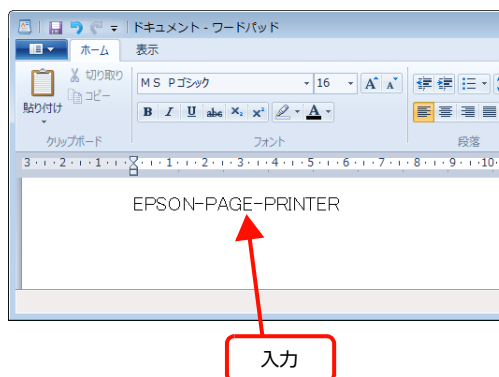
印刷時のご注意

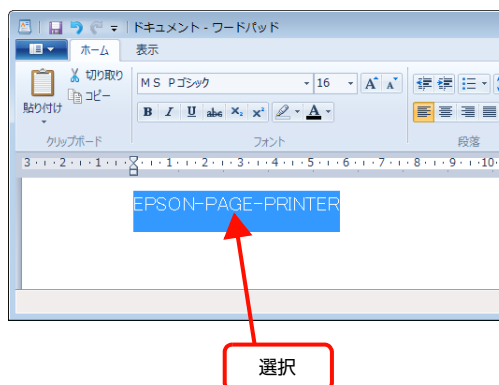
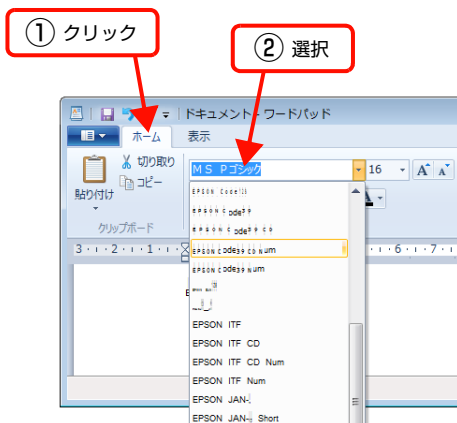
- トナーの濃度や紙質あるいは、お使いのアプリケーションソフトによっては、印刷されたバーコードが読み取り機で読み取れないことがあります。お使いの読み取り機で認識テストをしてからご利用いただくことをお勧めします。
- Epson バーコードフォントは、本機に付属しているプリンタードライバーでのみ印刷可能です。
- プリンタードライバーで、以下の通り設定してください。

画面	項目	設定値
基本設定	割付印刷	チェックなし（OFF）
応用設定	拡大 / 縮小	チェックなし（OFF）
応用設定（応用設定－詳細設定）	印刷品質	きれい（600dpi）
応用設定－詳細設定	トナーセーブ	チェックなし（OFF）

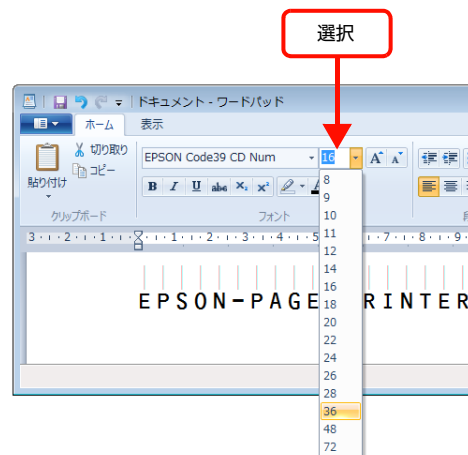
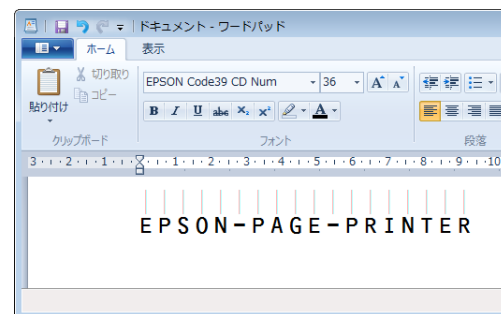
バーコード作成 / 印刷の手順

ここではWindows 7のワードパッドを例に、Epsonバーコードフォントの作成と印刷の手順を説明します。

1 **ワードパッドを起動し、バーコード変換する文字をすべて半角（1Byte）で入力します。**

2 **入力した文字を選択します。**

選択した範囲が反転表示になります。

3 **［ホーム］タブの［フォント］グループで、印刷したい Epson バーコードフォントを選択します。**

4 **フォントサイズを変更します。**

推奨または使用可能なフォント（キャラクター）サイズは、バーコードフォントの種類と OS のバージョンによって異なります。

☞ 35 ページ「バーコードフォントの種類」

5 **入力した文字が、図のように表示されます。**

6 **印刷を実行します。**

入力したデータがバーコードとして印刷されます。

入力したデータが不適当な場合などプリンタードライバーがエラーと判断すると、画面表示と同様のフォントが出力されます。この場合バーコードとして読み取りはできません。

以上で終了です。

TrueType フォントの使い方

付属のソフトウェアディスクには、Epson TrueType フォントと OCR-B* TrueType フォントが収録されています。インストールすると、アプリケーションソフトで使用できる書体が追加され、より表現豊かな文書を作成することができます。

* 光学的文字認識に用いる目的で開発され、JISX9001 に規定された書体の名称。

インストール方法は以下を参照してください。

☞ 48 ページ「ソフトウェアを選択してインストール」

ソフトウェアディスクに収録されているフォントは以下の通りです。

Epson TrueType フォント

フォント名	印刷例
EPSON 行書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 教科書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 正楷書体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 丸ゴシック体 M	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太角ゴシック体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太明朝体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太行書体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント
EPSON 太丸ゴシック体 B	美しく華麗な日本語フォント 美しく華麗な日本語フォント

OCR-B TrueType フォント

フォント名	印刷例
OCR-B	1234567890

ソフトウェアディスクに収録されている OCR-B フォントセットには、OCR-B の規格外の文字も含まれています。

読み取り用に使用するときは、事前に読み取り機で読み取れることを確認してください。トナー状況や用紙の種類によって読み取れないことがあります。OCR-B フォントの保証サイズは 12 ポイントです。

ソフトウェアを選択してインストール

セットアップ時にインストールされないソフトウェアをインストールしたいときや、再インストールが必要なときは、必要なソフトウェアだけを選択してインストールすることができます。

ソフトウェアの不具合などにより、すでにインストールされているソフトウェアをインストールし直したいときは、対象のソフトウェアを一旦削除し、コンピューターを再起動してからインストールしてください。

☞ 49 ページ「ソフトウェアの削除」

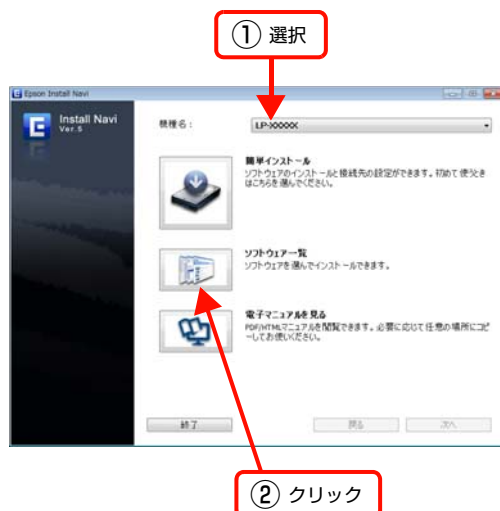
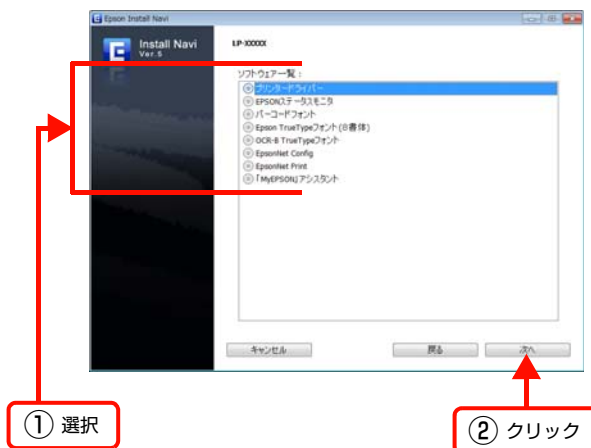
1 **Windows を起動してソフトウェアディスクをセットします。**

① ［自動再生］画面で発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリックします。

② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］または［はい］をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：

2 に進みます。

2 **機種名を選択してから［ソフトウェア一覧］をクリックします。**

3 **インストールするソフトウェアを選択して、［次へ］をクリックします。**

4 **画面の指示に従ってインストール作業を進めます。**

最後に［キャンセル］をクリックしてインストールを終了します。

以上で終了です。

ソフトウェアの削除

インストールしたソフトウェアを削除する方法を説明します。再インストールやバージョンアップをするときは、対象のソフトウェアを削除してから行います。

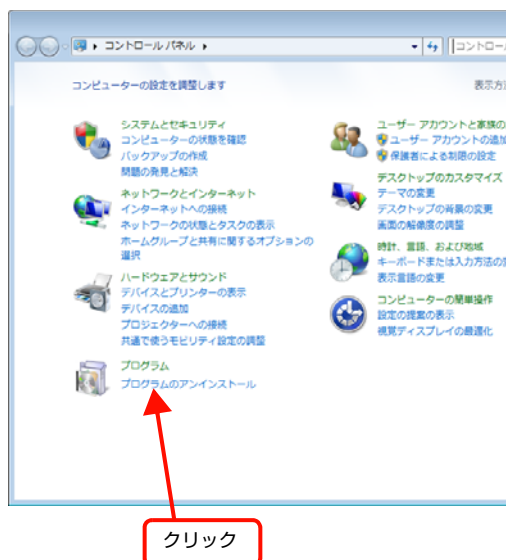
ここではプリンタードライバーの削除を例に説明します。

!重要

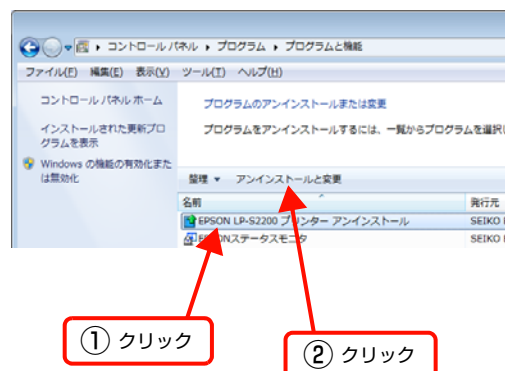
- 管理者権限のあるユーザーでログオンし、ソフトウェアを削除してください。
- 削除したソフトウェアを再インストールする場合は、コンピューターを再起動してください。

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。**

3 **［プログラムのアンインストール］をクリックします。**

Windows XP/Windows Server 2003：
［プログラムの追加と削除］をクリックします。

4 **削除するソフトウェアを選択して［アンインストールと変更］をクリックします。**

削除したい機種名のプリンタードライバーを選択すると、EPSON ステータスモニタも一緒に削除します。EPSON ステータスモニタだけを削除したいときは、「EPSON ステータスモニタ」を選択してください。

Windows XP/Windows Server 2003：
［プログラムの変更と削除］をクリックしてから削除するソフトウェアを選択し［変更と削除］をクリックします。

5 **本機のアイコンを選択して［OK］をクリックします。**

6 **画面の指示に従って作業を進めます。**

7 **終了のメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。**

削除したソフトウェアを再インストールする場合は、コンピューターを再起動させてください。

以上で終了です。

ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアディスクに収録されているプリンタードライバーなどのソフトウェアは、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいソフトウェアをお使いください。

入手方法

最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。最新バージョンの情報は、ホームページでご確認ください。バージョンは、数字が大きいほど新しいものです。

アドレス　http://www.epson.jp/

バージョンアップの手順

ソフトウェアのバージョンアップの手順は以下の通りです。

旧バージョンのソフトウェアを削除 ☞49 ページ「ソフトウェアの削除」

↓

新バージョンのソフトウェアを入手

↓

ファイルを解凍してインストール

Mac OS X での使い方

付属のソフトウェアディスクには、プリンタードライバーなど本機を使用するのに必要なソフトウェアが収録されています。ここでは、主なソフトウェアの使い方を説明します。

プリンタードライバーの使い方

コンピューターのアプリケーションソフトで作成または表示した文書や画像を印刷するには、プリンタードライバーが必要です。プリンタードライバーでは、出力する用紙のサイズや向き、印刷品質などに関するさまざまな設定ができます。

プリンタードライバーは、『セットアップガイド』（冊子）の手順に従ってセットアップを行うとインストールされます。用紙や印刷の設定をする前に、［プリンタ設定ユーティリティ］または［システム環境設定］－［プリントとファクス］で本機を選択してください。セットアップ時に選択してから変更していなければ、再選択する必要はありません。

☞『セットアップガイド』（冊子）―「7．コンピューターの接続と設定」

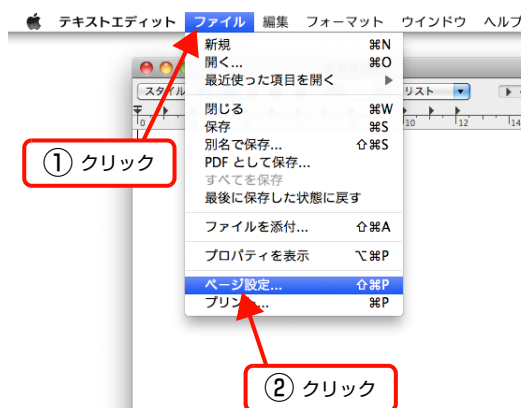
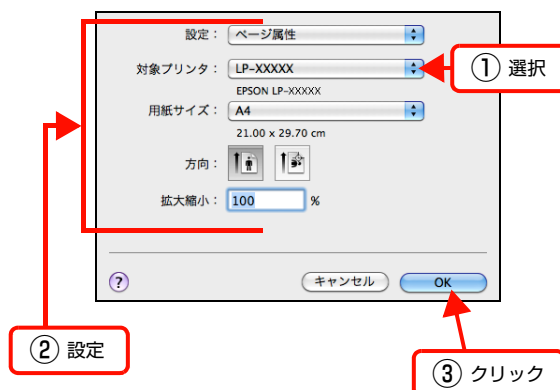
ページ設定

アプリケーションソフトで印刷データを作成するときに、プリンタードライバーの［ページ設定］画面で、用紙サイズなどを設定します。

Mac OS X v10.5.x～v10.6.x は、アプリケーションによっては［ページ設定］画面が表示されません。その場合は、［プリント］画面で設定してください。

1 ［ファイル］メニューから［ページ設定 ...］を選択します。

アプリケーションソフトによってメニュー名が異なります。

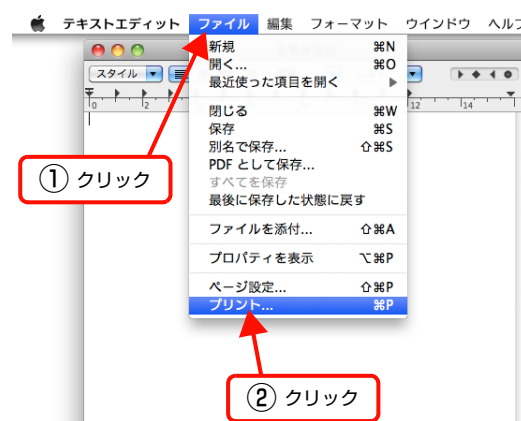
「テキストエディット」の例

2 ［対象プリンタ］から本機を選択して必要な項目を設定し、［OK］をクリックします。

設定項目の詳細はプリンタードライバーヘルプを参照してください。

☞ 52 ページ「ヘルプの見方」

以上で終了です。

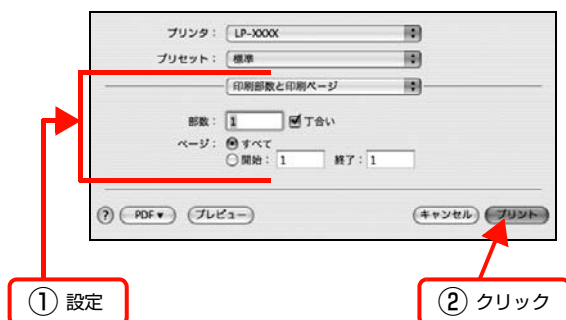
プリント設定

作成したデータを印刷するときは、［プリント ...］画面で印刷関連の設定をします。

1 ［ファイル］メニューから［プリント ...］を選択します。

2 **必要な項目を設定し、[プリント ...]をクリックします。**

印刷が実行されます。
アプリケーションによっては、独自の設定画面を表示するものもあります。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

設定項目の詳細はプリンタードライバーヘルプを参照してください。
☞ 52 ページ「ヘルプの見方」

以上で終了です。

ヘルプの見方

プリンタードライバーの各設定項目の詳細は、プリンタードライバーヘルプに掲載されています。

調べたい項目がある画面の ? をクリックすると、ヘルプが表示されます。

[プリント]画面の例

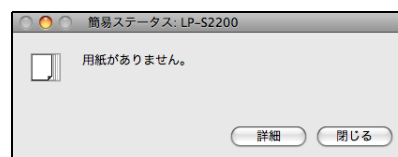
プリンターの監視

プリンターの状態（エラーや消耗品の残量、印刷の進行状況など）がコンピューター上で確認できます。これは、プリンタードライバーとともにインストールされる EPSON ステータスモニタの機能です。

エラーの表示

コンピューターからの印刷中にエラーが発生すると、EPSON ステータスモニタの[簡易ステータス]画面が表示され、エラーの内容をお知らせします。[詳細]をクリックすると[詳細ステータス]画面が表示されます。

エラーが解消されると、[簡易ステータス]画面は自動的に閉じます。

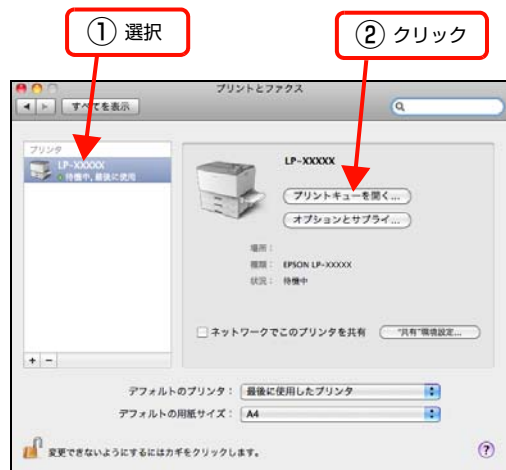
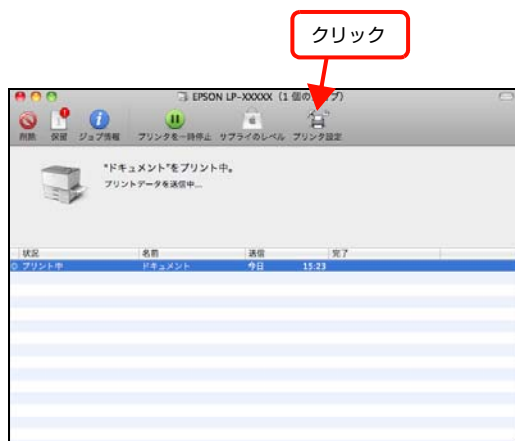
[簡易ステータス]画面

[詳細ステータス]画面

プリンターの状態の確認

[簡易ステータス]、[詳細ステータス]、[交換品情報]、[ジョブ情報] の各画面を開くとプリンターの状態が確認できます。

Mac OS X v10.4.11 は、[プリンタ設定ユーティリティ] で本機を追加した後は、一度印刷設定画面を開いてください。印刷設定画面を開くと、プリンター情報の取得を開始します。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

1 **[システム環境設定] － [プリントとファクス] から本機を選択し、[プリントキューを開く ...] をクリックします。**

2 **プリントキュー画面上の [プリンタ設定] または [ユーティリティ] をクリックします。**

3 **[ユーティリティ] － [プリンタユーティリティを開く] をクリックします。**

Mac OS X v10.5.x：

4 に進みます。

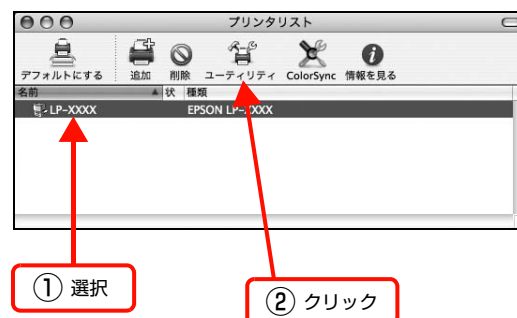
4 **[ステータス]、[交換情報]、[ジョブ情報] のいずれかを選択して切り替えます。**

クリックして画面を切り替えます。

以上で終了です。

Mac OS X v10.4.11：

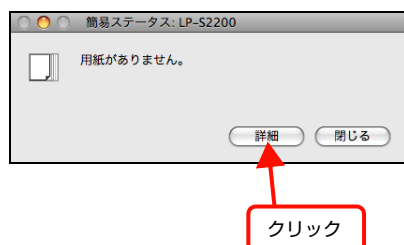
1 **[プリンタ設定ユーティリティ] の [プリンタリスト] から本機を選択し、[ユーティリティ] をクリックします。**

プリンター登録直後は起動しない場合があります。そのときは一度 [プリント] 画面を開く必要があります。

2 **[ステータス]、[交換品情報]、[ジョブ情報] のいずれかを選択して画面を切り替えます。**

クリックして画面を切り替えます。

以上で終了です。

各画面の概要

[簡易ステータス]画面

プリンターの状態を示すメッセージが表示されます。[詳細] をクリックすると [詳細ステータス] 画面が表示されます。

[詳細ステータス]画面

プリンターの状態を示すメッセージや、エラーの対処方法などが表示されます。

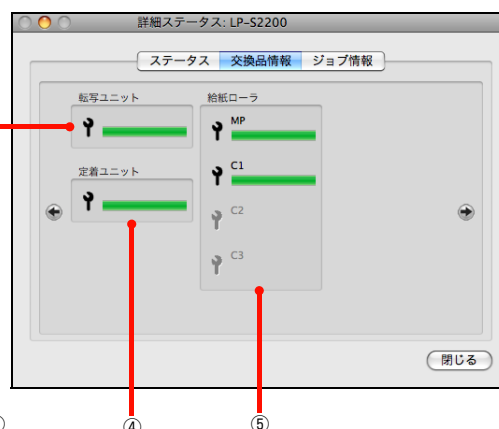
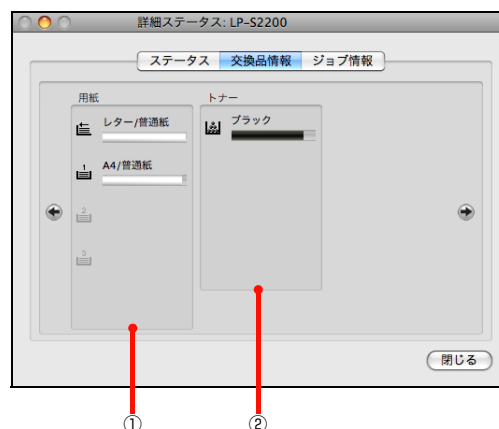
①アイコン / メッセージ

プリンターの状態を示すメッセージとアイコンが表示されます。

②イラスト / メッセージ

プリンターの状態を示すメッセージと、該当箇所を示すイラストを表示します。エラーが発生したときは、対処方法を表示します。

[交換品情報]画面

交換品の寿命（残量）などが表示されます。画面内の表示切り替えボタン [ ] / [ ] をクリックすると、画面が切り替わります。

①用紙

給紙装置にセットされている用紙サイズ、用紙の種類（タイプ）、用紙残量の目安を表示します。

②トナー

トナーの残量の目安を表示します。トナーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

③転写ユニット

転写ユニットの寿命の目安を表示します。転写ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

④定着ユニット

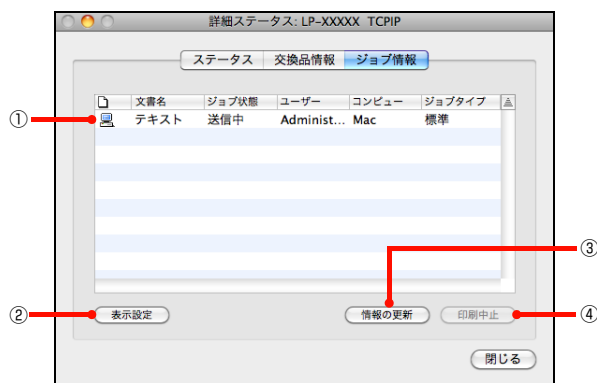
定着ユニットの寿命の目安を表示します。定着ユニットに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

⑤給紙ローラー

給紙ローラーの寿命の目安を表示します。給紙ローラーに関するエラーやワーニングが発生すると、アイコンが点滅します。

[ジョブ情報]画面(オプション装着時)

ネットワーク環境で印刷中またはプリンターで処理中のジョブの状態が表示されます。

プリントサーバーを介さないネットワーク接続(Bonjour、EPSON TCP/IPによる接続)の場合に使用できます。

①ジョブリスト

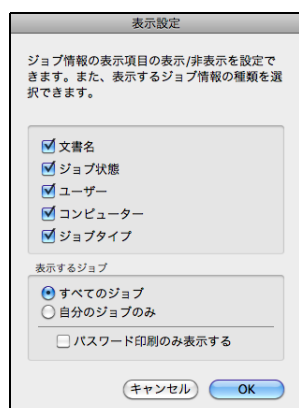
コンピューターでスプール中またはプリンターで処理中のジョブの文書名、状態、ユーザー名、コンピューター名、ジョブタイプを表示します。リスト一番左のアイコンは、印刷の状態に応じて変化します。

ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブの情報は表示されません。

- 送信中ジョブ
- 印刷済みジョブと削除済みジョブ
- 待機中または印刷中の文書名

②[表示設定]ボタン

ジョブリストの表示内容を設定します。

表示する項目名にチェックを付けると表示され、チェックを外すと表示されません。

③[情報の更新]ボタン

最新のジョブ情報を表示します。

④[印刷中止]ボタン

ジョブリストに表示されている印刷中、送信中、待機中、保持のジョブを選択し、[印刷中止]をクリックすると、そのジョブの印刷を中止することができます。

ネットワーク上のほかのユーザーが実行したジョブは中止できません。

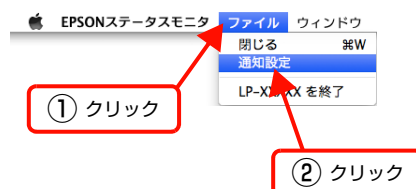
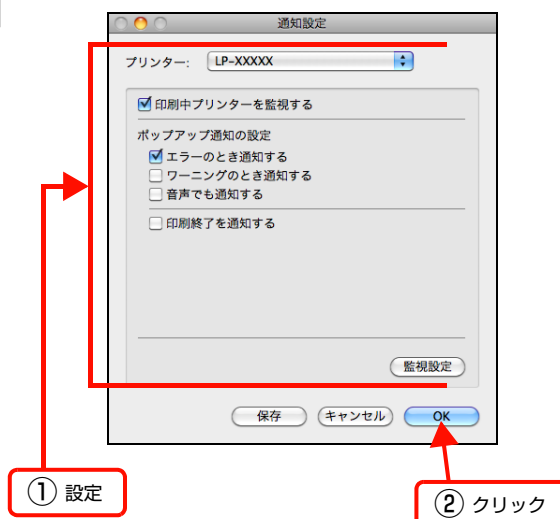
監視・通知の設定

EPSON ステータスモニタで、どのような状態を画面表示するか、音声通知するかなどを設定します。

設定方法は以下の通りです。

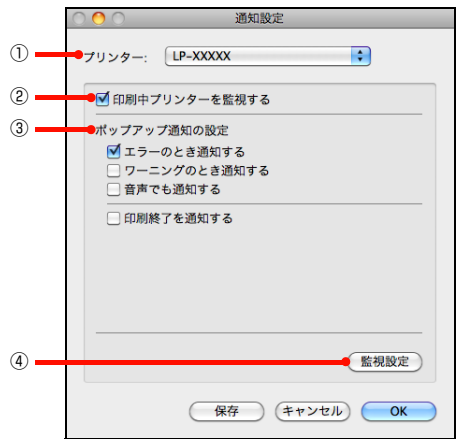
1 **EPSON ステータスモニタを起動します。**

☞ 53 ページ「プリンターの状態の確認」

2 **EPSON ステータスモニタの[ファイル]メニューから[通知設定]をクリックします。**

3 **必要な項目を設定します。**

設定項目の詳細は以下を参照してください。

☞ 56 ページ「[通知設定]画面」

以上で終了です。

［通知設定］画面

①プリンター

複数プリンターを監視しているときに、設定を行うプリンターを切り替えます。

②印刷中プリンターを監視する

印刷中にプリンターを監視します。

③ポップアップ通知の設定

エラーやワーニング発生時に［簡易ステータス］画面で知らせるかどうかを設定します。

項目	内容
エラーのとき通知する	エラー発生時に通知します。
ワーニングのとき通知する	ワーニング発生時に通知します。
音声でも通知する	お使いのコンピューターのサウンド機能が有効な（消音でない）ときに、エラーやワーニングを音声でも通知します。
印刷終了を通知する	印刷が終了すると以下の画面を表示して通知します。 ジョブ管理機能をサポートしていない環境では設定できません。

④［監視設定］ボタン

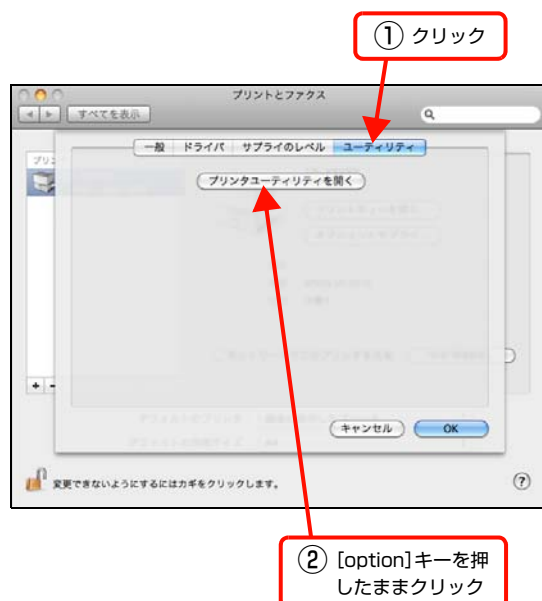
［監視設定］をクリックすると、監視する間隔（ローカル接続時 6 ～ 60 秒 / ネットワーク接続時 15 ～ 60 秒）を設定できます。なお、［初期値に戻す］をクリックすると、監視間隔を初期値に戻します。

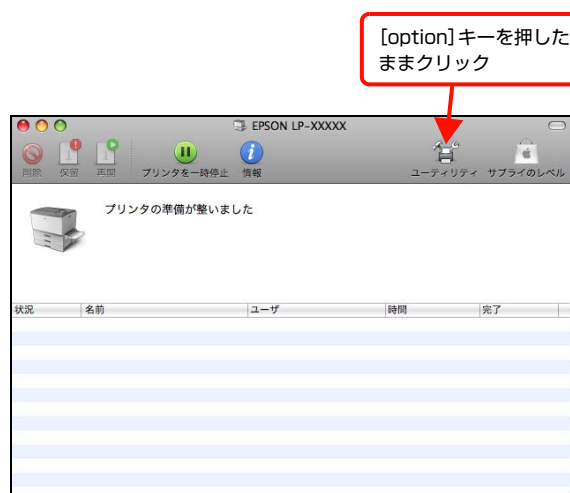
EPSON リモートパネル！

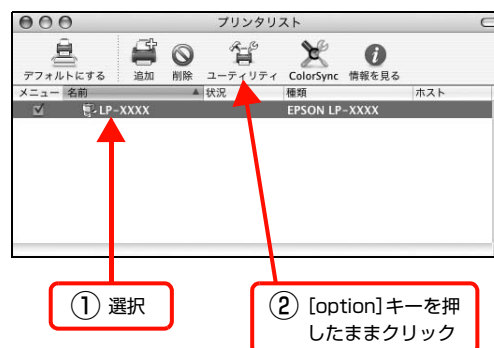
本機のさまざまな機能を設定するには、EPSON リモートパネル！をお使いください。

画面の起動

Mac OS X v10.6.x の場合

［プリントとファクス］で本機を選択して［オプションとサプライ ...］－［ユーティリティ］の順にクリックし、［option］キーを押したまま［プリンタユーティリティを開く］をクリックします。

Mac OS X v10.5.x の場合

［プリントとファクス］で本機をダブルクリックして開き、開いた画面で［option］キーを押したまま［ユーティリティ］をクリックします。

Mac OS X v10.4.11 の場合

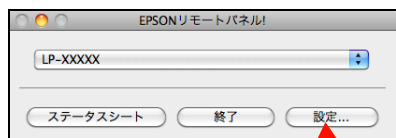
［プリンタ設定ユーティリティ］で本機を選択し、［option］キーを押したまま［ユーティリティ］をクリックします。

参考

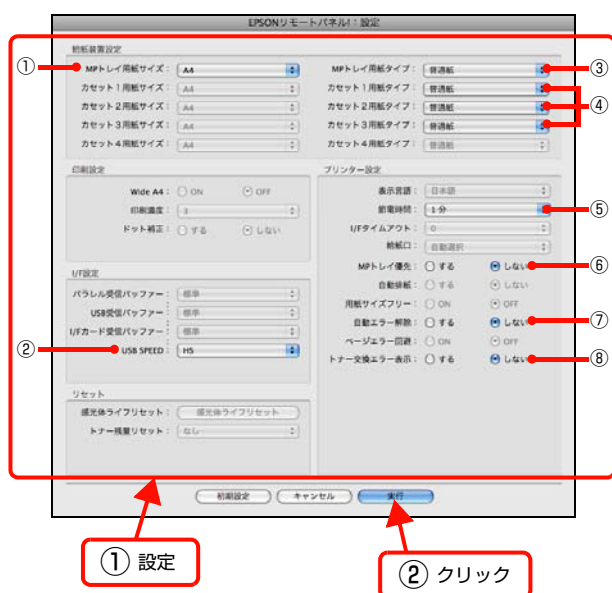
プリンター登録直後は起動しないことがあります。そのときは一度［プリント ...］画面を開く必要があります。

以上で終了です。

各項目の設定

1 **「画面の起動」の方法で表示された画面で［設定 ...］をクリックします。**

☞ 57 ページ「画面の起動」

2 **［設定］画面で必要な項目を設定して、［実行］をクリックします。**

> **参考**
> - 本機に必要のない設定は選択できません。
> - 設定を変更したときは［実行］をクリックすることで有効になります。

項目	説明
①MP トレイ 用紙サイズ	MP トレイにセットした用紙サイズを設定します。
②USB SPEED	USB インターフェイス使用時のデータ転送スピードを指定します。 HS： High Speed 規格の USB インターフェイスを使用して印刷するときに選択します。 FS： Full Speed 規格の USB インターフェイスを使用して印刷するときに選択します。
③ MP トレイ 用紙タイプ	MP トレイにセットした用紙のタイプ（普通紙、印刷済み、レターヘッド、再生紙、色つき、OHP シート、ラベル）を設定します。 印刷時に設定する［プリント ...］画面の［用紙種類］と合わない場合は、最良の印刷結果が得られません。
④カセット * 用紙タイプ * はカセット番号で、1 ～ 3 を表示。	用紙カセットにセットした用紙のタイプ（普通紙、印刷済み、レターヘッド、再生紙、色つき）を設定します。 印刷時に設定する［プリント ...］画面の［用紙種類］と合わない場合は、最良の印刷結果が得られません。
⑤節電時間	節電時間に入るまでの時間（1 分、3 分、5 分、15 分、30 分、60 分、120 分、180 分、240 分）を設定します。頻繁に印刷することがない場合は、本機能により印刷待機時の消費電力を節約することができます。最後の印刷が終了してから、指定した時間（初期値 1 分）が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取ると数秒間ウォーミングアップを行ってから印刷を開始します。
⑥MP トレイ優先	給紙装置の優先順位を設定します。 しない： ［給紙装置］が［自動選択］で MP トレイと各カセットの用紙サイズが同じときに用紙カセットから先に給紙します。 する： ［給紙装置］が［自動選択］で MP トレイと各カセットの用紙サイズが同じときに MP トレイから先に給紙します。
⑦自動エラー 解除	「用紙交換」、「ページエラー」、「メモリーオーバー」などのエラーが発生したときに、一定時間（約 5 秒）経過後にエラー状態を自動的に解除する / しないを設定します。 しない： 上記のエラーが発生したときに、【印刷可】ボタンを押してエラー状態を解除しない限り本機の動作は停止して処理を再開しません。 する： 上記のエラーが発生したときに、一定時間（約 5 秒）経過後、エラー状態を自動的に解除して動作を継続します。

⑧トナー交換エラー表示	トナーがなくなったときに、トナー交換のメッセージを表示するかを設定します。 しない： トナーがなくなっても印刷し続けます。印刷がかすれたり、印刷されない部分が出たりします。 する： トナー交換のメッセージを表示します。印刷中にトナーがなくなったときは、メッセージを表示して印刷を停止します。

以上で終了です。

ソフトウェアを選択してインストール

セットアップ時にインストールされないソフトウェアをインストールしたいときや、再インストールが必要なときは、必要なソフトウェアだけを選択してインストールすることができます。

ソフトウェアの不具合などにより、すでにインストールされているソフトウェアをインストールし直したいときは、対象のソフトウェアを一旦削除してからインストールをし、［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］で本機を選択し直してください。

☞ 60 ページ「ソフトウェアの削除」

1 **Mac OS Xを起動してソフトウェアディスクをセットし開いた画面で、［Install Navi］をダブルクリックします。**

2 **機種名を選択してから［ソフトウェア一覧］をクリックします。**

3 **インストールするソフトウェアを選択して、[次へ] をクリックします。**

4 **画面の指示に従ってインストール作業を進めます。**

最後に［キャンセル］をクリックしてインストールを終了します。

以上で終了です。

ソフトウェアの削除

ソフトウェアの削除は「Uninstaller」を使います。再インストールやバージョンアップをするときは、対象のソフトウェアを削除してから行います。

入手方法

「Uninstaller」を弊社のホームページからダウンロードしてください。

アドレス　http://www.epson.jp/

操作手順

「Uninstaller」を入手時に手順も確認いただき、その手順に従ってください。

ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアディスクに収録されているプリンタードライバーなどのソフトウェアは、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいソフトウェアをお使いください。

入手方法

最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。最新バージョンの情報は、ホームページでご確認ください。バージョンは、数字が大きいほど新しいものです。

アドレス　http://www.epson.jp/

バージョンアップの手順

ソフトウェアのバージョンアップの手順は以下の通りです。

旧バージョンのソフトウェアを削除 ☞60 ページ「ソフトウェアの削除」

↓

新バージョンのソフトウェアを入手

↓

ファイルを解凍してインストール

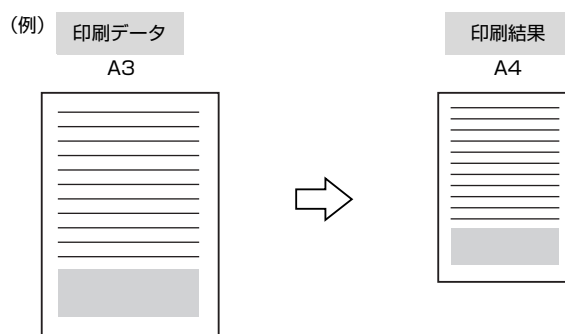
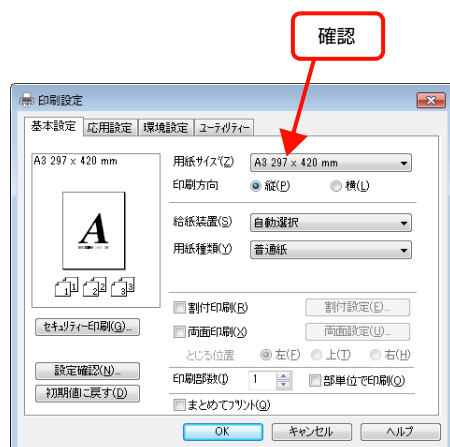
拡大 / 縮小

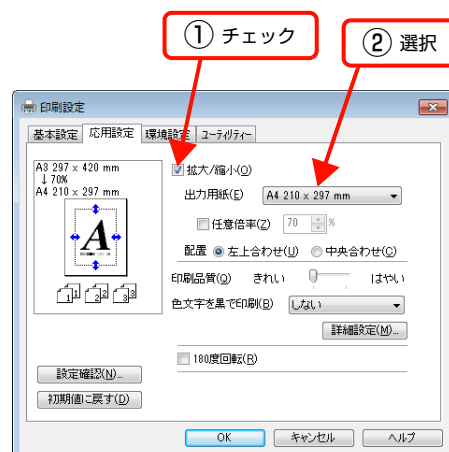
プリンタードライバーの［拡大 / 縮小］機能を使用すると、アプリケーションソフトで作成したデータのサイズと異なるサイズで印刷できます。印刷したい用紙のサイズを指定するだけで、用紙の大きさに合わせて自動的に拡大 / 縮小します。また、拡大 / 縮小率を任意に設定することもできます。

Windows の設定画面を例に説明します。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

Windows : 27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
Mac OS X : 51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以下に設定例を紹介します。

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で、［用紙サイズ］が［A3］になっていることを確認します。

2 ［応用設定］画面で、［拡大 / 縮小］をチェックして［出力用紙］から［A4］を選択します。

- ［配置］は、縦横比の違うサイズに拡大 / 縮小する際に設定してください。A3 から A4 など、縦横比が同じ場合は、どちらを選択しても印刷結果は同じです。
- ［任意倍率］をチェックすると、任意の倍率が指定できます。チェックしなければ、用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小されます。

3 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

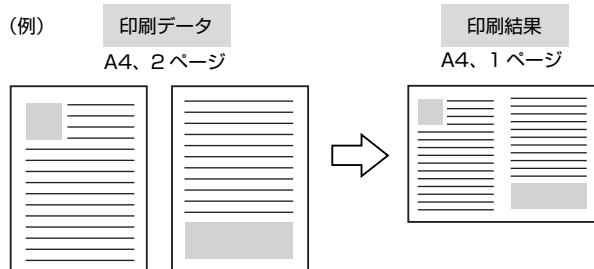
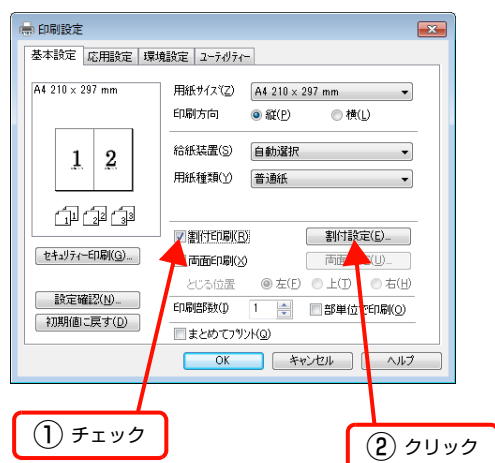
以上で終了です。

複数ページを１ページに割り付け

プリンタードライバーの［割付印刷］機能を使用すると、２ページまたは４ページを１ページに割り付けて印刷できます。
Windows の設定画面を例に説明します。
プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

２ページ割り付け

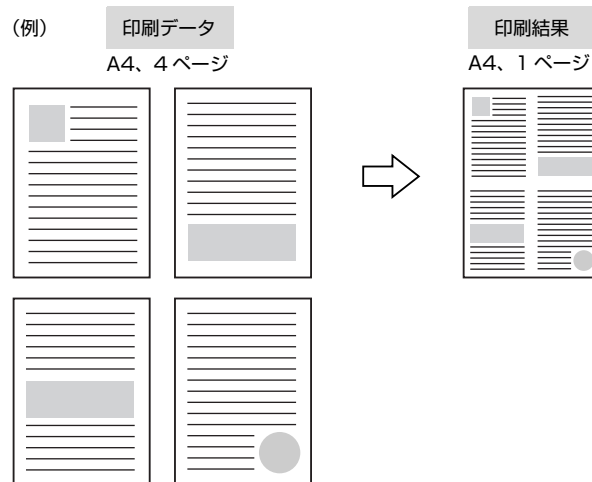
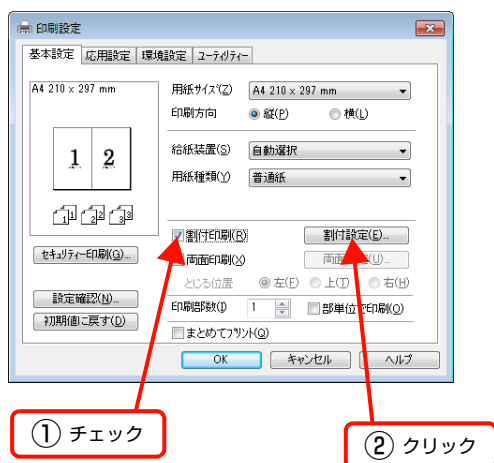
２ページのデータを１ページに割り付けます。印刷データのページサイズと同じサイズの用紙に印刷されます。
以下に設定例を紹介します。

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面で［割付印刷］をチェックし、［割付設定］をクリックします。**

2 **［割付設定］画面の［割付ページ数］で、［２ページ分］を選択します。**

必要に応じて［割付順序］や［枠を印刷］も設定します。

3 **［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

４ページ割り付け

４ページのデータを１ページに割り付けます。印刷データのページサイズと同じサイズの用紙に印刷されます。
以下に設定例を紹介します。

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［割付印刷］をチェックし、［割付設定］をクリックします。

2 ［割付設定］画面の［割付ページ数］で、［4 ページ分］を選択します。

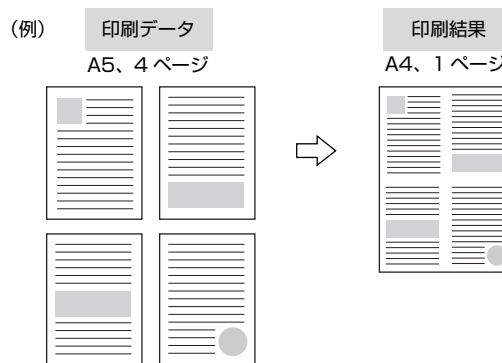
必要に応じて［割付順序］や［枠を印刷］も設定します。

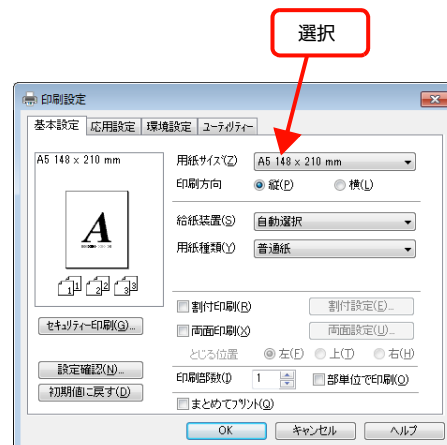
3 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で終了です。

出力用紙サイズを指定

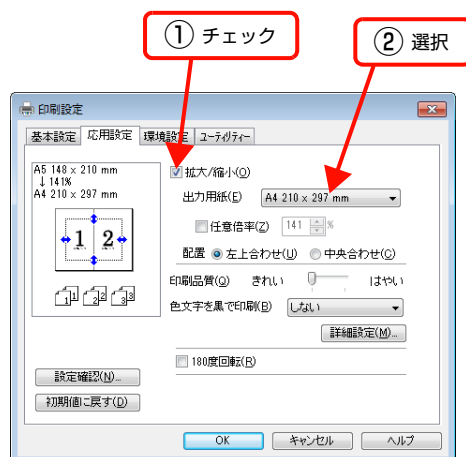
［拡大 / 縮小］機能を併用すると、印刷する用紙サイズを自由に設定できます。

以下に設定例を紹介します。

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で、［用紙サイズ］から［A5］を選択します。

ここでは、印刷データの用紙サイズを設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［割付印刷］をチェックし、［割付設定］をクリックします。

3 **[割付設定] 画面の [割付ページ数] で、[4ページ分] を選択します。**

必要に応じて [割付順序] や [枠を印刷] も設定します。

4 **[応用設定] 画面で [拡大 / 縮小] をチェックし、[出力用紙] から [A4] を選択します。**

5 **[OK] をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

以上で終了です。

両面印刷

プリンタードライバーの［両面印刷］機能を使用すると、用紙の両面に印刷ができます。

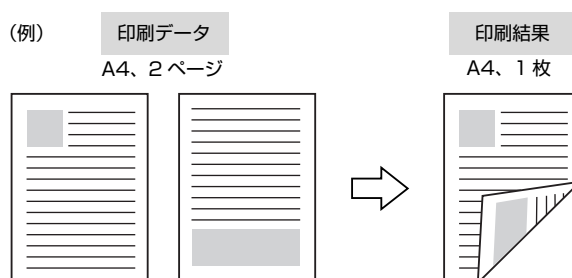
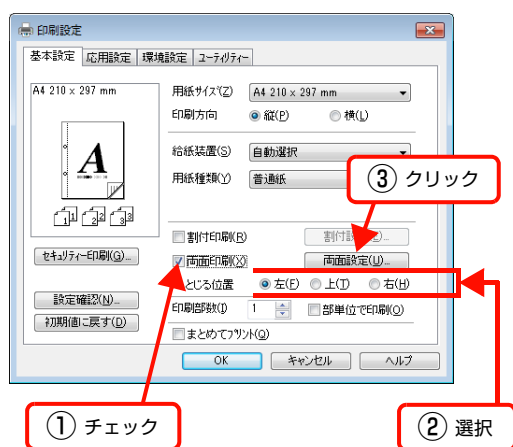
両面印刷ができる用紙の種類は、以下を参照してください。

143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

Windows の設定画面を例に説明します。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

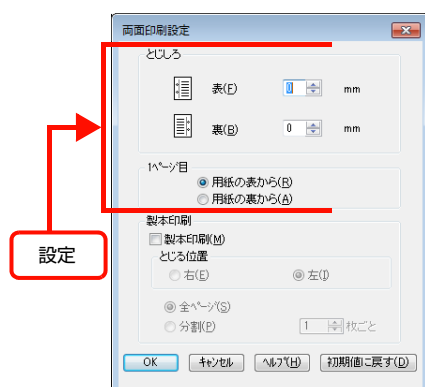
Windows : 27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
Mac OS X : 51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

以下に設定例を紹介します。

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［両面印刷］をチェックし、［とじる位置］を選択して［両面設定］をクリックします。

2 ［両面印刷設定］画面で必要項目を設定します。

［製本する］の詳細は、以下を参照してください。

66 ページ「製本印刷」

3 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で終了です。

製本印刷

プリンタードライバーの［両面印刷］機能を使用すると、製本用にページを並べ替えた印刷ができます。両面に2ページずつ印刷されますので、二つ折りにしてとじるだけで簡単に冊子を作ることができます。

両面印刷ができる用紙の種類は、以下を参照してください。

143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

Windows の設定画面を例に説明します。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

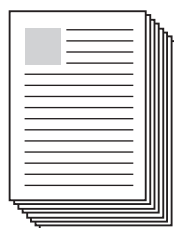
Windows : 27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
Mac OS X : 51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

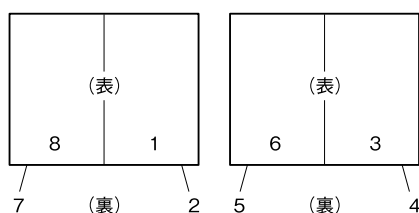
全ページまとめて二つ折り

ページ数が少なく、全ページを重ねて二つ折りにできるときは、この方法で印刷します。印刷データの用紙サイズと同じサイズの用紙に、2ページずつ両面印刷します。

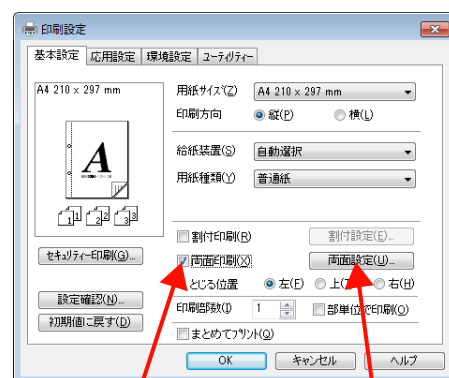
以下に設定例を紹介します。

（例）　印刷データ

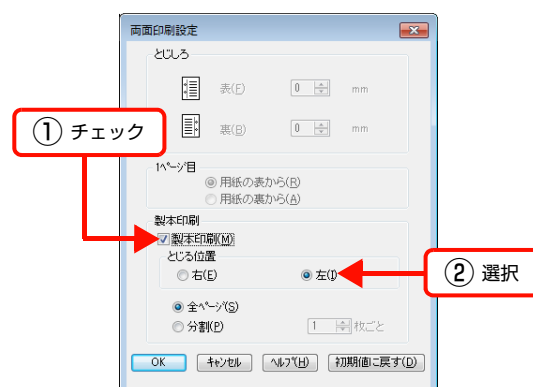
A4、8ページ

印刷結果

A4、2枚に両面、割り付け

仕上がり

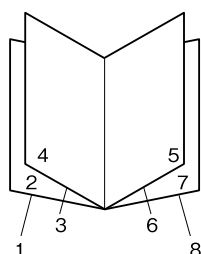
A5、8ページ、右開きの冊子

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［両面印刷］をチェックし、［両面設定］をクリックします。

参考

［割付印刷］や［とじる位置］の設定は、2 で製本印刷の設定をすると無効になります。

2 ［両面印刷設定］画面の［製本印刷］をチェックし、［とじる位置］から［左］を選択します。

3 ［全ページ］を選択します。

4 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

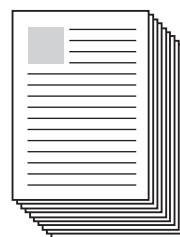
5 印刷された用紙を重ね、1 ページ目（表紙）が表になるように二つ折りにしてとじます。

以上で終了です。

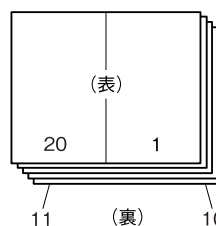
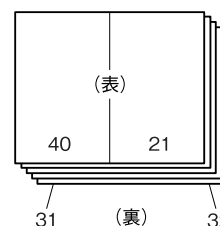
ページを分割して二つ折り

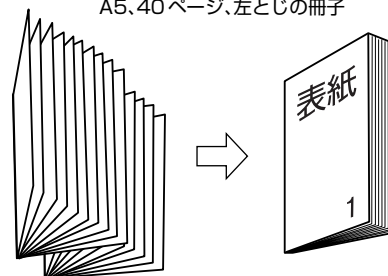
ページ数が多いときなどに、数枚ずつ分割して二つ折りにし、最後に 1 冊にまとめる方法です。印刷データの用紙サイズと同じサイズの用紙に、2 ページずつ両面印刷します。

以下に設定例を紹介します。

（例）　印刷データ

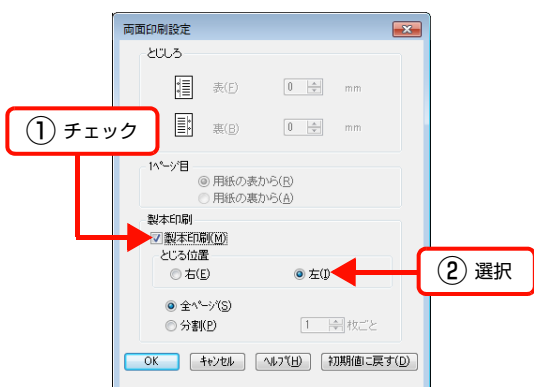
A4、40 ページ

印刷結果

A4、10 枚に両面、割り付け
5 枚ずつ二つ折りにするようにページを並べ替え

仕上がり

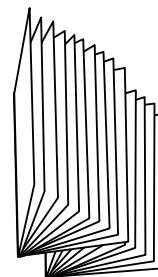
A5、40 ページ、左とじの冊子

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［両面印刷］をチェックし、［両面設定］をクリックします。

参考

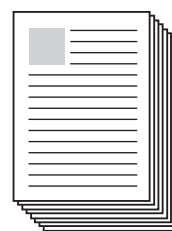
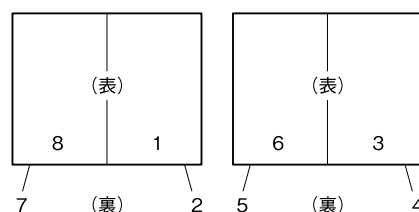
［割付印刷］や［とじる位置］の設定は、2 で製本印刷の設定をすると無効になります。

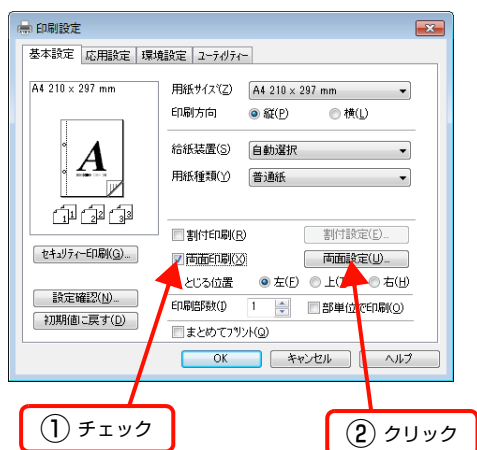
2 ［両面印刷設定］画面の［製本印刷］をチェックし、［とじる位置］から［左］を選択します。

3 ［分割］を選択し、［5 枚ごと］に設定します。

4 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

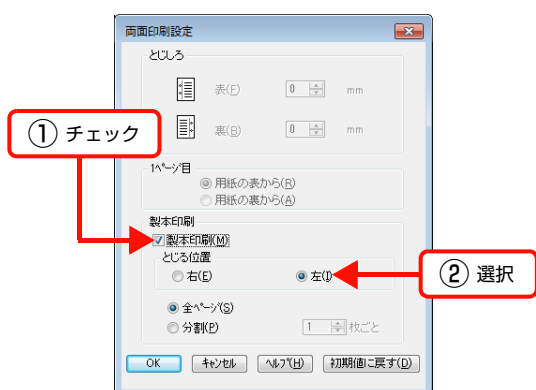
5 印刷された用紙を5枚1組にして重ね､それぞれを二つ折りにしてから重ねてとじます。

以上で終了です。

出力用紙サイズを指定

「拡大／縮小」機能を併用して、出力用紙サイズを設定できます。

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で、［用紙サイズ］から［A4］を選択します。

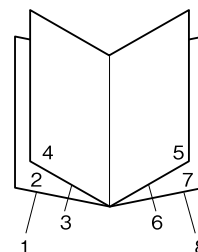
2 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［両面印刷］をチェックし、［両面設定］をクリックします。

参考

［割付印刷］や［とじる位置］の設定は、3 で製本印刷の設定をすると無効になります。

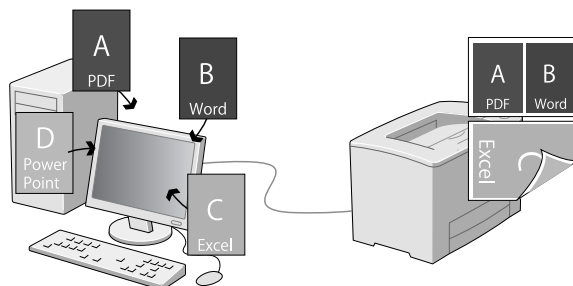
3 ［両面印刷設定］画面の［製本印刷］をチェックし、［とじる位置］から［左］を選択します。

4 ［全ページ］を選択し、［OK］をクリックして画面を閉じます。

5 ［応用設定］画面で［拡大 / 縮小］をチェックし、［出力用紙］から［A3］を選択します。

6 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

7 印刷された用紙を重ね、1 ページ目（表紙）が表になるように二つ折りにしてとじます。

以上で終了です。

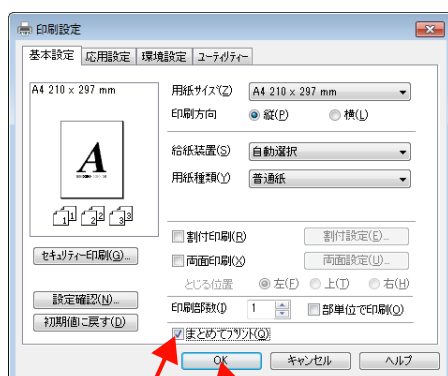
異なるデータを 1 つにまとめて印刷

まとめてプリント機能を使うと、異なるアプリケーションで作成した複数のドキュメントを 1 回にまとめて印刷できます。まとめたデータは、印刷順序や両面、割り付けなどのレイアウトをページ単位で自由に調整できます。イメージを確認しながら調整できるので、簡単に思い通りのレイアウトで印刷できます。

まとめたいデータを一覧にためる

まとめたい印刷ジョブを「まとめてプリント」機能で選択するために、各アプリケーションから印刷を実行します。

まとめてプリントは、かんたん設定 for Office からも設定できます。かんたん設定 for Office は、Version 1.0.1 以降をご使用ください。

1 **印刷したいドキュメントをアプリケーションで開き、印刷を実行するための設定画面からプリンタードライバーの［基本設定］画面を開きます。**

2 **［まとめてプリント］にチェックを付けて、［OK］をクリックします。**

参考

- ［色］/［印刷方向］/［割付印刷］/［両面印刷］の設定は、「まとめてプリント」の設定画面に反映されます。
- 上記を除く設定項目は、「まとめてプリント」時は無視され、初期値の設定で印刷されます。

3 **印刷を実行します。**

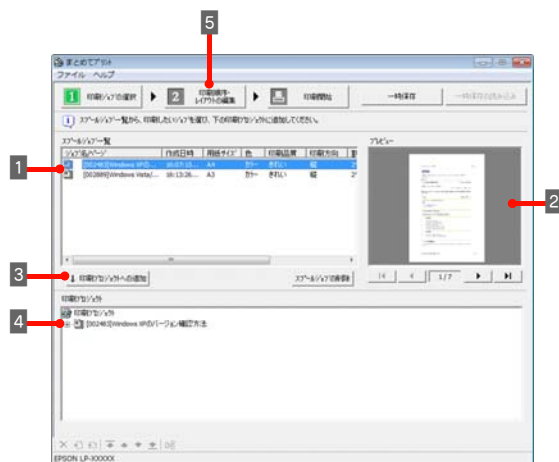
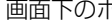
「まとめてプリント」機能が起動して、［スプールジョブ一覧］にジョブがたまります。

［ユーティリティ］画面の［まとめてプリント］をクリックしても、「まとめてプリント」機能を起動できます。

4 **まとめたい印刷ジョブごとに、1～3を繰り返します。**

まとめたいジョブの印刷が終了したら、次にジョブを選択します。

印刷ジョブの選択

［印刷ジョブの選択］画面では、まとめたい印刷ジョブをプレビューで確認しながら選択できます。

1 ［スプールジョブ一覧］からまとめたいジョブやページを選択します。

- ジョブごとに、用紙サイズや割り付けなどの設定を確認できます。
- ［Shift］キーを押したまま選択すると、クリックした範囲のジョブやページを選択できます。
  ［Ctrl］キーを押したまま選択すると、クリックしたジョブやページだけを選択できます。

> 参考
> 複数ページの印刷ジョブをダブルクリックするとツリー図が表示されます。まとめたいジョブをページ単位で選択できます。

2 必要に応じて［プレビュー］でドキュメントの内容を確認します。

ドキュメントが複数ページあるときは、［プレビュー］画面下のボタン（|◀ ◀ 2/7 ▶ ▶|）でページを切り替えできます。

3 ［印刷プロジェクトへの追加］をクリックします。

［スプールジョブの削除］をクリックすると、［スプールジョブ一覧］からジョブやページを削除できます。

> 参考
> - ［スプールジョブ一覧］で選択したまま、ドラッグ＆ドロップしてもジョブやページを追加できます。ジョブは印刷プロジェクトの一番下に追加されます。
> - 処理に時間がかかる際は、進捗を示すプログレスバーが画面下部に表示されます。

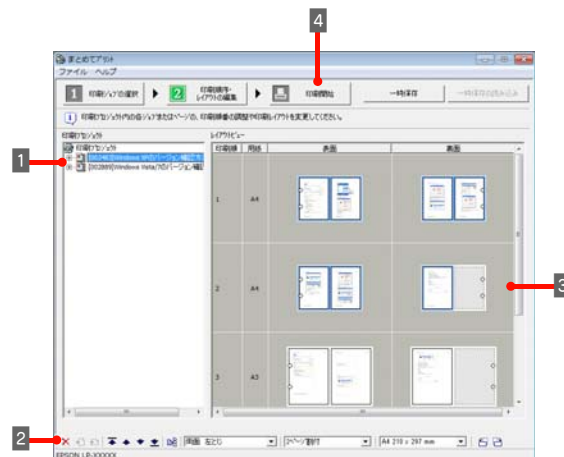
4 ［印刷プロジェクト］で、追加したジョブやページを確認します。

画面下のアイコンを使って、追加したジョブの順番の変更や、削除、白紙ページの追加などができます。
さらにジョブやページを追加するときは、1 ～ 3 を繰り返します。

> ジョブやページをドラッグ＆ドロップして順番を移動できます。

5 ［印刷順序・レイアウトの編集］をクリックして次の手順に進みます。

印刷順序･レイアウトの編集

［印刷順序・レイアウトの編集］画面では、まとめる印刷ジョブのレイアウト（割り付け、用紙サイズ、片面 / 両面など）を変更できます。

1 ［印刷プロジェクト］でジョブやページを選択します。

右クリックして表示されるメニューから、追加したジョブの順番の変更や、削除、白紙ページの追加などができます。

2 ［ツールバー］でジョブまたはページごとの割り付け、片面 / 両面、用紙サイズの設定を変更します。

追加したジョブの順番の変更や、削除、白紙ページの追加などができます。

3 **［レイアウトビュー］でページをドラッグ＆ドロップして順序やページ送りなどを調整します。**

- 選択されているページは、青枠で表示されます。
- ドラッグ＆ドロップすると、ドロップした枠のレイアウト設定（割付印刷や両面印刷などの設定）が適用されます。レイアウト設定を変えずに順序を変更するときは、［印刷プロジェクト］で順序を変更してください。
- 白紙ページを作らないようにページを詰めてレイアウトされます（色（カラーまたはモノクロ）の設定が同じ場合）。
- 両面印刷を選択しているときは、パンチ穴を表示して綴じ方向を示します。

4 **［印刷開始］をクリックします。**

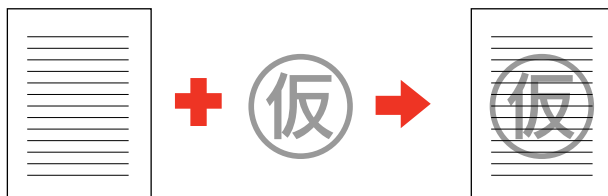
5 **開いた画面で、すべての印刷プロジェクトに共通する印刷条件（給紙装置の設定やセキュリティー印刷など）を設定して、［OK］をクリックします。**

以上で終了です。

！重要

片面と両面が混在するレイアウトにして印刷したときは、片面ページのレイアウトでも両面印刷と同じ動作をするため、消耗品の印刷枚数が少なくなることがあります。

背景に文字や画像を印刷(スタンプマーク)

プリンタードライバーの［スタンプマーク］機能を使うと、印刷文書の背景に「㊙」、「重要」、「㊎」などのスタンプマークを重ねて印刷できます。手作業でスタンプを押すなどの手間が省けて便利です。

スタンプマークの種類は、プリンタードライバーにあらかじめ登録されているもののほか、任意のテキストまたはビットマップ画像（BMP）が登録できます。

☞ 74 ページ「テキストマークの登録」
☞ 75 ページ「ビットマップマークの登録」

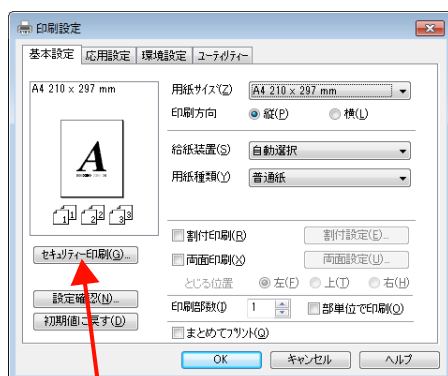
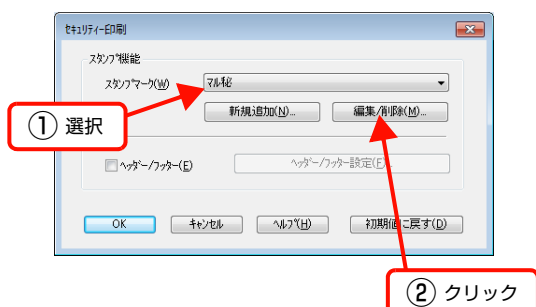
Windows の設定画面を例に説明します。

スタンプマークの設定

設定方法は以下の通りです。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows：27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。**

2 **［セキュリティー印刷］画面の［スタンプマーク］から印刷したいスタンプマークを選択し、［編集 / 削除］をクリックします。**

3 **［スタンプマーク編集］画面でスタンプマークのサイズや濃度、配置などを設定します。**

4 **［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

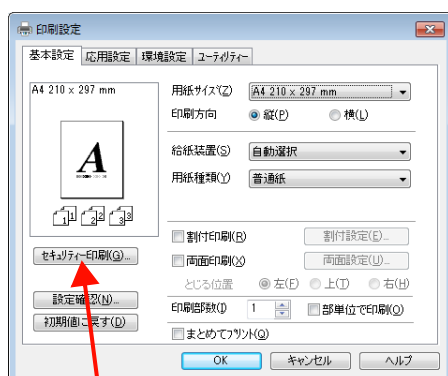
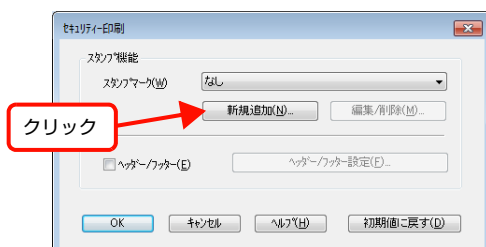
以上で終了です。

テキストマークの登録

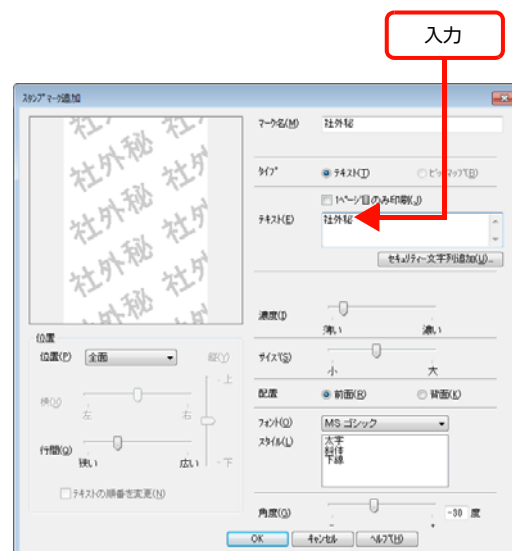
任意のテキストをスタンプマークとして登録する方法を説明します。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

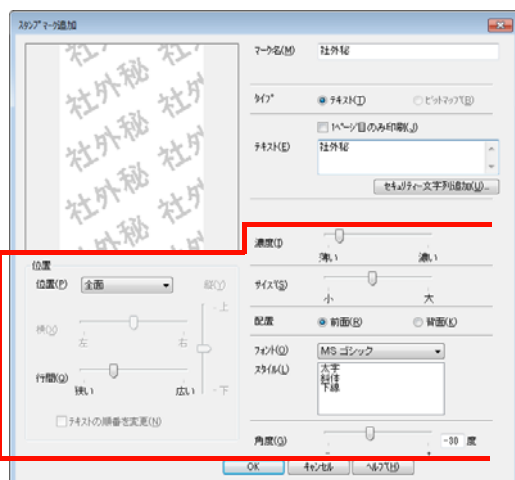
☞ Windows：27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

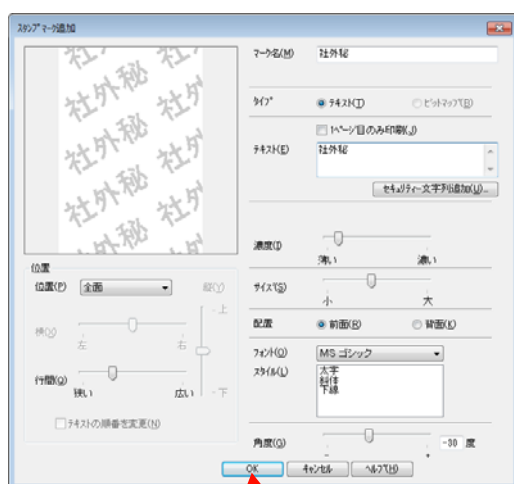
1 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。

2 ［セキュリティー印刷］画面で［新規追加］をクリックします。

3 ［スタンプマーク追加］画面で［マーク名］に任意の登録名を入力します。

4 ［タイプ］から［テキスト］を選択します。

5 ［テキスト］に登録したい文字を入力します。

参考

［位置］で［全面］を選択すると、［セキュリティー文字列追加］が有効になり、ユーザー名やコンピューター名、日付などが選択できます。

6 テキストマークのサイズや濃度、配置などを設定します。

7 [OK] をクリックして [スタンプマーク追加] 画面を閉じます。

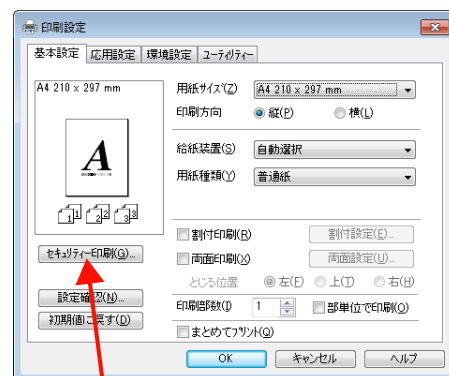
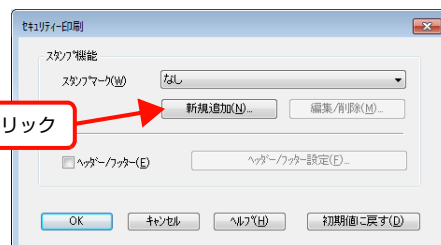
登録したテキストマークがリストに登録されます。

以上で終了です。

ビットマップマークの登録

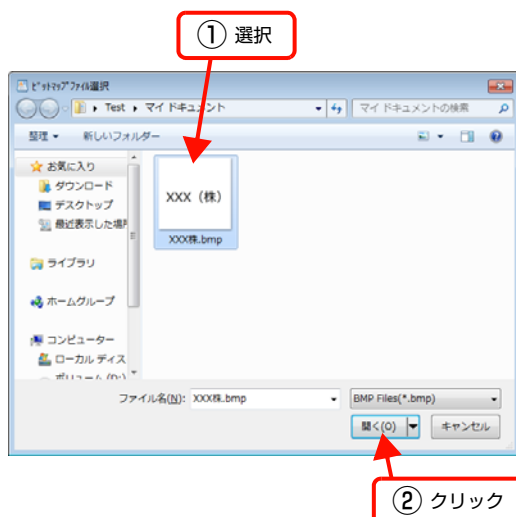
任意のビットマップ画像（BMP）をスタンプマークとして登録する方法を説明します。あらかじめ、スタンプマークとして使用したい BMP 形式の画像を用意してください。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

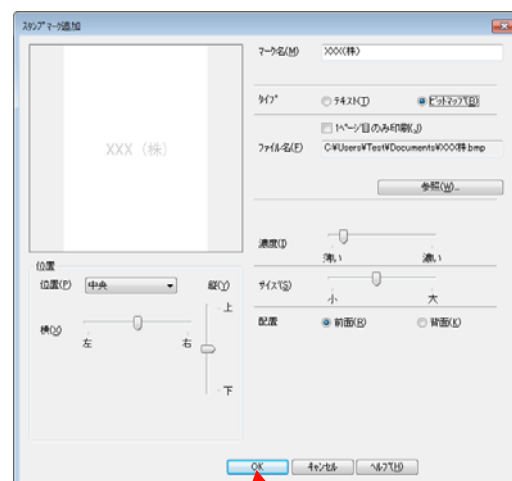
☞ Windows：27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X：51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 プリンタードライバーの [基本設定] 画面の [セキュリティー印刷] をクリックします。

2 [セキュリティー印刷] 画面で [新規追加] をクリックします。

3 ［スタンプマーク追加］画面で［マーク名］に任意の登録名を入力します。

4 ［タイプ］から［ビットマップ］を選択します。

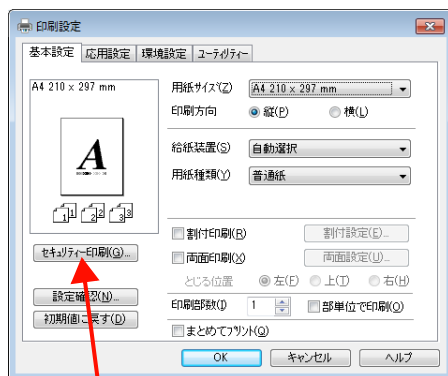
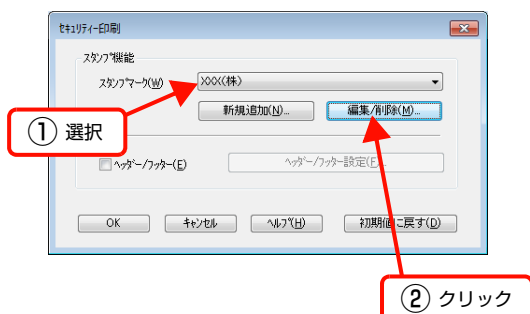
5 登録する BMP ファイルを選択し、［開く］をクリックします。

6 ビットマップマークのサイズや配置などを設定します。

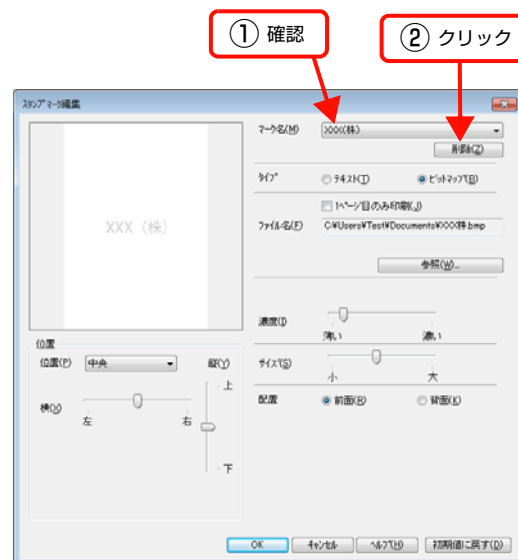
7 ［OK］をクリックして［スタンプマーク追加］画面を閉じます。

登録したビットアップマークがリストに登録されます。

以上で終了です。

マークの削除

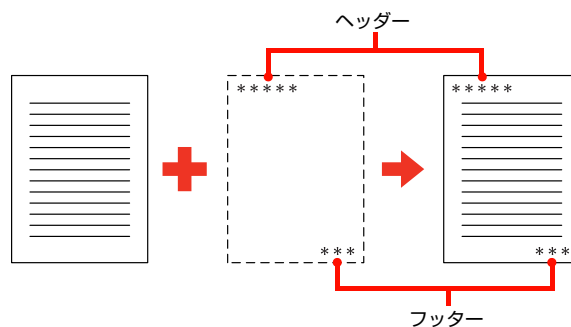
登録したテキストマークとビットマップマークの削除方法を説明します。

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。

2 ［セキュリティー印刷］画面で［スタンプマーク］から削除したい設定を選択し、［追加 / 削除］をクリックします。

3 ［マーク名］に削除したい設定が表示されていることを確認して［削除］をクリックします。

参考
登録した任意の設定のみが削除できます。

4 確認画面で［はい］をクリックします。
登録した設定が削除されます。

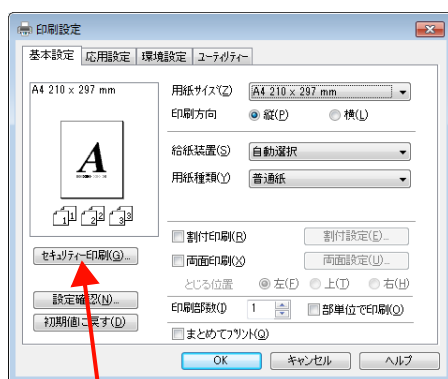
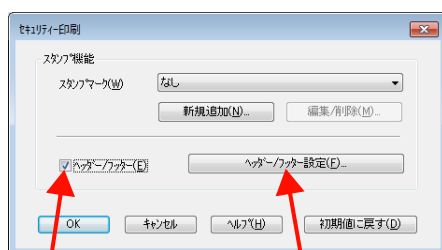
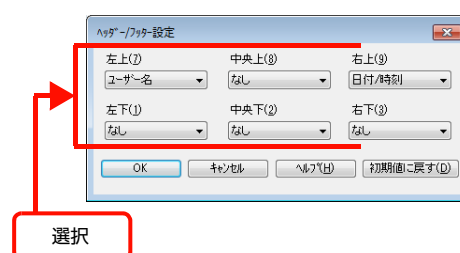
以上で終了です。

ヘッダー/フッター印刷

プリンタードライバーの［ヘッダー / フッター］機能を使うと、印刷文書にヘッダーまたはフッターとして、ユーザー名、コンピューター名、印刷日時、部番号などが印刷できます。
Windows の設定画面を例に説明します。

設定方法は以下の通りです。

プリンタードライバーの使い方の詳細は、以下を参照してください。

☞ Windows : 27 ページ「プリンタードライバーの使い方」
☞ Mac OS X : 51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面の［セキュリティー印刷］をクリックします。

2 ［セキュリティー印刷］画面で［ヘッダー / フッター］をチェックし、［ヘッダー / フッター設定］をクリックします。

3 ［ヘッダー / フッター］画面で印刷する項目を選択します。

4 ［OK］をクリックして、印刷を実行します。

［セキュリティー印刷］画面と［基本設定］画面も、［OK］をクリックしてください。

以上で終了です。

省資源機能

本機を経済的にお使いいただくための機能をご紹介します。用途に合わせてご活用ください。

トナーセーブ（トナーの節約）

トナーセーブとは、トナーの消費量を抑えて印刷する機能です。輪郭部分のみを濃く印刷することで、トナーの消費を約 50% 節約します。

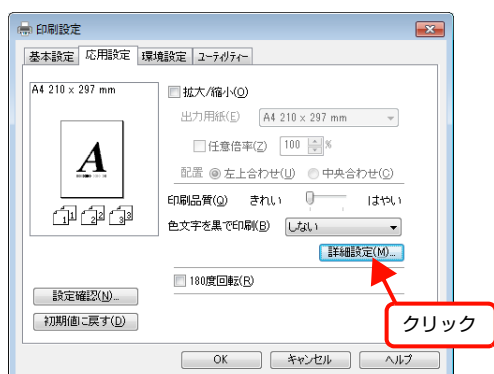
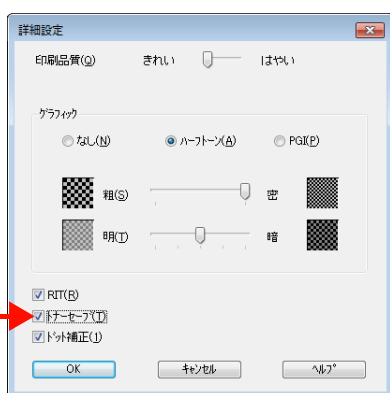
このため、トナーセーブ機能を使用して印刷すると、印刷が薄い、かすれるなど印刷品質が低下することがあります。試し印刷など、印刷品質にこだわらないときにご利用ください。

トナーセーブ機能の設定方法は以下の通りです。

Windows の場合

1 **プリンタードライバーの［応用設定］画面で［詳細設定］をクリックします。**

設定画面の開き方は以下を参照してください。

☞ 27 ページ「プリンタードライバーの使い方」

2 **［詳細設定］画面で［トナーセーブ］をチェックします。**

3 **［OK］をクリックして画面を閉じます。**

以上で終了です。

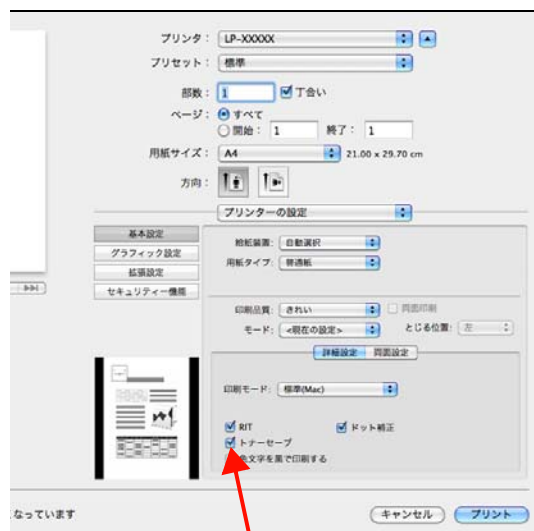
Mac OS X の場合

Mac OS X v10.5.x ～ 10.6.x：

1 **プリンタードライバーの［プリント ...］画面で［プリンターの設定］を選択します。**

［プリント ...］画面の開き方は以下を参照してください。

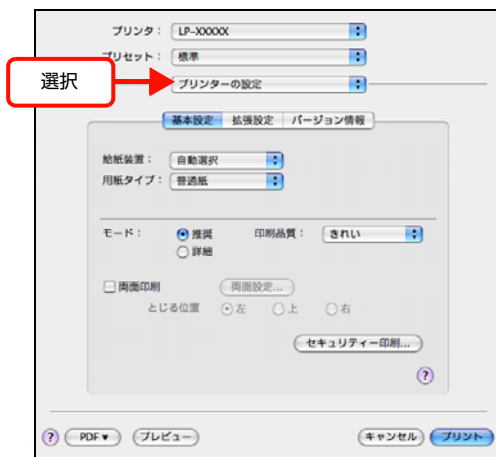
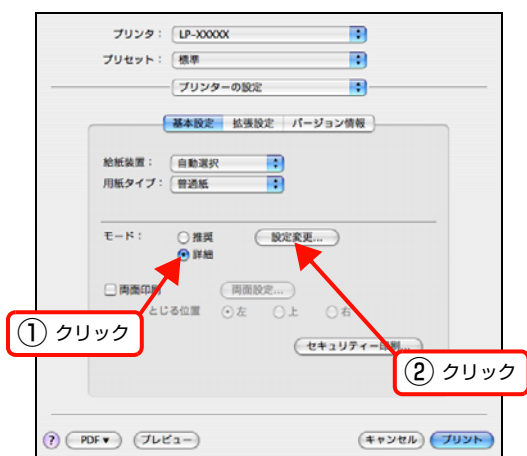
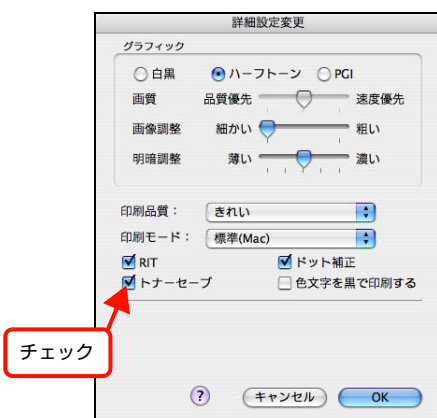
☞ 51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

2 **［詳細設定］の［トナーセーブ］にチェックを付けます。**

以上で終了です。

Mac OS X v10.4.11：

1 プリンタードライバーの［プリント］画面で、［プリンターの設定］を選択します。

［プリント］画面の開き方は以下を参照してください。

☞ 51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

2 ［プリンターの設定］画面で［詳細］をクリックして、［設定変更］をクリックします。

3 ［詳細設定変更］画面で［トナーセーブ］にチェックを付けます。

4 ［OK］をクリックして画面を閉じます。

以上で終了です。

節電

本機は、印刷待機時に一定時間（初期値 1 分）が経過すると節電状態になり、節電中は消費電力が節約できます。設定時間は、使用状況に応じて 1 分～ 240 分に変更できます。本機能は、すべてのインターフェイスに対して有効です。

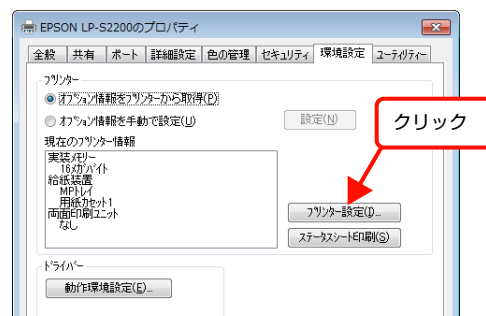
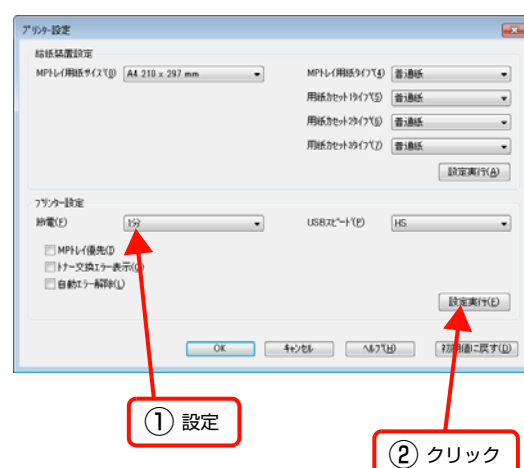
本機は、節電状態で印刷データを受信すると、まずウォーミングアップを行いますので、印刷開始まで数秒かかることがあります。

節電時間の変更方法は以下の通りです。

Windows の場合

1 プリンタードライバーの［環境設定］画面で［プリンター設定］をクリックします。

設定画面の開き方は以下を参照してください。

☞ 51 ページ「プリンタードライバーの使い方」

2 ［プリンター設定］画面の［節電時間］で、節電状態に入るまでの時間（1 分、3 分、5 分、15 分、30 分、60 分、120 分、180 分、240 分）を設定して、［設定実行］をクリックします。

最後の印刷が終了してから、指定した時間（初期値 1 分）が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取ると、まず数秒間ウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

1 **EPSON リモートパネル！を開きます。**

画面の開き方は以下を参照してください。

☞ 57 ページ「EPSON リモートパネル！」

2 **設定画面の［節電時間］で、節電に入るまでの時間（1 分、3 分、5 分、15 分、30 分、60 分、120 分、180 分、240 分）を設定して、［実行］をクリックします。**

最後の印刷が終了してから、指定した時間（初期値 1 分）が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取ると、まず数秒間ウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。

以上で終了です。

消耗品の管理

消耗品の交換時期

以下のような現象が発生するときは、トナーカートリッジが劣化しているか消耗している可能性があります。交換を知らせるメッセージが表示されなくても、交換することをお勧めします。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明
- 周期的に汚れが発生する

印刷が薄くかすれるときは、トナーカートリッジの残量が十分か、[トナーセーブ] *1 の設定がされていないか確認してください。確認後、トナーカートリッジを本機から取り出して振ると *2 印刷できることがあります。

*1 [トナーセーブ] は、プリンタードライバーの [詳細設定] (Windows) / [プリンタの設定] (Mac OS X) で設定できます。

*2 トナーカートリッジの取り出し方や振り方は以下をご覧ください。
☞ 83 ページ「交換手順」

消耗品の残量は、EPSON ステータスモニタ（[交換品情報] 画面）で確認できます。
☞ Windows : 30 ページ「プリンターの監視」
☞ Mac OS X : 52 ページ「プリンターの監視」

トナーカートリッジは、各商品に規定されている寿命まで使用できます。ただし、使用状況（印刷データ内容、電源入 / 切の回数、紙詰まり処理の回数、連続的に印刷または数ページずつ時間を置いて印刷するなど）によって異なります。交換時期は、プリンターのトナーランプやコンピューター（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）に表示してお知らせします。

保管上のご注意

- 直射日光を避け、梱包された状態で、温度 0 ～ 35 ℃、湿度 15～80%の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり傾けた状態で保管しないでください。

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みの消耗品（トナーカートリッジ）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 85 ページ「回収」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

消耗品の交換

トナーカートリッジの交換方法を説明します。

使用できる消耗品は以下を参照してください。

☞ 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

⚠警告
- 消耗品（トナーカートリッジ）を、火の中に入れないでください。
  トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。
- こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。
  こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。

⚠注意
消耗品（トナーカートリッジ）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。
トナーがこぼれて、プリンターの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。

!重要
本機はエプソン製のトナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。エプソン製以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。エプソン製以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

トナーカートリッジの交換

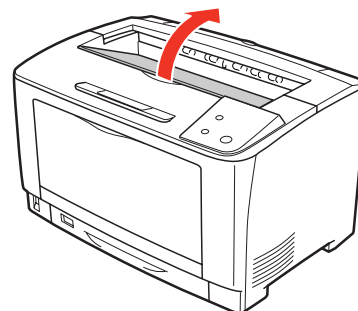
トナーカートリッジの交換と、使用済みトナーカートリッジの回収方法を説明します。

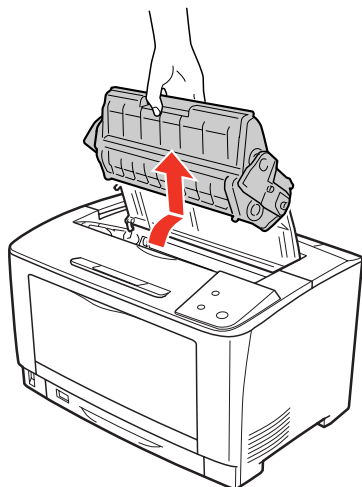
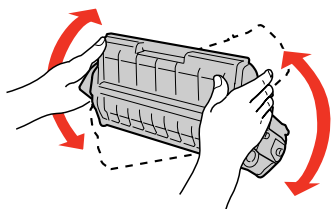
交換時のご注意

トナーカートリッジを交換するときは、以下のことに注意してください。

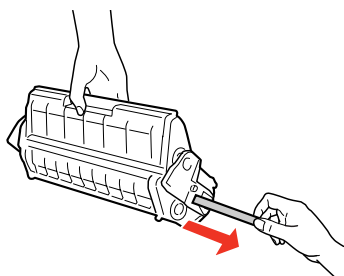
- カートリッジにトナーを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 寒い場所から暖かい場所に移したときは、トナーカートリッジを室温に慣らすため未開封のまま 1 時間以上待ってから使用してください。
- トナーが手や衣服に付いたときは、すぐに水で洗い流してください。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなります。

交換手順

1 カバー A を開けます。

!重要
プリンター内部の転写ローラーやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

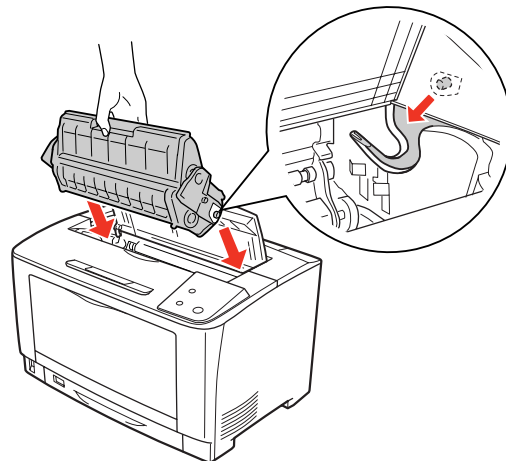
2 **トナーカートリッジの取っ手を持ってゆっくり引き上げます。**

3 **トナーカートリッジを箱から取り出して左右 7 ～ 8 回振ります。**

！重要

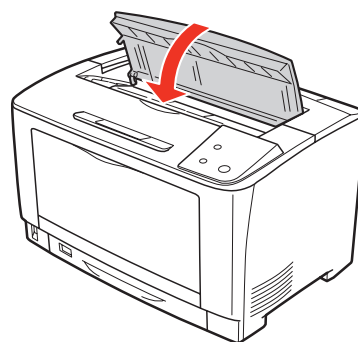
感光体（ドラム）の表面には、手を触れないでください。また、感光体の表面にものをぶつけたり、こすったりしないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。

4 **トナーカートリッジを水平な場所に置き、図のように押さえた状態でトナーシールをゆっくり引き抜きます。**

！重要

トナーシールは水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと途中でトナーシールが切れてしまうことがあります。トナーシールは引き抜くと全長約 68cm です。
トナーシールを引き抜いた後は、トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えたりしないでください。

5 **トナーカートリッジの取っ手を持ち、図のようにトナーカートリッジの両側にある突起を本機内部の溝に合わせて装着します。**

トナーカートリッジを奥まで押し込み、確実にセットされたことを確認してください。

6 **カバー A を閉じます。**

印刷可ランプが点灯するまでお待ちください。
☞ 123 ページ「ランプ表示と対処方法の見方」

7 **使用済みのトナーカートリッジを再梱包します。**

新しいトナーカートリッジが梱包されていた箱、袋で、使用済みトナーカートリッジを再梱包してください。トナーカートリッジの回収にご協力ください。
☞ 85 ページ「回収」

以上で終了です。

回収

エプソンでは、カートリッジ本体だけでなく、その梱包材などすべてを再利用できるリサイクル体制を整え、資源の有効利用と廃棄物ゼロの実現を目指しています。

環境保全のため、使用済みトナーカートリッジの回収にご協力いただきますようお願いいたします。

エプソンでは、宅配便などを利用した回収を進めています。詳細は、エプソンのホームページで確認してください。

http://www.epson.jp/recycle/

使用済みトナーカートリッジの梱包には、新しいカートリッジの梱包箱を使用してください。

ベルマーク運動

弊社は使用済みトナーカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みトナーカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。詳細はエプソンのホームページをご覧ください。

アドレス　http://www.epson.jp/bellmark/

オプションの取り付け

オプションは、取り付け前に損傷のないことを確認してください。万一、足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。コインまたはプラスドライバーを使用しますので、あらかじめ用意してください。

⚠警告
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
感電や火傷のおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。
- 本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
感電・火災のおそれがあります。
- 本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

各種オプションの取り付け

本製品に取り付けられるオプションは以下です。

- 増設メモリー
- 両面印刷ユニット
- 増設 1 段カセットユニット（2 段まで増設可能）
- インターフェイスカード（ネットワーク）

802.11g 対応無線プリントアダプターの取り付け方は、無線プリントアダプターのマニュアルを参照してください。

1 **本機の電源を切り、電源コードや接続ケーブルを取り外します。**

2 **取り付け作業がしやすい場所に、本機を移動させます。**
☞ 133 ページ「近くへの移動」

3 **取り付けるオプションにテープや保護材があれば、すべて取り外します。**

4 **以下を参照してオプションを取り付けます。**
☞『セットアップガイド』（冊子）－「3. オプションの取り付け」

5 **取り付けが終了したら、1 で取り外したケーブル類を取り付け、本機を元通りに設置します。**

6 **プリンタードライバーでオプションの設定をします。**
オプションを取り付けただけでは使用できません。次項を参照して、オプションを使用可能な状態にしてください。

オプションの設定

取り付けたオプションを使用するには、プリンタードライバーでの設定が必要です。

Windows の場合

- EPSON ステータスモニタをインストールしている場合は、プリンターの電源を入れ、プリンターのプロパティー画面を開いてください。プロパティー画面を開くと自動的に認識されます。
- EPSON ステータスモニタをインストールしていない場合は、プリンタードライバーでオプション情報を設定する必要があります。以下の手順で設定してください。

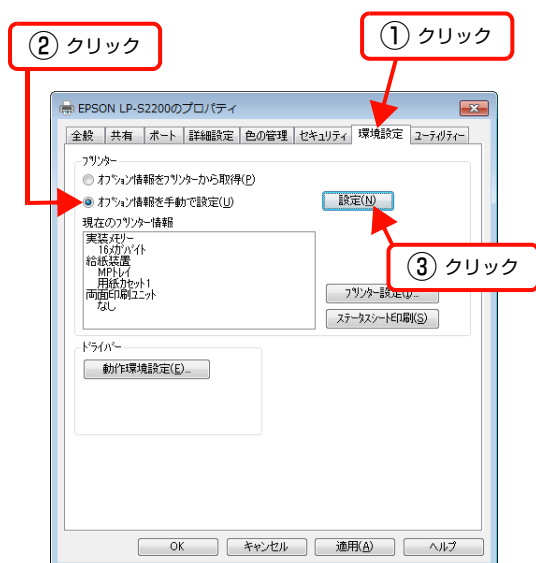
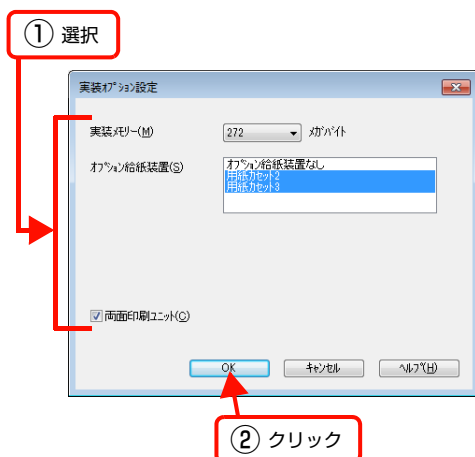
1 **［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の順にクリックします。**

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］－［プリンタと FAX］をクリックします。

2 **本機のアイコンを右クリックして、［プリンターのプロパティ］（または［プロパティ］）をクリックします。**

Windows Vista：
本機のアイコンを右クリックして、［管理者として実行］－［プロパティ］を選択します。

3 ［環境設定］画面で［オプション情報を手動で設定］をクリックし、［設定］をクリックします。

4 取り付けたオプションを選択して［OK］をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

［プリンタ設定ユーティリティ］または［プリントとファクス］で本機を追加し直してください。

プリンターの状態・設定の確認

現在のプリンターの状態や設定値を確認したいときは、ステータスシートを印刷します。

ステータスシートを印刷すると、消耗品残量や給紙装置の設定、その他の各種設定内容、ハードウェア環境などが確認できます。以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

- セットアップしたとき
- プリンターが正常に動作するか確認したいとき
- プリンターの状態・設定内容を確認したいとき
- オプションを取り付けたとき（正しく取り付けられたときに記載内容に反映されます）

ステータスシートは、本機の操作パネルまたはプリンタードライバーから印刷できます。

☞ 88 ページ「出力の仕方」

ステータスシートの印刷例

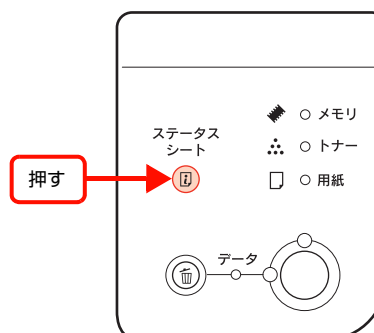
出力の仕方

ステータスシートの出力方法は、「操作パネルから印刷」と「コンピューターから印刷」の 2 通りがあります。

操作パネルから印刷

操作パネルの【ステータスシート】ボタンを押します。

ステータスシートが印刷されます。ステータスシートが印刷できないときは、以下を参照してください。

☞ 103 ページ「印刷できない」

以上で終了です。

コンピューターから印刷

Windows の場合

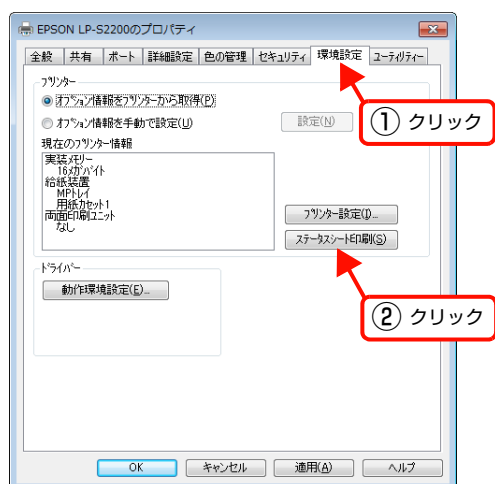
1 **［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の順にクリックします。**

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

2 **本機のアイコンを右クリックして、［プリンターのプロパティ］（または［プロパティ］）をクリックします。**

Windows Vista：
本機のアイコンを右クリックして、［管理者として実行］－［プロパティ］をクリックします。

3 ［環境設定］画面で［ステータスシート印刷］をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

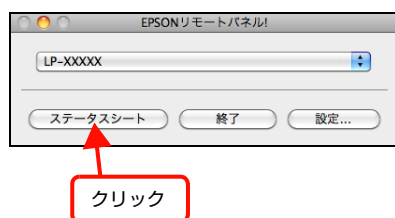
起動方法

EPSON リモートパネル！を起動します。

☞ 57 ページ「画面の起動」

印刷方法

EPSON リモートパネル！を起動した画面で［ステータスシート］をクリックします。

ステータスシートが印刷されます。

以上で終了です。

プリンターのクリーニング（清掃）

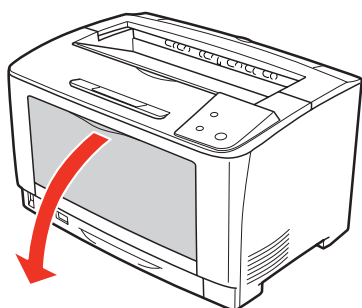
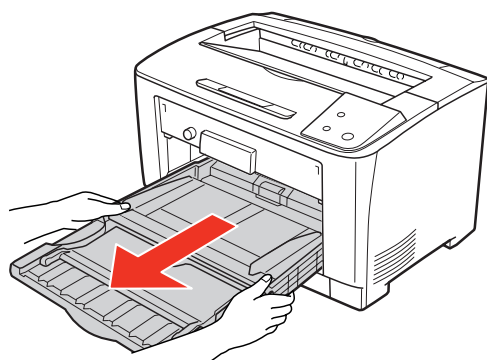
プリンターを良好な状態で使用するために、ときどきクリーニング（清掃）をしてください。
プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。

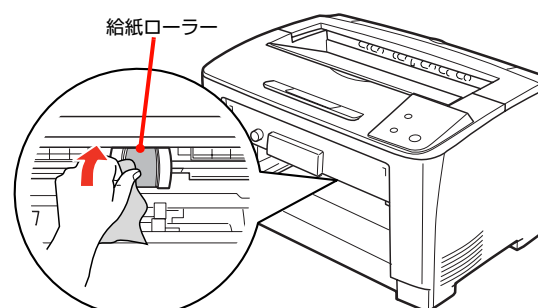
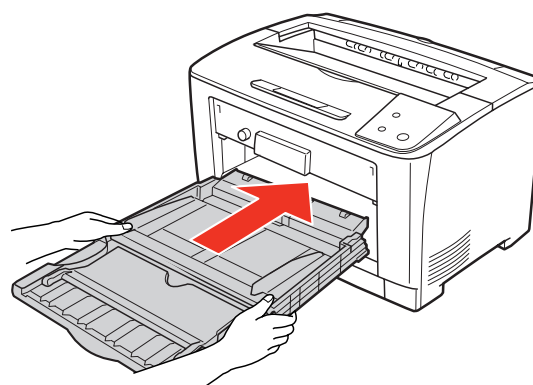
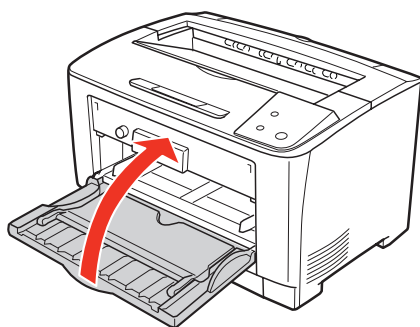
⚠警告
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。
- 本製品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したエアゾール製品を使用しないでください。
  引火による爆発・火災のおそれがあります。

!重要
- ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。
- プリンターを水に濡らさないでください。
- 固いブラシや布などで拭かないでください。傷が付くおそれがあります。

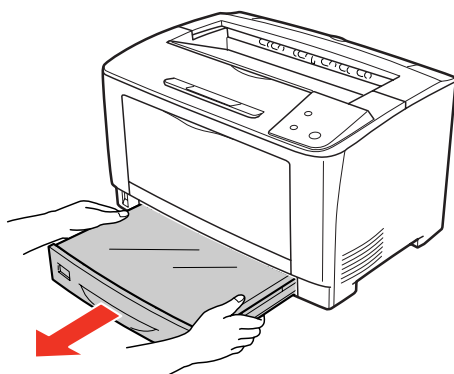
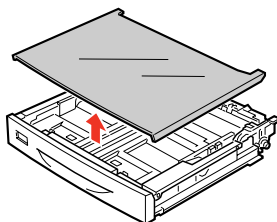
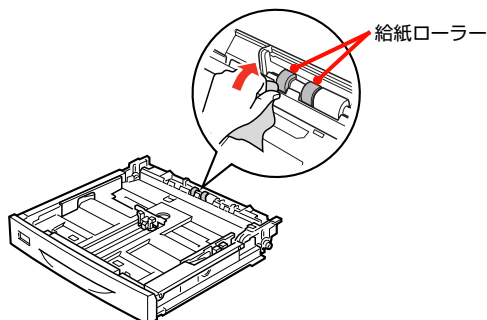
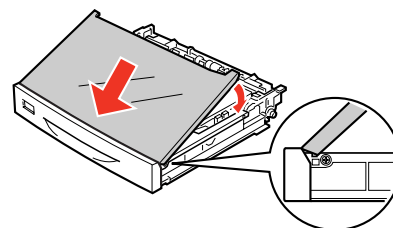
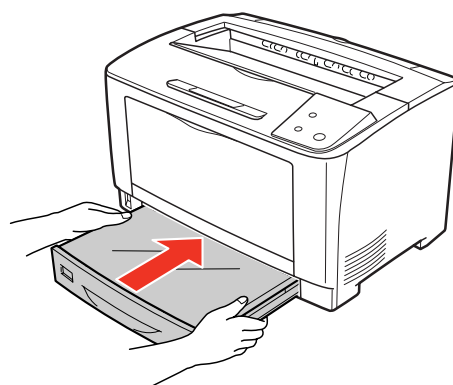
給紙ローラーのクリーニング

MP トレイ

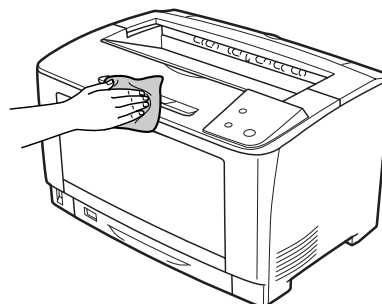
1 MP トレイを開けます。

2 MP トレイを引き出します。
MP トレイの両端を持って引き出します。

3 水で濡らして硬く絞った柔らかい布で、MP トレイ奥にある給紙ローラーのゴムの部分を上側に回して、ていねいに拭きます。

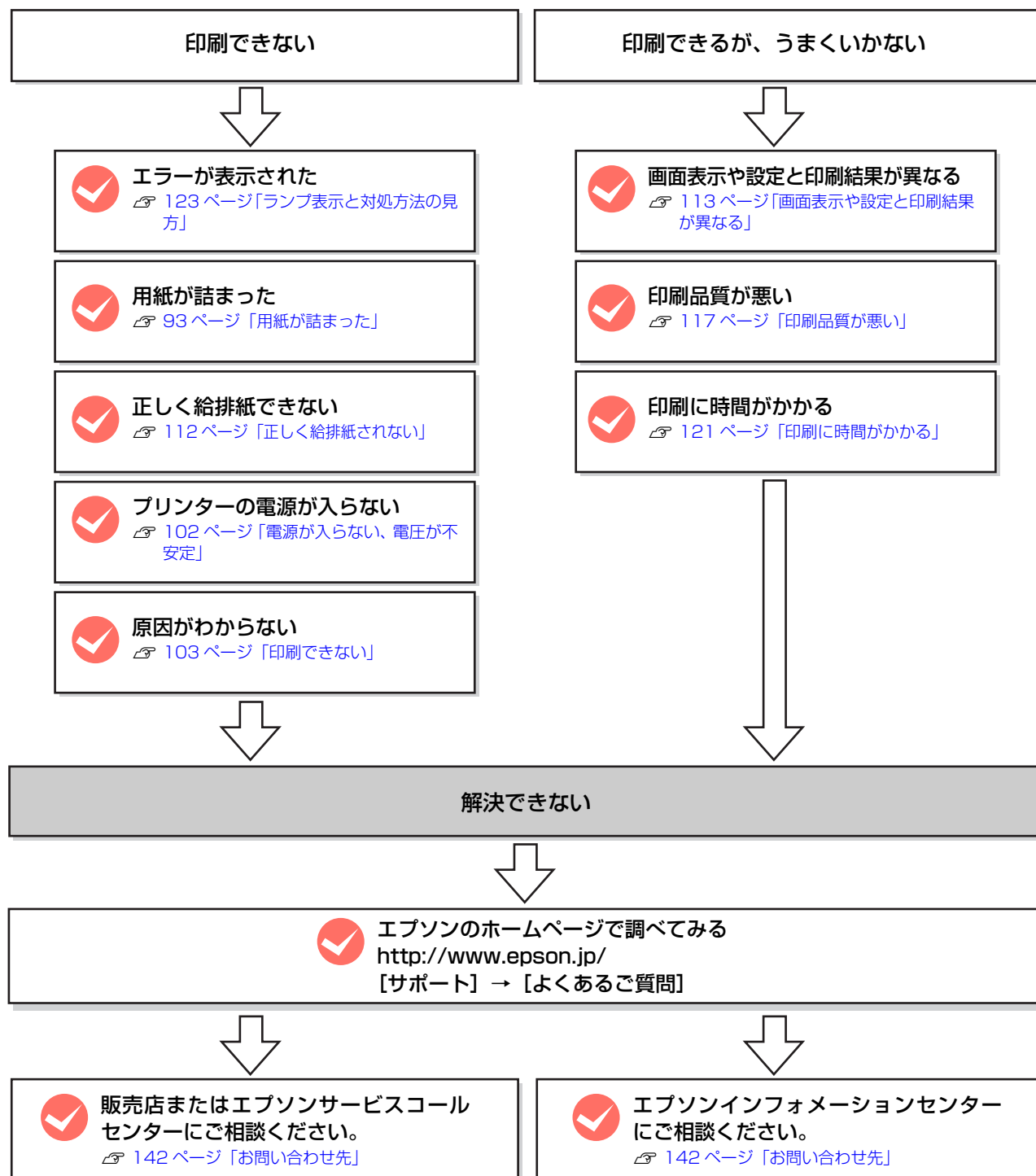
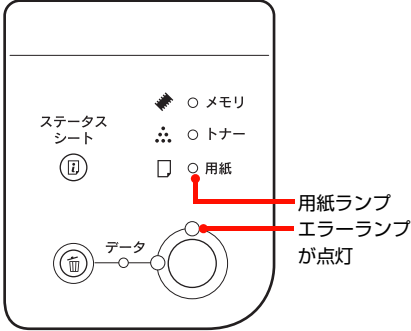
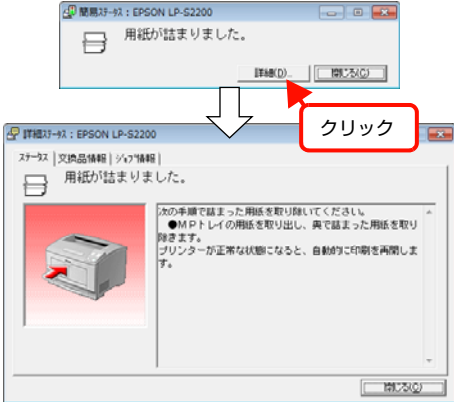
!重要
下向きに回すと、部品を破損するおそれがあります。

4 MP トレイをセットします。
MP トレイの両端を持ってセットします。

5 MP トレイを閉じます。

以上で終了です。

用紙カセット

1 用紙カセット（またはオプションの増設カセット）を引き出して取り外します。

2 用紙カセットからカバーを取り外します。

3 水で濡らして硬く絞った柔らかい布で、給紙ローラーのゴムの部分を上側に回して、ていねいに拭きます。

4 用紙カセットにカバーを取り付けます。

5 用紙カセット（またはオプションの増設カセット）をセットします。

以上で終了です。

本機表面の清掃

表面が汚れたときは、水を含ませて固くしぼった布で、ていねいに拭いてください。

トラブルの自己診断

印刷が思い通りにできないとき、トラブルが発生したときなどは、まずここをお読みください。
以下を参照して、状況に応じて対処してください。

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピューターの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本機の名称や製造番号などをご確認の上、ご連絡ください。

本機の製造番号は以下のページを参照してご確認ください。
138 ページ「製造番号の表示位置」

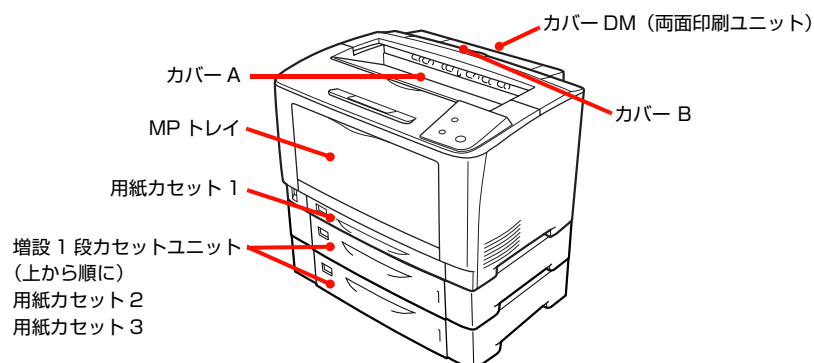
用紙が詰まった

紙詰まりが発生すると、操作パネルの印刷可ランプが消灯し、エラーランプと用紙ランプが点灯してお知らせします。またコンピューター（EPSON ステータスモニタインストール時）でもエラーメッセージをお知らせします。本書の説明に従って、用紙を取り除いてください。

操作パネルの表示	EPSON ステータスモニタの表示

メッセージ	参照先
用紙が詰まりました。 次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。 ● MP トレイの用紙を取り出し、奥で詰まった用紙を取り除きます。	94 ページ
用紙が詰まりました。 次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。 ●用紙カセット＊を引き抜き、奥で詰まった用紙を取り除きます。	96 ページ
用紙が詰まりました。 次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。 ●カバー B を開け、詰まった用紙を取り除きます。用紙が取り除きにくいときは、カバー A から取り除けます。	98 ページ
用紙が詰まりました。 次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。 ●両面印刷ユニット (DM) のカバーロック解除ボタンを押してカバーを開け、詰まった用紙を取り除きます。	101 ページ

＊　用紙カセットの番号

紙詰まりの場所

紙詰まりの原因

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、プリンターの設置や用紙のセット方法に問題がある可能性があります。

以下を参照して、原因を解消してください。

☞ 112 ページ「正しく給排紙されない」

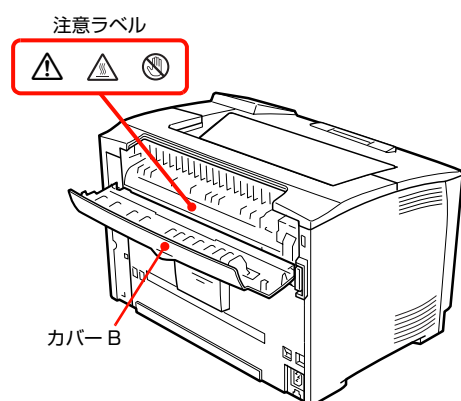
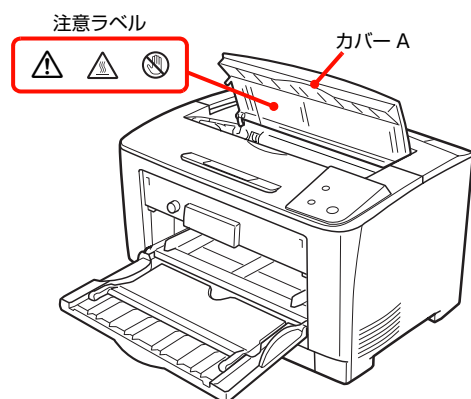
用紙を取り除く際のご注意

詰まった用紙を取り除く際は、以下の点に注意してください。

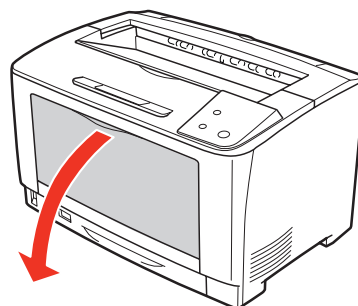
- 詰まった用紙は、破れないように両手でゆっくり引き抜いてください。無理に引き抜くと、用紙が破れて取り除くことが困難になり、さらに別の用紙詰まりを引き起こします。
- 用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 破れた用紙が取り除けない場合や、本書で説明している場所以外に用紙が詰まって取り除けない場合は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

☞ 142 ページ「お問い合わせ先」

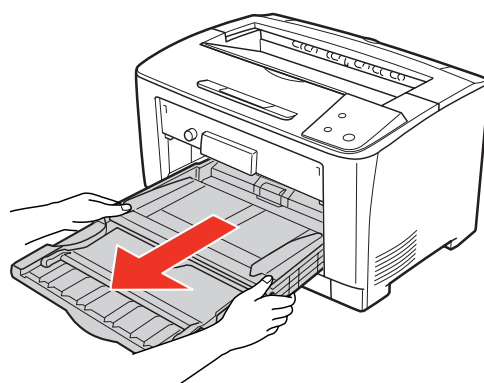
⚠注 意

使用中にプリンターの カバーA や カバーB を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

用紙が詰まりました

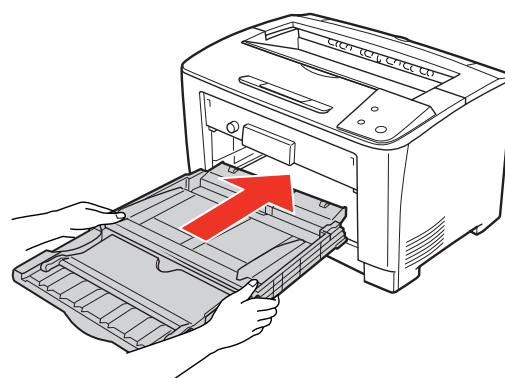
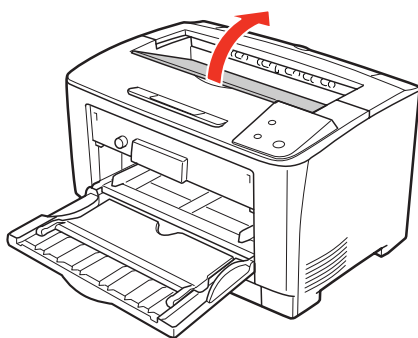
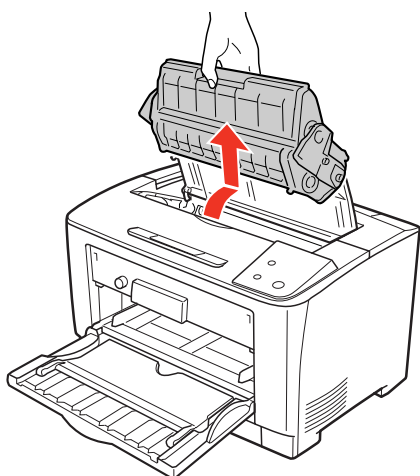
MP A（給紙部）

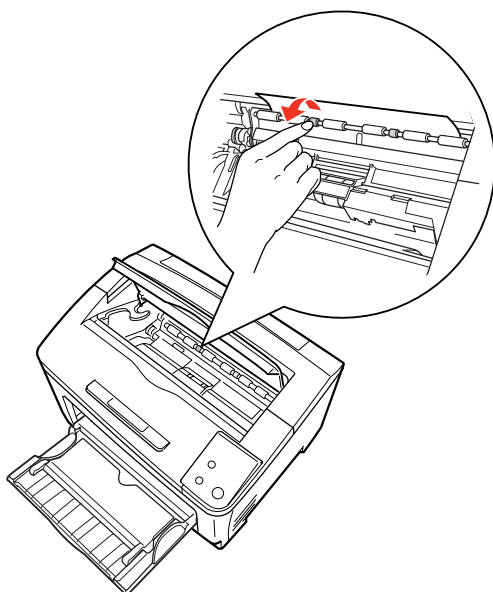
1 **MP トレイを開けます。**

2 **MP トレイにセットされている用紙があれば取り出します。**

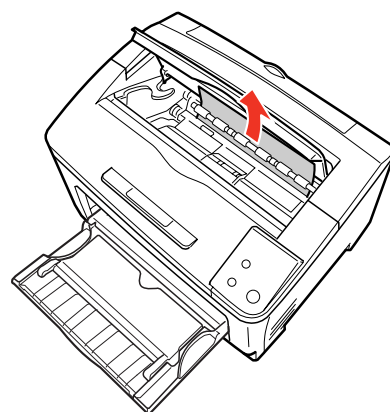
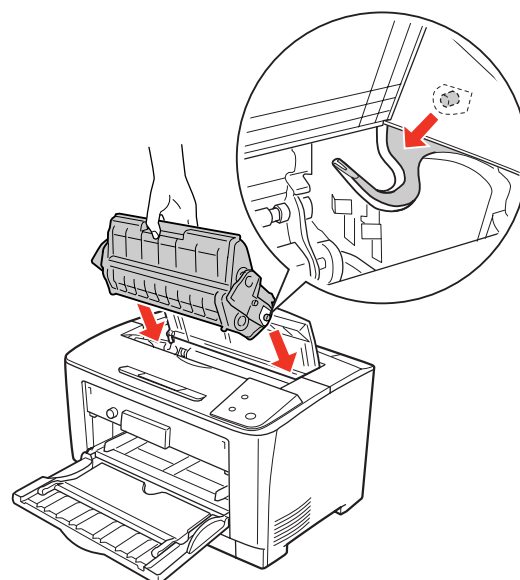
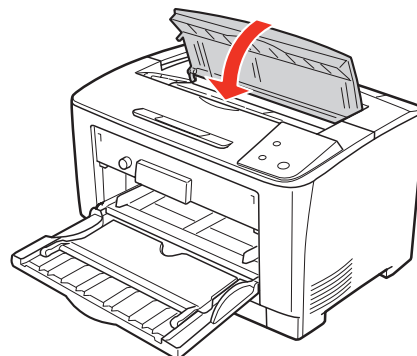
3 **MP トレイを引き出します。**

MP トレイの両端を持って完全に引き出します。

4 **詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。**

5 **MP トレイをセットします。**

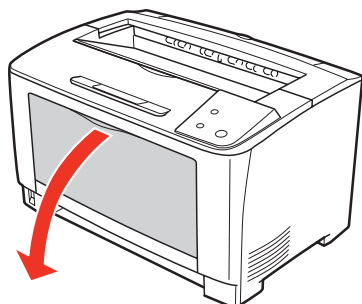
MP トレイの両端を持ってセットします。

6 カバー A を開けます。

7 トナーカートリッジの取っ手を持って、ゆっくり引き上げます。

8 取り除きにくい場合は、図のように緑色のローラーを手前に回して用紙を取り除きやすくします。

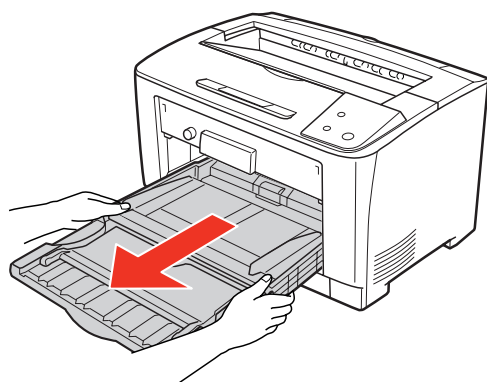
!重要

緑色以外のゴムローラーには触れないでください。紙詰まりの原因となります。

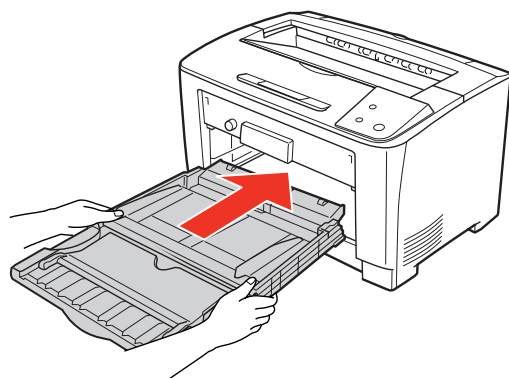
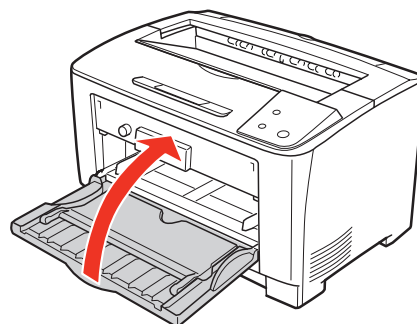
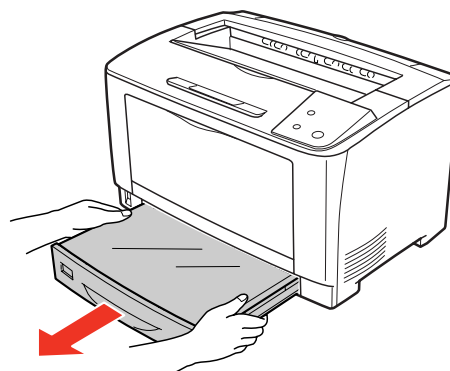
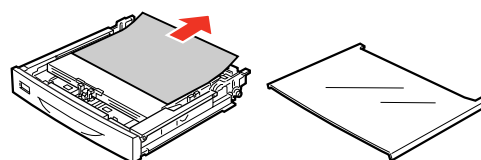
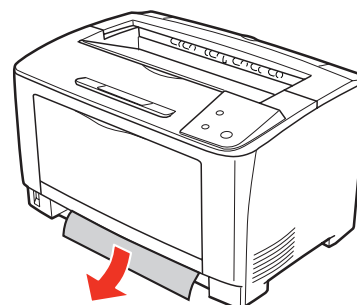
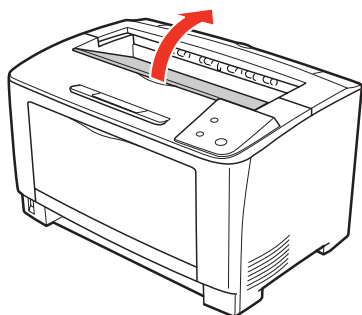
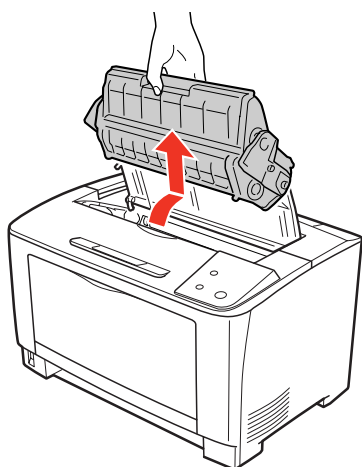
9 詰まっている用紙を取り除きます。

10 トナーカートリッジの取っ手を持ち、図のようにトナーカートリッジの両側にある突起を本機内部の溝に合わせて装着します。

11 カバー A を閉じます。

以上で終了です。

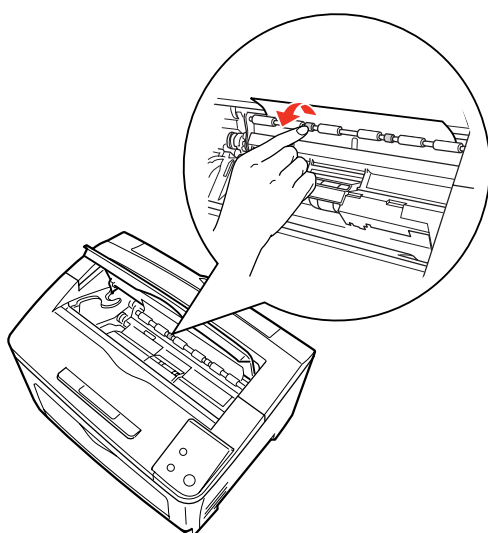
MP C1 ～ C3 A（給紙部）

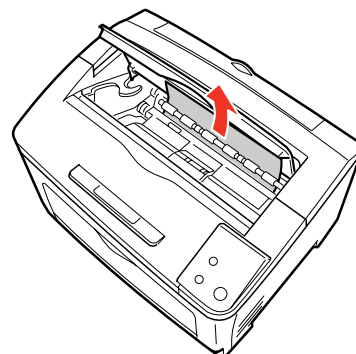
オプションの増設 1 段カセットユニットも基本的な手順は同じです。

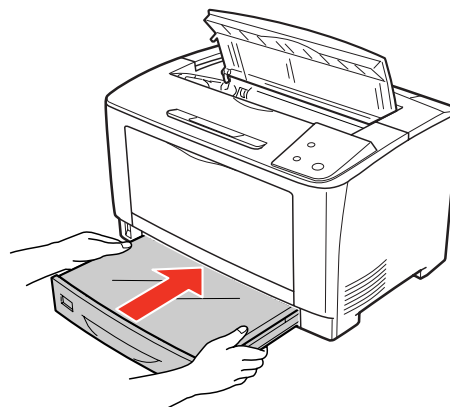
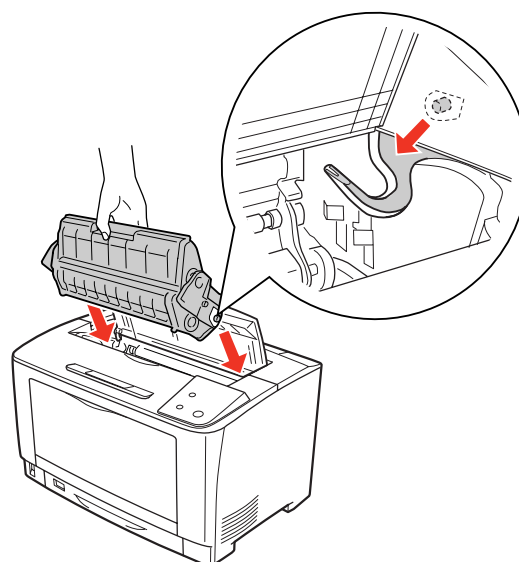
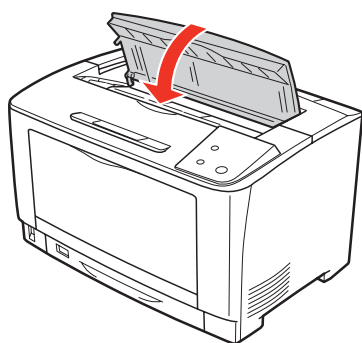
1 MP トレイを開けます。

2 MP トレイにセットされている用紙があれば取り出します。

3 MP トレイを引き出します。
MP トレイの両端を持って完全に引き出します。

4 詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

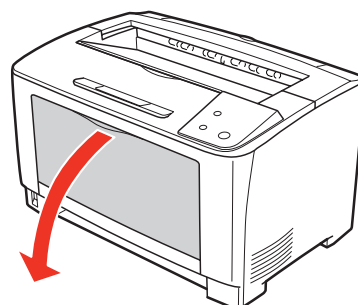
5 MP トレイをセットします。
MP トレイの両端を持ってセットします。

6 MP トレイを閉じます。

7 用紙カセットを引き出して取り外します。

8 カセット内に詰まった用紙があれば取り除きます。
カセットのカバーを取り外して詰まった用紙を取り除き、カバーを用紙カセットに取り付けます。

9 用紙カセット差し込み口の奥を確認し、詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

10 カバー A を開けます。

11 トナーカートリッジの取っ手を持って、ゆっくり引き上げます。

12 取り除きにくい場合は、図のように緑色のローラーを手前に回して用紙を取り除きやすくします。

!重要

緑色以外のゴムローラーには触れないでください。紙詰まりの原因となります。

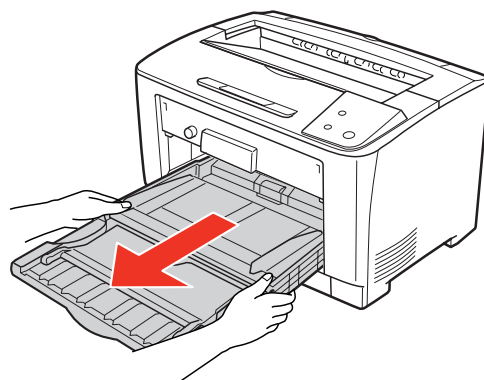
13 詰まっている用紙を取り除きます。

上記の手順で用紙が取り除けない場合は、8 に進んでください。

14 用紙カセットをセットします。

15 トナーカートリッジの取っ手を持ち、図のようにトナーカートリッジ両側にある突起を本機内部の溝に合わせて装着します。

16 カバー A を閉じます。

以上で終了です。

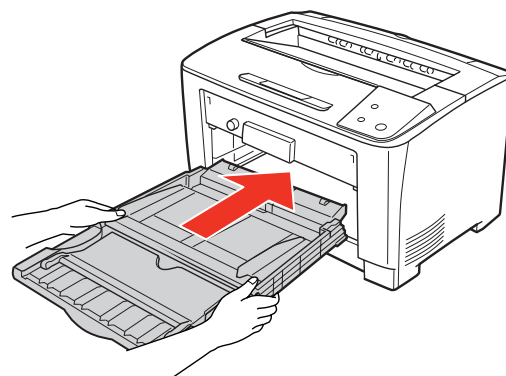
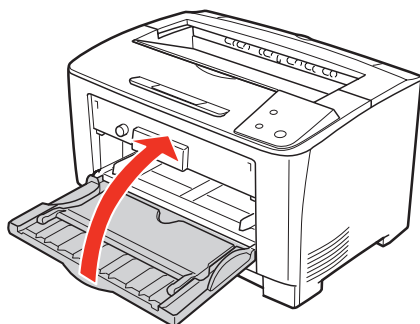
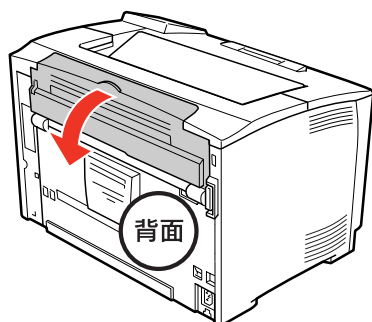
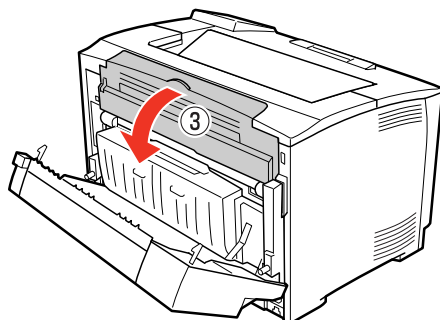
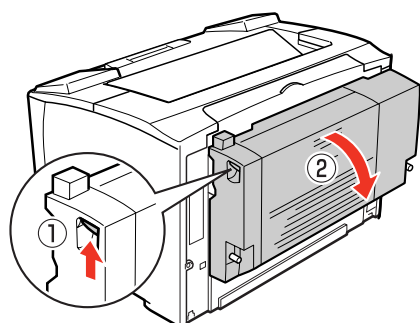
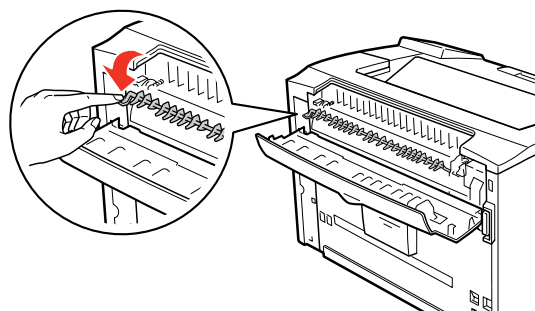
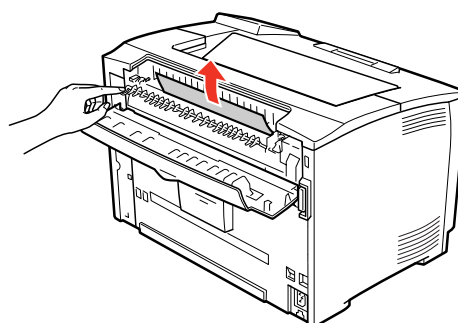
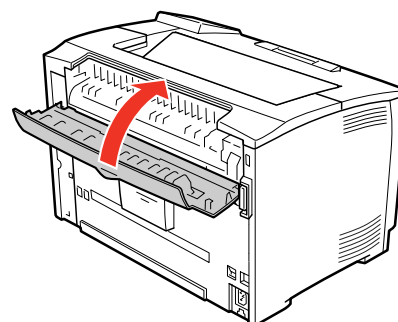
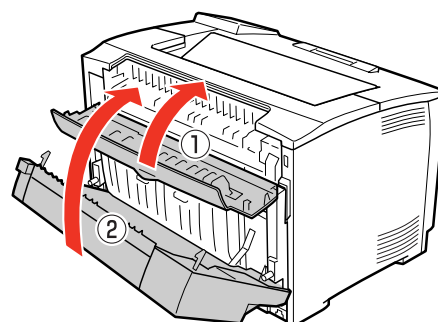
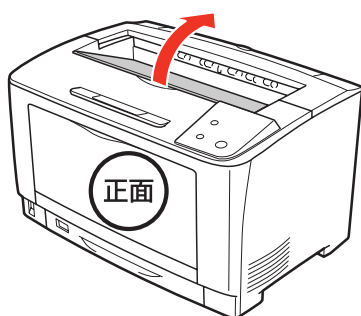
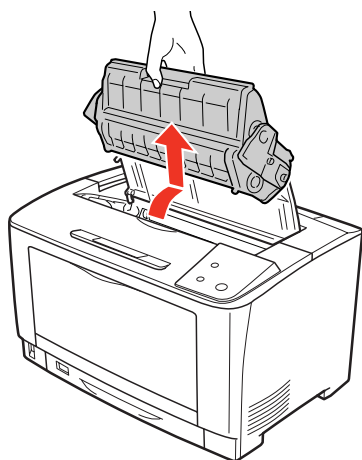
MP B A（排紙部）

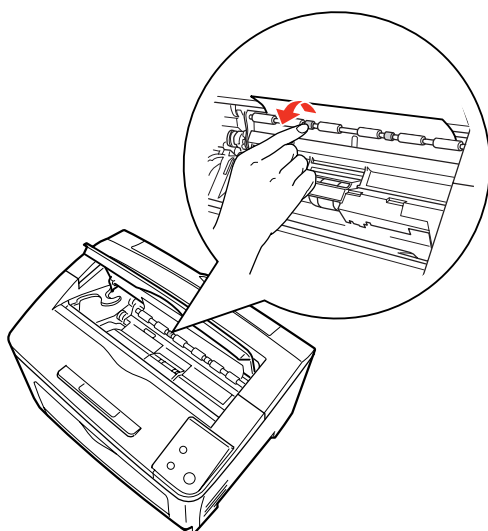
1 MP トレイを開けます。

2 MP トレイにセットされている用紙があれば取り出します。

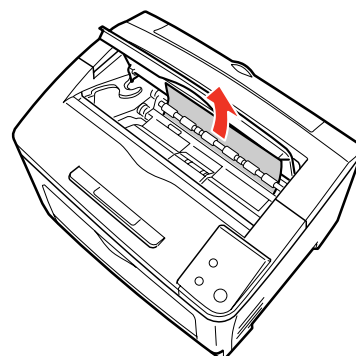
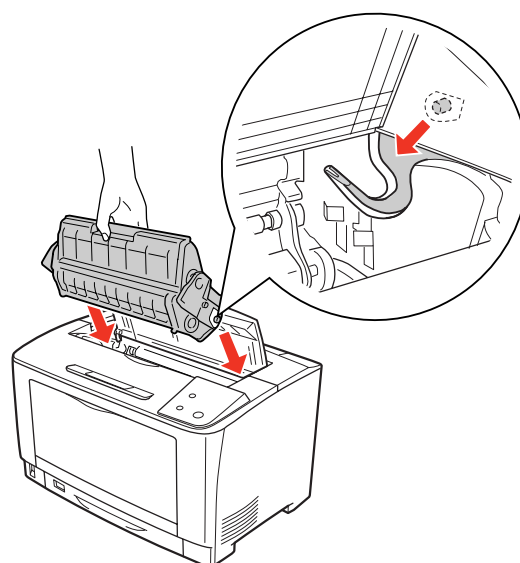
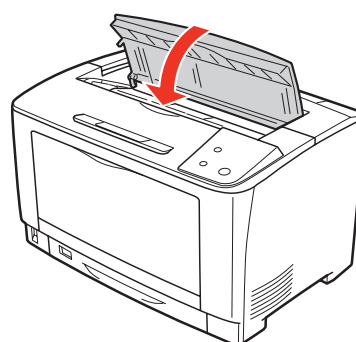
3 MP トレイを引き出します。

MP トレイの両端を持って完全に引き出します。

4 詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

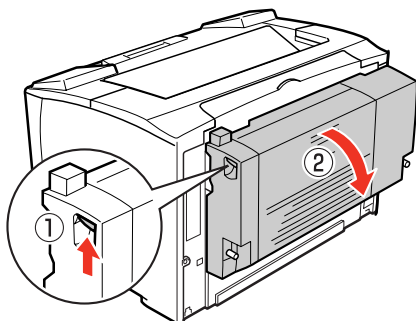
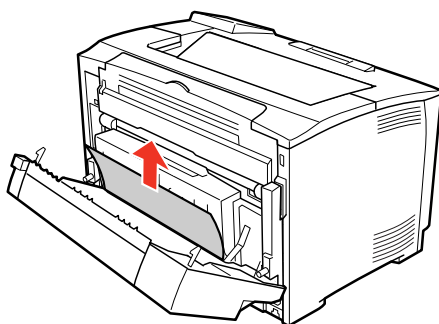
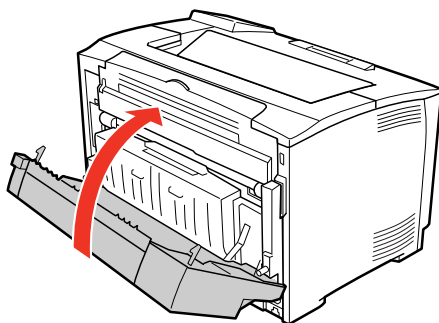
5 MP トレイをセットします。

MP トレイの両端を持ってセットします。

6 MP トレイを閉じます。

7 カバー B を開けます。

オプションの両面印刷ユニットを装着している場合は、両面印刷ユニットのカバーを開けてからカバー B を開けます。

8 図の用紙押さえレバー（緑色★印付き）を手前に半回転させ、用紙押さえを開けます。

9 詰まっている用紙があれば、用紙押さえを開けたままの状態で、用紙を図の矢印の方向に取り除きます。

10 用紙押さえを閉じて、カバー B を閉じます。

オプションの両面印刷ユニットを装着している場合は、カバー B を閉じてから、両面印刷ユニットのカバーを閉じます。

11 カバー A を開けます。

12 トナーカートリッジの取っ手を持って、ゆっくり引き上げます。

13 取り除きにくい場合は、図のように緑色のローラーを手前に回して用紙を取り除きやすくします。

！重要

緑色以外のゴムローラーには触れないでください。紙詰まりの原因となります。

14 詰まっている用紙を取り除きます。

15 トナーカートリッジの取っ手を持ち、図のようにトナーカートリッジの両側にある突起を本機内部の溝に合わせて装着します。

16 カバー A を閉じます。

以上で終了です。

DM(両面印刷ユニット)

1 両面印刷ユニットのカバーロック解除ボタンを押してカバーを開けます。

2 詰まった用紙があれば、破れないようにゆっくり引き抜きます。

3 両面印刷ユニットのカバーを閉じます。

以上で終了です。

その他のトラブル

電源が入らない、電圧が不安定

プリンターの電源が入らないなど電源に関係するトラブルのときは、以下の内容を確認してください。

プリンターの電源が入らない

電源コードが抜けていたり、緩んでいませんか?
電源コードをプリンターとコンセントに、確実に差し込んでください。

コンセントに電源は来ていますか？
コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチを入れます。ほかの電化製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？
コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。
コンピューターの背面などに設けられているコンセントには接続しないでください。

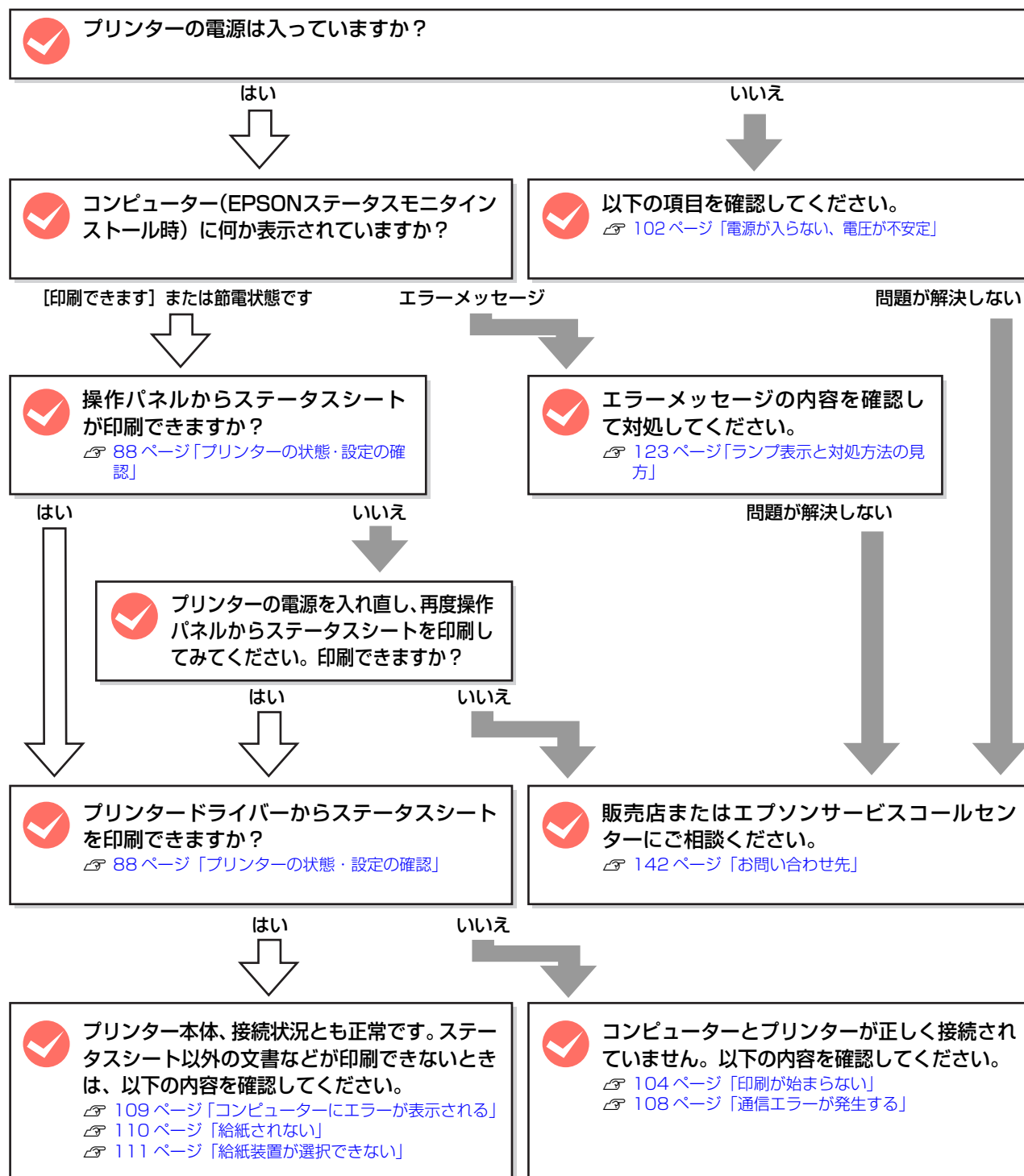
ブレーカーが動作してしまう

ブレーカーの定格は十分ですか？
ブレーカーの定格が十分であるにもかかわらずブレーカーが動作してしまう場合は、他の機器を別の配線に接続してみてください。または本機用に専用配線を用意してください。

周辺の電化製品に異常が発生する

電源容量は、十分に確保されていますか？
電源容量が十分に確保されていない環境においては、本機と同一の電源ラインに接続されている蛍光灯にチラつきが発生したり、コンピューターがリセットするなどの現象が発生する可能性があります。蛍光灯、コンピューターなどが接続されている電源ラインと本機を分離してください（分電盤から独立して引かれた電源ラインへの接続をお勧めします）。また、無停電電源装置に接続するときは、他の機器に並列して接続しないでください。

印刷できない

印刷ができないときは、以下の手順でトラブルの種別を判別し、必要な項目を参照してください。

印刷が始まらない

コンピューターから印刷を実行しても、プリンターのデータランプもエラーランプも反応しないときは、コンピューターとプリンターが正しく接続されていません。または、印刷データがコンピューターの処理能力を超えている可能性があります。

EPSON ステータスモニタがインストールされている環境では、「通信エラーが発生しました」というメッセージが表示されます。

☞ 108 ページ「通信エラーが発生する」

以下の内容を確認してください。

インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンター側のコネクターとコンピューター側のコネクターにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。

インターフェイスケーブルは、本機やコンピューターの仕様に合っていますか？

本機やコンピューターの仕様に合ったインターフェイスケーブルを使用してください。

☞ 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

コンピューターは、本機の仕様に合っていますか？

システム条件を確認し、適切な環境で本機を使用してください。

☞ 135 ページ「動作環境」

プリンタードライバーが正しくインストールされていますか？

プリンタードライバーをインストールし、接続方法に合った設定ができているか確認してください。

☞『セットアップガイド』（冊子）－「7. コンピューターの接続と設定」

プリンター名を変更していませんか？

ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンター名を選択してください。

［プリントとファクス］または［プリンタ設定ユーティリティ］で本機が追加されていますか？（Mac OS X）

［プリントとファクス］または［プリンタ設定ユーティリティ］で本機のプリンタードライバーをデフォルトプリンターとして選択するか、［プリント ...］画面で本機を選択してください。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

本機が AppleTalk ゾーンを設定したネットワークに接続されている場合は、正しい［AppleTalk Zone］を選択して本機を追加してください。

通常使うプリンターとして設定されていますか？（Windows）

アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンターを選択できないことがあります。通常使うプリンターとして設定しておくと、印刷時に自動的に本機を選択して印刷します。以下の手順に従って確認してください。

1 **Windows の［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の順にクリックします。**

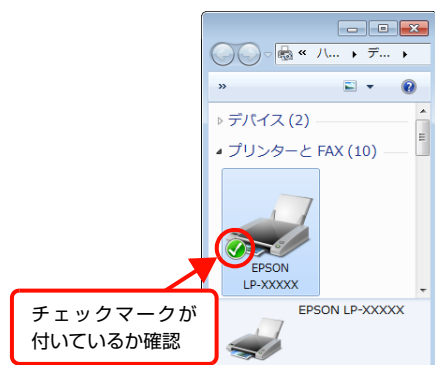
Windows Vista/Windows Server 2008：

［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：

［スタート］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

2 通常使うプリンターになっているか確認します。

本機のアイコンにチェックマークが付いていれば、通常使うプリンターの状態になっています。チェックマークが付いていない場合は、使用するプリンター名を右クリックし、表示されたメニューで［通常使うプリンターに設定］を選択します。

プリンターが一時停止またはオフラインになっていませんか？（Windows）

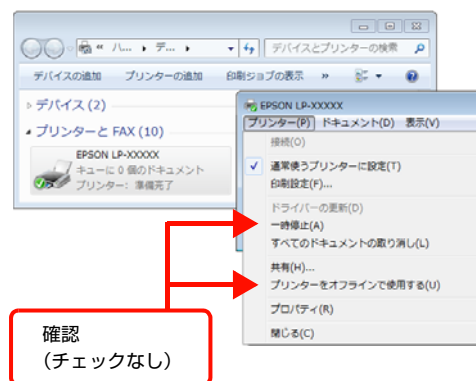
印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリンターまたはプリントマネージャーのステータスが「一時停止」になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

1 Windows の［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

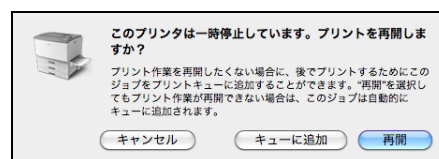
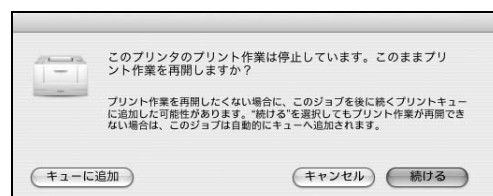
2 本機のアイコンを選択し、印刷ができる状態に戻します。

Windows 7：
［印刷ジョブの表示］－［プリンター］メニューを開き、［一時停止］または［プリンターをオフラインで使用する］にチェックが付いているときは、クリックして外します。

Windows XP/Windows Server 2003/
Windows Vista/Windows Server 2008：
［ファイル］メニューを開き、［印刷の再開］をクリック、または［プリンタをオンラインで使用する］にチェックが付いているときは、クリックして外します。

以上で終了です。

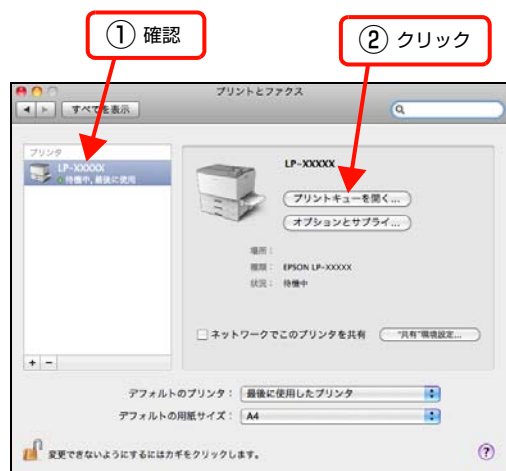
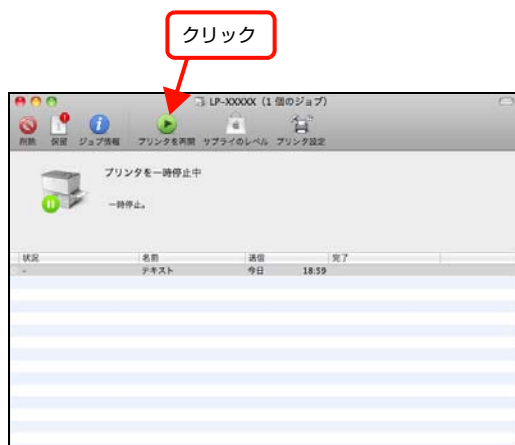
プリンターが一時停止になっていませんか？（Mac OS X）

［プリントとファクス］または［プリンタ設定ユーティリティ］でプリンターが一時停止になっていると、印刷を実行してもメッセージが表示されてそのままでは印刷できません。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

［続ける］をクリックすると、プリンター作業が再開されます。［続ける］をクリックしても印刷が再開されない場合や、［キューに追加］をクリックした場合は、以下の手順に従ってください。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

1 ［システム環境設定］－［プリントとファクス］から本機を選択し、［プリントキューを開く ...］をクリックします。

2 ［プリンタを再開］をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X v10.4.11：

1 ［プリンタ設定ユーティリティ］の［プリンタリスト］に表示されている本機をダブルクリックします。

プリンター登録直後は起動しないことがあります。そのときは一度［プリント］画面を開く必要があります。

2 ［ジョブを開始］をクリックします。

以上で終了です。

プリンターポートの設定は正しいですか？（USB 接続 /Windows）

新たに USB 対応プリンターを接続し、ドライバーをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

1 ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008：

［スタート］ー［コントロールパネル］ー［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：

［スタート］ー［プリンタと FAX］をクリックします。

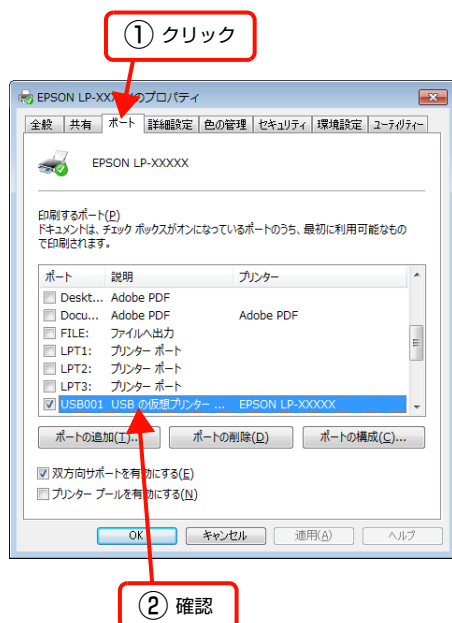
2 本機のアイコンを右クリックして、［プリンターのプロパティ］（または［プロパティ］）をクリックします。

Windows Vista：

本機のアイコンを右クリックして、［管理者として実行］－［プロパティ］を選択します。

3 ［ポート］/［詳細］タブをクリックして［印刷するポート］/［印刷先のポート］を確認します。

① ［ポート］タブをクリックします。

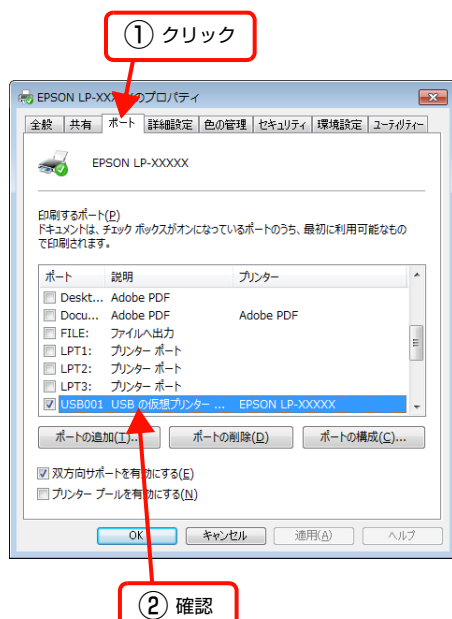
② ［印刷するポート］で［USBx］が選択されていることを確認します（x はポート番号を表す数字です）。

以上で終了です。

ポートが表示されていますか？（USB 接続）

以下の画面を開いて、ポートが正しく表示されているか確認してください。

表示されていないときは、プリンターの電源が入っていることを確認し、USB ケーブルを一旦抜いてから差し直してみてください。

Mac OS X は、［プリントとファクス］または［プリンタ設定ユーティリティ］で本機を追加し直してみてください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

本機をUSBハブの1段目に接続していますか？（USB 接続）

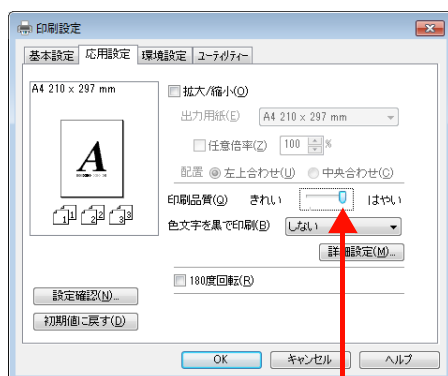
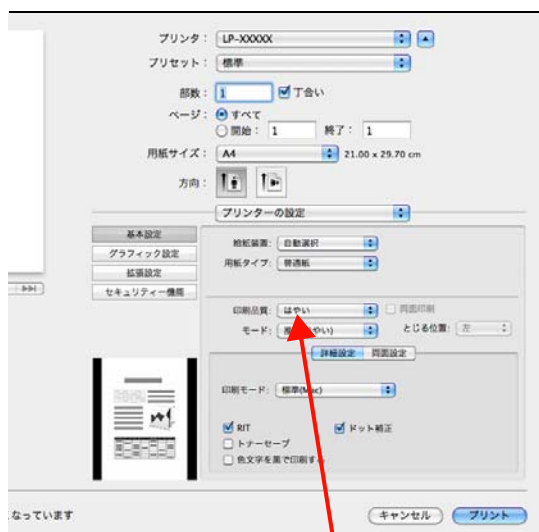
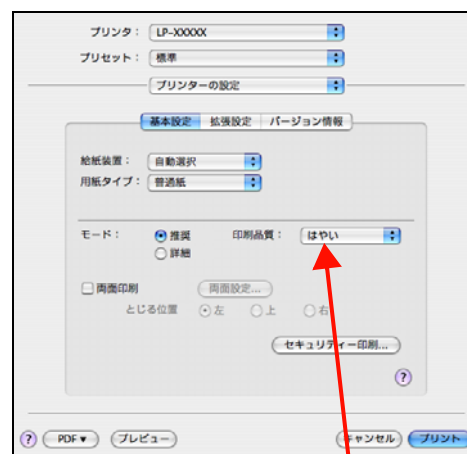
仕様上は、USB ハブを使用して 5 段まで縦列接続できますが、1 段目に接続することをお勧めします。コンピューターに直接接続された USB ハブの 1 段目以外に本機を接続していて正常に動作しないときは、1 段目に接続してください。また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。

WindowsがUSBハブを正しく認識していますか？（USB 接続 /Windows）

Windows の［デバイスマネージャー］の<ユニバーサルシリアルバス>の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB コネクターをコンピューターの USB コネクターに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合わせください。

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピューターの CPU やメモリーの容量によって、データを処理できないことがあります。コンピューターのメモリーを増設するか、プリンタードライバーの［印刷品質］の設定が［きれい］（600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

- 容量の大きなデータで印刷するには、プリンターにメモリーを増設することをお勧めします。
  必要なメモリー容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。
  メモリー増設方法は以下を参照してください。
  ☞ 86 ページ「オプションの取り付け」

通信エラーが発生する

EPSON ステータスモニタがインストールされている環境で、「通信エラーが発生しました」と表示されたときは、以下の内容を確認してください。

コンピューターとプリンターが正しく接続されていますか？

以下を参照してください。
☞ 104 ページ「印刷が始まらない」

ネットワーク接続で、印刷プロトコルとして IPP を使用していませんか？

IPP 使用時は、EPSON ステータスモニタがネットワークプリンターを監視できないために印刷を実行すると通信エラーとなる場合があります。エラーが表示されても印刷は正常に終了します。［通知設定］画面内の［印刷中プリンターを監視する］のチェックを外すと、エラーが表示されなくなります。
☞ Windows：30 ページ「プリンターの監視」
☞ Mac OS X：52 ページ「プリンターの監視」

リモートデスクトップ機能で、リダイレクトプリントを実行していませんか？（Windows XP/Windows Vista）

リモートデスクトップ機能を利用している状態で、移動先のコンピューターからそのコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

インターフェイスケーブルは、本機やコンピューターの仕様に合っていますか？

本機やコンピューターの仕様に合ったインターフェイスケーブルを使用してください。

☞ 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

市販のセキュリティーソフトウェアで通信をブロックしていませんか？

セキュリティーソフトウェアで通信を許可してください。設定方法はセキュリティーソフトウェアを確認してください。

コンピューターにエラーが表示される

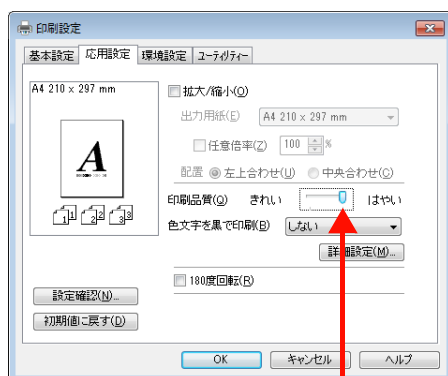
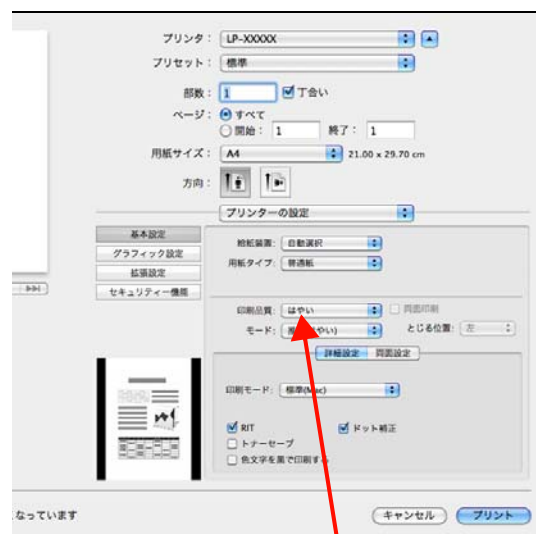
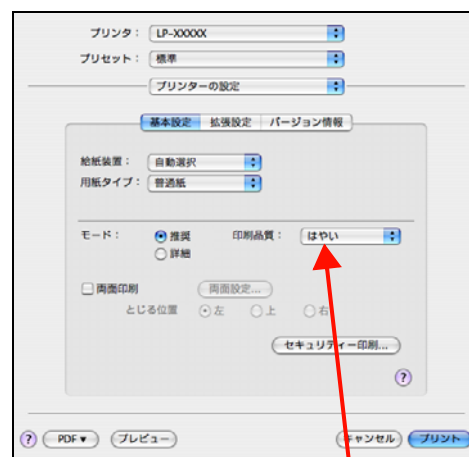
コンピューターの画面上にエラーメッセージが表示されていませんか？

操作パネルのエラーランプが点灯し、コンピューター（EPSON ステータスモニタインストール時）にエラーメッセージが表示されているか確認してください。エラーメッセージの説明と対処方法は以下を参照してください。

☞ 123 ページ「ランプ表示と対処方法の見方」

容量の大きなデータを印刷していませんか？

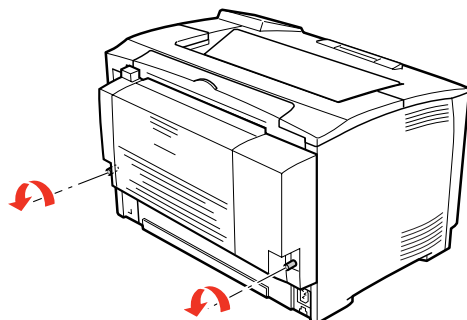
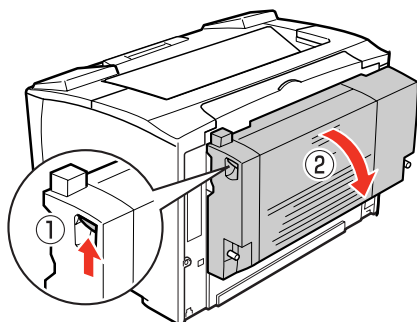
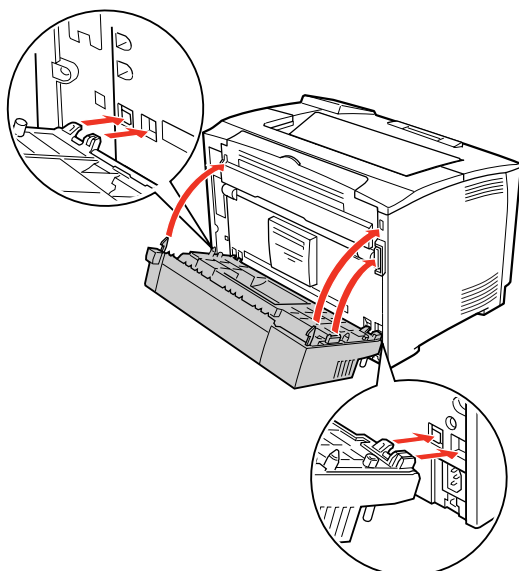
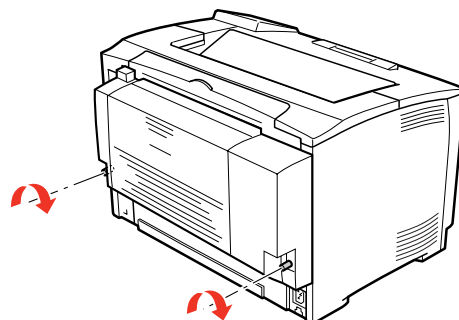
容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピューターの CPU やメモリーの容量によって、データを処理できないことがあります。コンピューターのメモリーを増設するか、プリンタードライバーの［印刷品質］の設定が［きれい］（600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

- 容量の大きなデータで印刷するには、プリンターにメモリーを増設することをお勧めします。
  必要なメモリー容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。
  メモリー増設方法は以下を参照してください。
  ☞ 86 ページ「オプションの取り付け」

両面印刷ユニットに関するエラーが表示される

両面印刷ユニットが外れています。

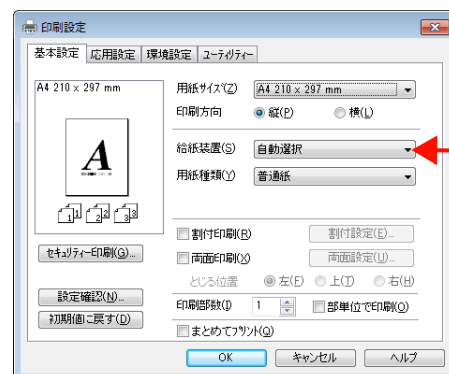
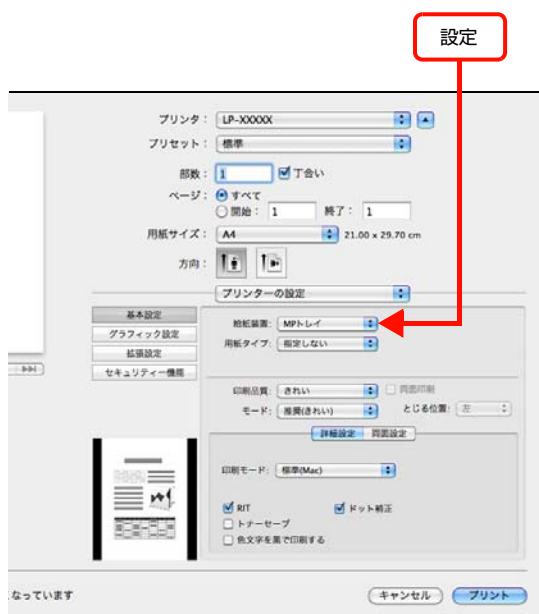
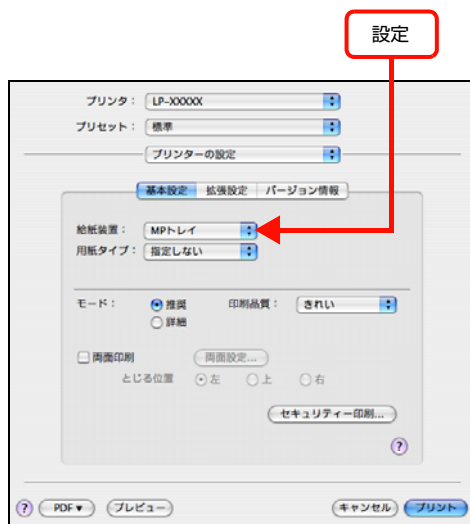
以下の手順に従って両面印刷ユニットを正しくセットしてください。

1. **本機の電源が切れていることを確認します。**
2. **両面印刷ユニットの両側下部に取り付けてあるネジ（2 本）を緩めます。**

3. **両面印刷ユニットを取り外します。**
   両面印刷ユニットの左側にあるレバーを上側に引き上げてカバーを開き、ユニットを取り外します。

4. **背面の受け部に両面印刷ユニットのツメをかけてから、本機に正しくセットし直します。**

5. **両面印刷ユニットの両側下部に取り付けてあるネジ（2 本）を締めて固定します。**

6. **本機の電源を入れます。**
7. **ステータスシートを印刷し、正しく両面印刷ユニットが取り付けられているかを確認します。**
   ☞ 88 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

給紙されない

プリンタードライバーで、使用したい給紙装置を選択していますか？

プリンタードライバーの［給紙装置］の設定を確認してください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

［給紙装置］に［用紙カセット 2］/［用紙カセット 3］（オプションの増設 1 段カセットユニット）が表示されないときは、実装オプションの設定をしてください。

☞ 111 ページ「給紙装置が選択できない」

給紙装置が選択できない

アプリケーションソフトの給紙装置の設定は合っていますか？

給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先されることがあります。アプリケーションソフトのマニュアルを参照して給紙装置の設定を確認してください。

セットしている用紙とプリンタードライバーの設定は一致していますか？

ステータスシートで用紙サイズを確認してください。ステータスシートは、操作パネルの［ステータスシート］ボタン、またはプリンタードライバーから印刷します。

☞ 88 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

用紙サイズが正しく検知されていることを確認し、プリンタードライバーの設定も一致させてください。

プリンタードライバーで設定しましたか？

Windows：

EPSONステータスモニタをインストールしていない場合は、プリンタードライバーでオプション情報を設定する必要があります。以下を参照して設定してください。

☞ 86 ページ「オプションの設定」

EPSON ステータスモニタをインストールしている場合は、プリンターのプロパティー画面を開くと自動的に認識されます。

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

［プリントとファクス］で本機を追加し直すと、情報が更新されます。または、［オプションとサプライ ...］で［ドライバ］タブをクリックすると、オプションの装着状態の確認や変更ができます。

Mac OS X v10.4.11：

［プリンタ設定ユーティリティ］で、本機を追加し直すと、情報が更新されます。

正しく給排紙されない

給排紙が正しく行われなかったり、紙詰まりが発生するときは、以下の内容を確認してください。

用紙が詰まる

プリンターをプリンターの底面より小さな台の上に設置していませんか？
プリンターの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンターの設置場所を確認してください。

プリンターは水平な場所に設置されていますか？
設置場所が水平でなかったり、プリンターの下に異物が挟まれていると正常に給排紙されないことがあります。プリンターの設置場所の環境を再確認してください。

本機で印刷可能な用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙を使用してください。
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

両面印刷時に、両面印刷可能な用紙を使用していますか？
両面印刷で使用できる用紙の詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

セットする前に用紙をさばきましたか？
複数枚セットする際に、用紙をさばいてからセットすると給紙時の問題が発生しなくなる場合があります。

用紙カセットがプリンターに正しくセットされていますか？
標準用紙カセットやオプション増設カセットユニットの用紙カセットを正しくセットしてください。
☞ 11 ページ「用紙のセットと排紙」

ハガキの先端が下向きに反っていませんか？
先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

用紙ガイドが正しい位置にセットされていますか？
MP トレイや用紙カセットの用紙ガイドを、用紙サイズに合わせてセットしてください。
☞ 11 ページ「用紙のセットと排紙」

給紙ローラーが汚れていませんか？
給紙ローラーをふいてください。
☞ 90 ページ「MP トレイ」
☞ 91 ページ「用紙カセット」

印刷中に用紙を継ぎ足していませんか？
印刷中に MP トレイに用紙を補充すると、複数枚の用紙を同時に給紙してしまい、紙詰まりの原因となることがあります。印刷を始める前、または中断して用紙を補充してください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。
用紙の保管は以下を参照してください。
☞ 10 ページ「用紙の保管」

用紙が二重に送られる

用紙同士がくっついていませんか？
用紙がくっついて給紙される場合は、用紙をよくさばいてください。特殊紙の場合は、1 枚ずつセットしてください。

本機に合った用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙をお使いください。
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

紙詰まりエラーが解除されない

詰まった用紙をすべて取り除きましたか？
プリンターのカバー付近を確認してください。それでもエラーが解除されない場合は用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンター内部に残っているかもしれません。このようなときは無理に取り除こうとせずに、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
☞ 142 ページ「お問い合わせ先」

用紙が詰まっていないのにエラーが表示される。
すべてのカバーが閉まっていることを確認してください。

用紙がカールする

正しい印刷面に印刷していますか？
特に印刷面の指定がない場合でも、逆の面へ印刷することによって用紙がカールしなくなることがあります。印刷面を変えて印刷してみてください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

封筒にしわができる

紙送り切替レバーを操作しましたか？
しわができるときは以下を参照してください。
☞ 17 ページ「封筒への印刷」

封筒が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい封筒と交換することをお勧めします。

封筒が正しくセットされていますか？
正しくセットされているか確認してください。
☞ 17 ページ「封筒への印刷」

用紙カセットから給紙できない

用紙カセットがプリンターに正しくセットされていますか？

標準の用紙カセットやオプションの増設カセットユニットを正しくセットしてください。また用紙ガイド位置が正しいか確認してください。

☞ 11 ページ「用紙のセットと排紙」

セットした後はステータスシートを印刷して、用紙カセットと用紙サイズが正しく認識されているか確認してください。

☞ 88 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

MP トレイから給紙できない

トレイ用紙サイズスイッチや「プリンター設定」、「EPSON リモートパネル !」で正しく設定されていますか？

トレイ用紙サイズスイッチの設定や「プリンター設定」、「EPSON リモートパネル !」の MP トレイサイズ、MP トレイタイプの設定を確認してください。

☞ 13 ページ「MP トレイへのセット方法」

画面表示や設定と印刷結果が異なる

印刷した結果が画面の表示や設定内容と異なるときは、以下の内容を確認してください。

文字や画像が画面表示と異なる

プリンターの使用環境に問題はありませんか？

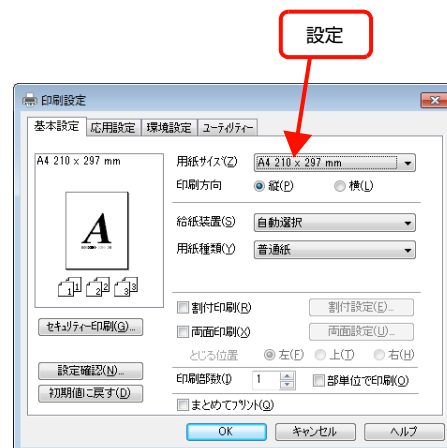
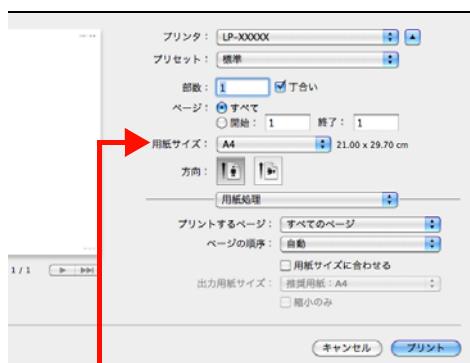
再度印刷してみても同様の現象が発生する場合は、以下の点を確認してください。

- 推奨ケーブルが正しく接続されているか
  ☞『セットアップガイド』（冊子）－「7. コンピューターの接続と設定」
- お使いのコンピューターは本機のシステム条件に合っているか
  ☞ 135 ページ「動作環境」
- プリンタードライバーのテスト印刷やステータス印刷が正常にできるか
  ☞ 88 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

ページの左右または片側が切れる

印刷データの横幅は、プリンタードライバーで設定した用紙サイズに収まりますか？

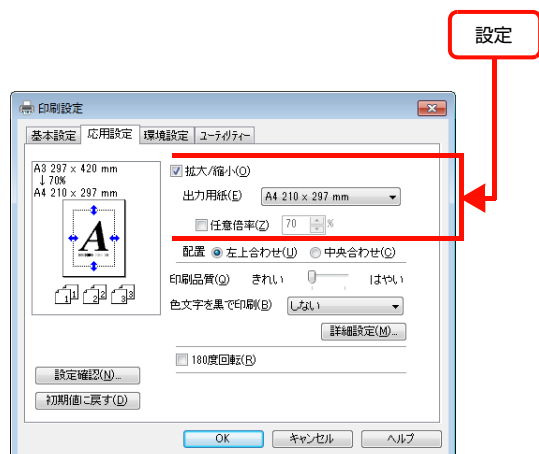
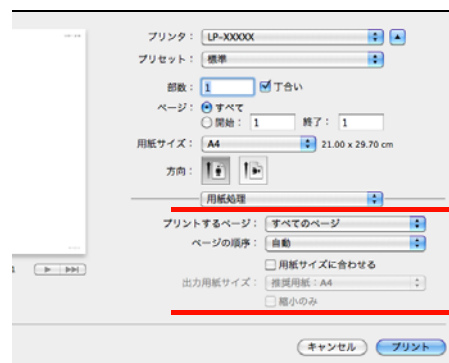
Web ブラウザーでインターネットの Web サイトを印刷すると、ページの左右で印刷が切れてしまうことがあります。より大きなサイズの用紙に印刷してください。

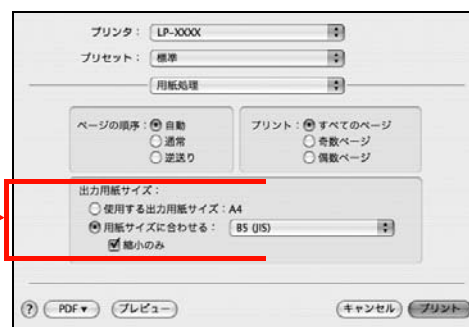
Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

参考

- アプリケーションによっては［用紙サイズ］が設定できません。
- ［用紙サイズ］が表示されない場合は、［ページ設定］画面で設定してください。

Mac OS X v10.4.11：

より大きなサイズの用紙が利用できないときは、プリンタードライバーの［拡大 / 縮小］機能を使用すると、用紙サイズに合わせて印刷データを拡大 / 縮小して印刷できます。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

アプリケーションソフトによっては、［プリント］画面で［拡大縮小］が設定できます。

Mac OS X v10.4.11：

用紙の余白を設定しましたか？

アプリケーションソフトによっては、用紙の余白を設定できるものがあります。例えば、Microsoft Internet Explorer（Web ブラウザー）では、［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択して、［余白］の値を小さくして印刷してみてください。なお、本機では用紙の左右上下とも最低 5mm の余白が必要です。

オフセット値を変更しましたか？

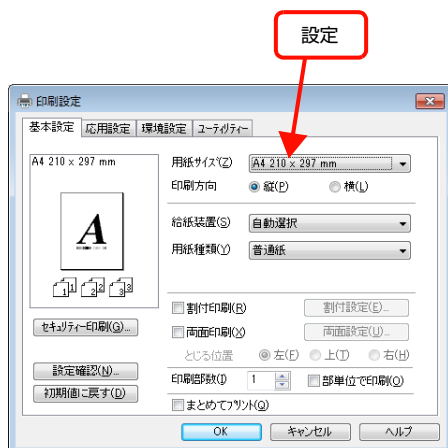
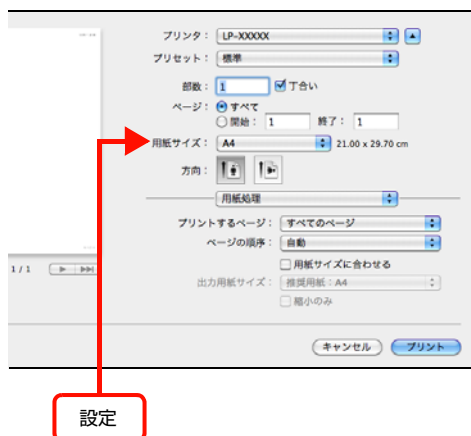
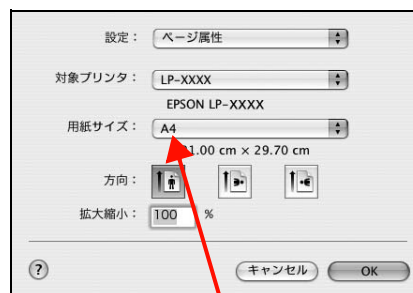
印刷保証領域外への印刷はできません。印刷保証領域いっぱいに作られた印刷データに対してオフセット値を変更すると、用紙端のデータは印刷されません。

☞ 10 ページ「印刷できる領域」

印刷位置が画面表示と異なる

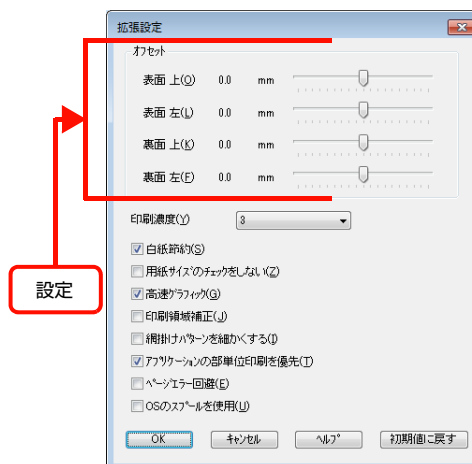
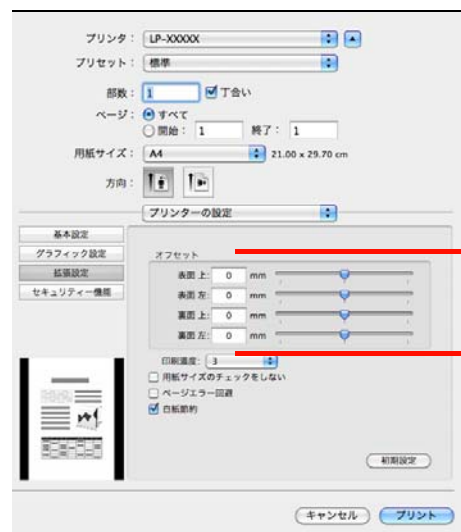
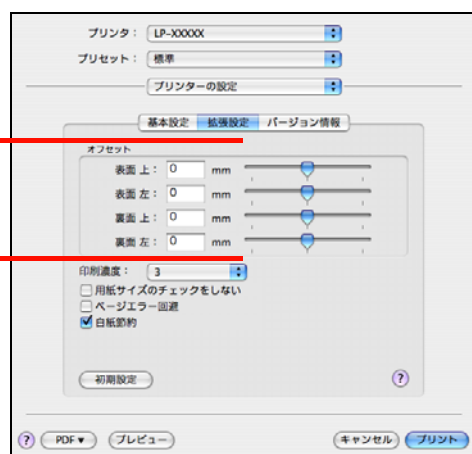
アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、プリンタードライバーで設定した［用紙サイズ］が異なっていませんか？

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを、プリンタードライバーの［用紙サイズ］で設定してください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

> **参考**
> - アプリケーションによっては［用紙サイズ］が設定できません。
> - ［用紙サイズ］が表示されない場合は、［ページ設定］画面で設定してください。

Mac OS X v10.4.11：

印刷開始位置を設定しましたか？

アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要です。プリンタードライバーの［拡張設定］画面で［オフセット］を調整してください。
画面の表示方法は、プリンタードライバーヘルプをご覧ください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

罫線が切れる

アプリケーションソフトで、本機を使用して印刷する設定になっていますか？

アプリケーションソフトのマニュアルを参照して、本機を使用して印刷できるように設定してください。

文字の位置がずれる

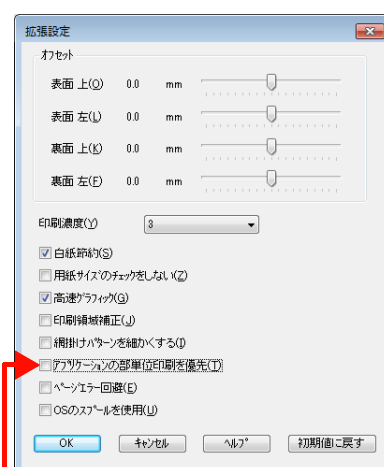
アプリケーションソフトで、本機を使用して印刷する設定になっていますか？

アプリケーションソフトのマニュアルを参照して、本機を使用して印刷できるように設定してください。

部単位印刷ができない

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの両方で部単位印刷を設定していませんか？（Windows）

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの両方で部単位印刷を設定すると、一部の Windows アプリケーションソフトでは、正しく部単位印刷ができないことがあります。プリンタードライバーの［拡張設定］画面で［アプリケーションの部単位印刷を優先］のチェックを外し、アプリケーションソフトではなくプリンタードライバーで部単位印刷を設定してください。

画面の表示方法は、プリンタードライバーヘルプをご覧ください。

設定と印刷結果が異なる

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの設定が一致していますか？

アプリケーションソフトとプリンタードライバーの設定が一致しているか確認してください。印刷条件の設定は、アプリケーションソフト、プリンタードライバーそれぞれで行えますが、各設定の優先順位は、お使いの状況によって異なります。

OS による制限事項

Windows Vista/Windows 7 をお使いの方は、以下の内容を確認してください。

プリンタードライバーの設定内容が使用できない

設定を保存したプリンター以外の設定内容を使用していませんか？

Windows Vista/Windows 7 環境では、ユーザー定義サイズ、スタンプマーク、プリセットの詳細設定は、インストールしたプリンター名ごとに保存されます。それぞれに設定が保存されるため、設定を保存したプリンター以外、設定内容は使用できません。

文字が使用できない

JIS X 0213：2004 で追加された以下の 10 文字は、下記の機能では使用できません。

倶叱嘘屏痩剝呑妍幷繋

- スタンプマーク機能
- プリンターフレンドリー名
- ヘッダー/フッター設定で印字する際のユーザー名
- EPSON ステータスモニタのジョブ情報表示

ジョブが正常に印刷できない / 中断する

スリープ / 休止の設定をしていませんか？

印刷中に手動でスリープ/休止状態に移行しないでください。

印刷品質が悪い

画質が悪いなど、印刷品質に問題があるときは、以下の内容を確認してください。

きれいに印刷できない

エプソン製のトナーカートリッジをお使いですか？

本機はエプソン製のトナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されています。エプソン製品以外のものをご使用になると、プリンター本体の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、プリンター本体の性能が発揮できないことがあります。トナーカートリッジはエプソン製品のご使用をお勧めします。また、必ず本機に合った型番のものをお使いください。

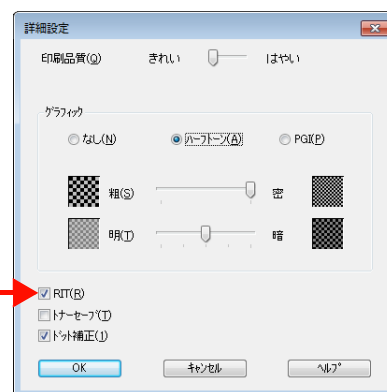
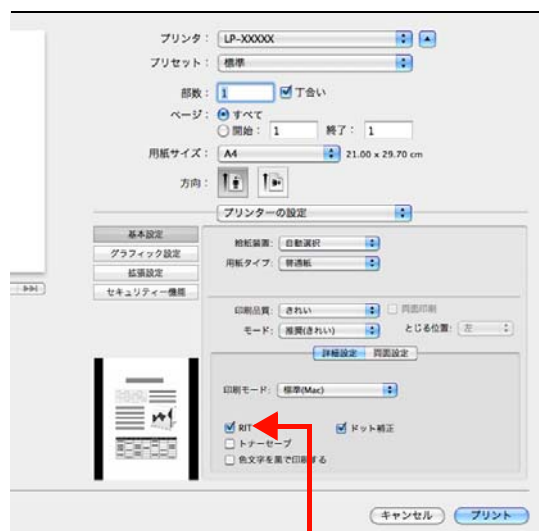
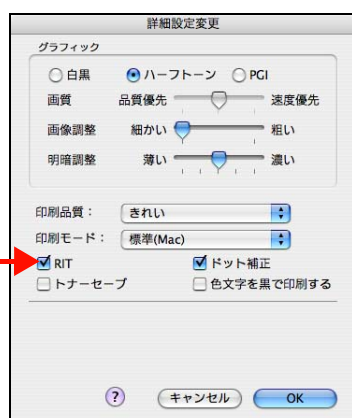
☞ 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

プリンタードライバーの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、薄くなります。

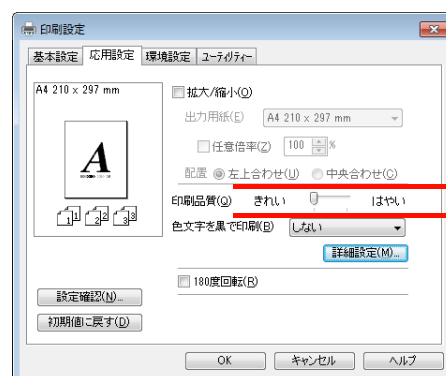
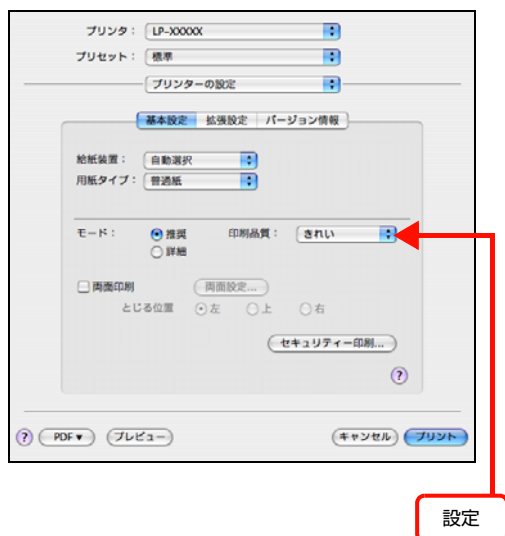
☞ 79 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」

プリンタードライバーの［RIT］機能を使用して印刷していますか？

文字をきれいに印刷したいときは［RIT］機能を使用して印刷してください。ただし、写真など複雑なトーンがあるデータでは、［RIT］機能を使用しない方がきれいに印刷できる場合があります。画面の表示方法は、プリンタードライバーヘルプをご覧ください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

プリンタードライバーで［印刷品質］を［きれい］（600dpi）に設定していますか？

きれいに印刷したいときは、［印刷品質］を［はやい］（300dpi）ではなく［きれい］（600dpi）に設定します。ただし、複雑な印刷データではメモリー不足で印刷できない場合があります。このようなときは、［印刷品質］を［はやい］（300dpi）に戻すか、メモリーを増設してください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。

☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」

薄すぎる、濃すぎる

プリンタードライバーの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

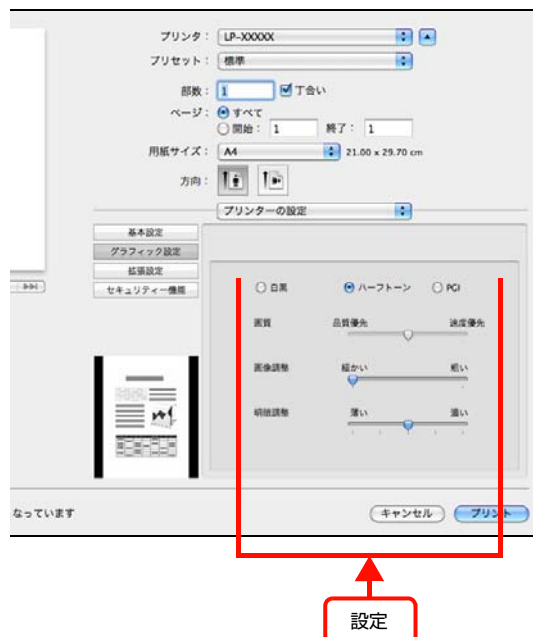
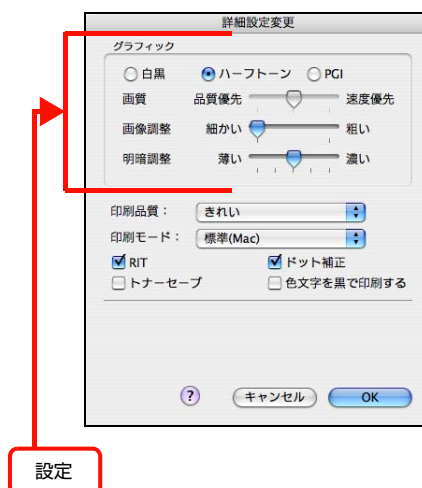
［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、薄くなります。

☞ 79 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」

プリンタードライバーの［グラフィック］の設定を確認してください。

［詳細設定］画面で［グラフィック］を調整してください。画面の表示方法は、プリンタードライバーヘルプをご覧ください。

Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

薄い、かすれる

トナーカートリッジを取り出して振ってみてください。
トナーカートリッジを振った後に装着し直すと、印刷できることがあります。取り出し方や振り方は以下をご覧ください。
☞ 83 ページ「交換手順」

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

トナーの残量は十分ですか？
ステータスシートまたはコンピューター（EPSON ステータスモニタインストール時）で、トナー残量を確認してください。
☞ 88 ページ「プリンターの状態・設定の確認」
トナーが残っていなければ、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」

プリンタードライバーの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？
［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。

プリンタードライバーの［用紙種類］または［用紙タイプ］が正しく設定されていますか？
セットした用紙とプリンタードライバーの［用紙種類］または［用紙タイプ］の設定が合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙種類］または［用紙タイプ］を設定してください。
☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

汚れ（点）が印刷される

適切な用紙を使用していますか？
本機で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」

周期的に汚れる

プリンター内の用紙経路が汚れている可能性があります。
数ページ印刷してください。または給紙ローラーを清掃してください。
☞ 90 ページ「給紙ローラーのクリーニング」

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」

指でこすると汚れる

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

適切な用紙を使用していますか？
本機で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

プリンタードライバーの［用紙種類］または［用紙タイプ］が正しく設定されていますか？
セットした用紙とプリンタードライバーの［用紙種類］または［用紙タイプ］の設定が合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙種類］または［用紙タイプ］を設定してください。
☞ 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」

白く抜ける（点または周期的に）

適切な用紙を使用していますか？
本機で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 9 ページ「印刷できる用紙」

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」

用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しすぎている可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

プリンタードライバーの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？
［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。
☞ 79 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」

用紙全体が塗りつぶされる

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。

☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」

用紙の送り方向に対して線が入る

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。

☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」

何も印刷されない

一度に複数枚の用紙が搬送されている可能性があります。

用紙をよくさばいて、セットし直してください。

トナーの残量は十分ですか？

ステータスシートまたはコンピューター（EPSON ステータスモニタインストール時）で、トナー残量を確認してください。

☞ 88 ページ「プリンターの状態・設定の確認」

トナーが残っていなければ、新しいトナーカートリッジに交換してください。

☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。

☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」

裏面が汚れる

プリンター内の用紙経路が汚れている可能性があります。

数ページ印刷してください。

印刷に時間がかかる

印刷に時間がかかったり、一時停止してしまうときは、以下の内容を確認してください。

節電モードになっていませんか？

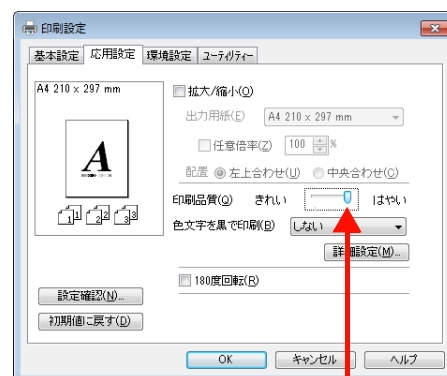
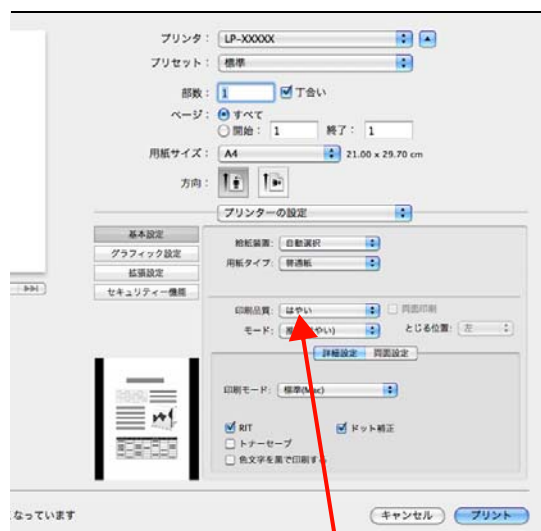
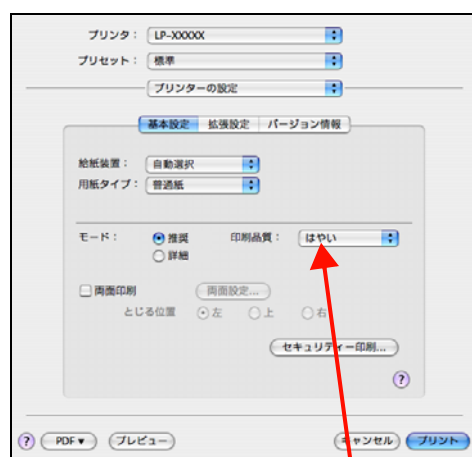
節電状態から印刷を実行すると、印刷開始の前にウォームアップを行いますので、排紙されるまでに時間がかかることがあります。

ハガキなど幅の狭い用紙に連続して印刷していませんか？

幅の狭い用紙に連続して印刷をすると、定着器の過熱防止のために冷却が必要になります。そのため一時停止することがあります。

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピューターの CPU やメモリーの容量によって、データを処理できないことがあります。コンピューターのメモリーを増設するか、プリンタードライバーの［印刷品質］の設定が［きれい］（600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

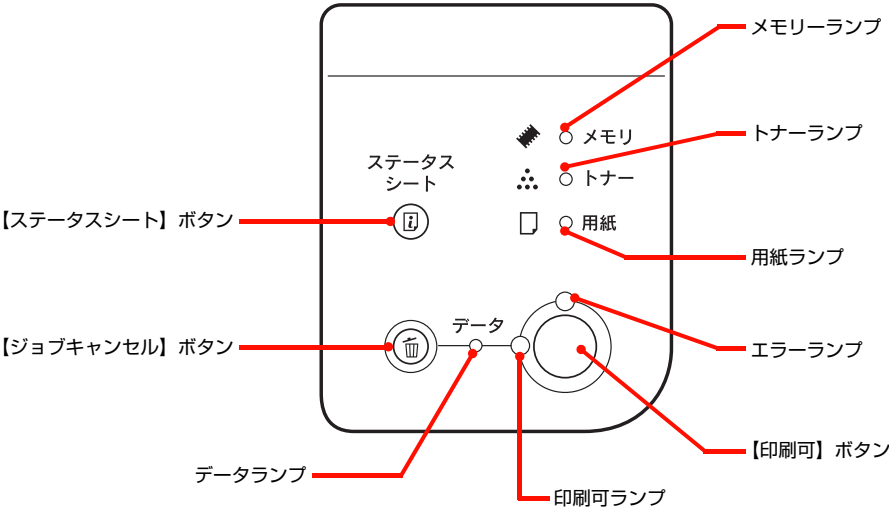
Windows：

Mac OS X v10.5.x ～ v10.6.x：

Mac OS X v10.4.11：

- 容量の大きなデータで印刷するには、プリンターにメモリーを増設することをお勧めします。
  必要なメモリー容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。
  メモリー増設方法は以下を参照してください。
  ☞ 86 ページ「オプションの取り付け」

ランプ表示と対処方法の見方

操作パネルのランプ表示と、対処方法について説明します。

ランプ表示の見方

現在の本機の状態を、操作パネルのランプが点灯または点滅してお知らせします。ランプ表示は以下の通りです。

ランプの表示だけでは、本機の状態を判断しづらい場合があります。コンピューターの画面上で EPSON ステータスモニタを起動してご確認ください。

ランプの組み合わせで表示される本機の状態には、ワーニング、エラー、ステータスの 3 種類があります。

プリンターの状態	説明
ワーニング	本機に何らかの問題が発生している状態です。以降の説明を参照して適切な処置をしてください。ワーニングは、【ステータスシート】ボタンを押して消すことができます。
エラー	本機に何らかのエラーが発生していて印刷ができない、または指定された条件での印刷が実行できずに本機側で自動的にエラー回避の手段を取ったことを意味します。以降の説明を参照して適切な処置をしてください。
ステータス	本機の現在の状態です。

- エラーとワーニングが発生しているときは、ワーニングの表示を行いません。
- ワーニング発生中に他のワーニングが発生したときは、該当するすべてのランプが点滅します。
- 自動復帰できないエラーが発生したときは、【印刷可】ボタンを押してもエラーを解除することはできません（ただし、エラーランプは一時的に消えます）。【印刷可】ボタンから指を離すとエラーランプが再度点灯しますので、適切な処置を行ってエラーを解除してください。

ランプ状態の記載の意味は、以下の通りです。

記載	意味
点灯	点灯
―	状況によって点滅または点灯します。
消灯	消灯

記載	意味
点滅 1	点灯 0.3 秒、消灯 0.3 秒の点滅
点滅 2	点灯 0.6 秒、消灯 0.6 秒の点滅
点滅 3	点灯 0.6 秒、消灯 2.4 秒の点滅

対処方法

ランプ表示の対処方法、またはコンピューター画面上の EPSON ステータスモニタに表示されたメッセージの内容および対処方法は以下の通りです。

ワーニングメッセージ

ランプ						状況と対処方法
メモリー	トナー	用紙	データ ○	印刷可	エラー	
点滅 1	–	–	–	–	消灯	**ワーニング：印刷できませんでした。** 印刷データに問題があるため、印刷できませんでした。 • 本機で使用できないプリンタードライバーから印刷しました。使用したプリンタードライバーを確認して、正しいプリンタードライバーをインストールし直して、正しいプリンタードライバーから印刷してください。 • 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：一部だけ印刷しました。 指定した部数の印刷データに必要なメモリーが足りないため、1部だけ印刷しました。 • 部数印刷するには、データの容量を少なくするか、プリンターのメモリーを増設してください。 • 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：メモリーの増設をお勧めします。 印刷処理中にメモリー不足が発生しました。印刷は続行します。 印刷処理を中止するには、コンピューター側で印刷処理を中止してから、ジョブキャンセルを行います。 印刷後に【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。 再度印刷するときは、解像度を下げて印刷してください。または、メモリーを増設してください。
						ワーニング ：パスワード印刷を登録できませんでした。 本製品には、パスワード印刷を登録する機能はありません。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング ：フォームデータを取り消しました。 本製品には、フォームデータを登録する機能はありません。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
–	点滅 1	–	–	–	消灯	**ワーニング：トナーカートリッジの交換時期が近付きました。** トナーカートリッジのトナー残量が少なくなりました。 • このままの状態でも印刷可能です。ただし、用紙サイズや印刷面積によって途中でトナーがなくなり、印刷がかすれることがあります。かすれたときは、トナーカートリッジを取り出して振ると印刷できることがあります。新しいトナーカートリッジを用意してください。トナーカートリッジの振り方は以下をご覧ください。 83 ページ「トナーカートリッジの交換」 • 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
–	点滅 3	–	–	–	消灯	**ワーニング：エプソン製とは異なるトナーカートリッジです。** エプソン製以外のトナーカートリッジが取り付けられています。 このまま使用すると、印刷品質やトナー残量表示が、エプソン製のトナーカートリッジを使用したときと異なることがあります。 エプソン製のトナーカートリッジとの交換をお勧めします。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。

ランプ						状況と対処方法
メモリー	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
－	－	点滅 1	－	－	消灯	**ワーニング：指定とは違うサイズの用紙に印刷しました。** 設定したサイズと異なるサイズの用紙に印刷しました。 印刷時の指定や給紙装置の用紙を確認してください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：指定とは違うタイプの用紙に印刷しました。 印刷時に設定した用紙サイズと用紙タイプ（種類）の用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。 • 各給紙装置にセットしている用紙タイプと、プリンタードライバーの［プリンター設定］画面（Mac OS X は EPSON リモートパネル !）で設定した用紙タイプを確認してください。 Windows：28 ページ「［プリンター設定］画面」 Mac OS X：57 ページ「EPSON リモートパネル !」 • 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
－	消灯	－	－	－	点滅 3	**ワーニング：定着ユニットの交換時期が近付きました。** 定着ユニットの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：転写ユニットの交換時期が近付きました。 転写ユニットの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラー MP の交換時期が近付きました。 MP トレイの給紙ローラーの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラー C1 の交換時期が近付きました。 用紙カセット 1 の給紙ローラーの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラー C2 の交換時期が近付きました。 用紙カセット 2 の給紙ローラーの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラー C3 の交換時期が近付きました。 用紙カセット 3 の給紙ローラーの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。

ランプ						状況と対処方法
メモリー	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
―	消灯	―	―	―	点滅 3	ワーニング：定着ユニットの交換時期です。 定着ユニットが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：転写ユニットの交換時期です。 転写ユニットが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラー MP の交換時期です。 MP トレイの給紙ローラーが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラー C1 の交換時期です。 用紙カセット１の給紙ローラーが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラー C2 の交換時期です。 用紙カセット２の給紙ローラーが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラー C3 の交換時期です。 用紙カセット３の給紙ローラーが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。

エラーメッセージ

ランプ						状況と対処方法
メモリー	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
点灯	消灯	消灯	ー	消灯	点滅 1	**エラー：印刷データが複雑で処理が追い付きません。** 印刷の途中でプリンタードライバーのスプールファイルを削除して、次に別の印刷を実行しました。または、通信エラーで受信したデータに異常があります。 • 【印刷可】ボタンを押すと、エラーの発生したデータを再度印刷します。 再度エラーが発生すると、エラーの発生したページのデータを破棄して次のページから印刷します。 • プリンタードライバーの［環境設定］画面－［拡張設定］（Mac OS X は［プリンタの設定］－［拡張設定］）の［ページエラー回避］にチェックを付けると、このエラーが発生しにくくなります。 • 印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。
						エラー：メモリー不足です。 処理中にメモリー不足、メモリーに対する不正な処理が発生し、動作が続行できません。 • 【ジョブキャンセル】ボタンを押すと、印刷が中止されます。 • プリンタードライバーで［プリンター設定］画面－［自動エラー解除］のチェックを外したとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［しない］に設定されいる場合（Mac OS X）は、【印刷可】ボタンを押すと印刷を継続します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。 • プリンタードライバーで［プリンター設定］画面－［自動エラー解除］にチェックをしたとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［する］に設定されいる場合（Mac OS X）は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、印刷を継続します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。 • 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置を行ってください。 ①プリンタードライバーで［印刷品質］を［はやい］に設定する。 ②アプリケーションソフトのマニュアルを参照して解像度を下げたり、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。 ③プリンターのメモリーを増設する。
						エラー：メモリー不足のため、両面印刷ができません。 両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリーが足りないため、裏面が印刷できません。この場合、表面のみ印刷して排紙します。 • 以下のいずれかの操作を行ってください。 ①表面側のみ印刷された用紙を裏返してもう一度セットし、【印刷可】ボタンを押すと片面印刷で印刷を再開します。 ②印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 • 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置を行ってください。 ①プリンタードライバーで［印刷品質］を［はやい］に設定する。 ②アプリケーションソフトのマニュアルを参照して解像度を下げたり、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。 ③プリンターのメモリーを増設する。

<table>
<tr><th colspan="6">ランプ</th><th rowspan="2">状況と対処方法</th></tr>
<tr><th>メモリー</th><th>トナー</th><th>用紙</th><th>データ
○</th><th>印刷可</th><th>エラー</th></tr>
<tr><td>点灯</td><td>消灯</td><td>消灯</td><td>–</td><td>消灯</td><td>点滅 1</td><td>エラー：印刷データを処理できません。
印刷データの異常です。
• プリンタードライバーで［プリンター設定］画面－［自動エラー解除］のチェックを外したとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［しない］に設定されている場合（Mac OS X）は、以下のいずれかの操作を行ってください。
①【印刷可】ボタンを押すと、エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷を行います。
②印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。
• プリンタードライバーで［プリンター設定］画面－［自動エラー解除］にチェックをしたとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［する］に設定されいる場合（Mac OS X）は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷をします。</td></tr>
<tr><td>点灯</td><td>消灯</td><td>消灯</td><td>–</td><td>消灯</td><td>点灯</td><td>エラー：使用できない I/F カードが装着されています。
本機では使用できない I/F カードが取り付けられているため認識できません。
一旦電源を切り、本機で使用可能な I/F カードを取り付けてください。
☞ 139 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」
☞『セットアップガイド』（冊子）－「3. オプションの取り付け」－「インターフェイスカード」</td></tr>
<tr><td rowspan="2">消灯</td><td rowspan="2">点灯</td><td rowspan="2">消灯</td><td rowspan="2">–</td><td rowspan="2">消灯</td><td rowspan="2">点灯</td><td>エラー：トナーカートリッジがセットされていません。
トナーカートリッジがセットされていません。
取り付けた後、カバー A を閉じるとエラーが解除されます。
☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」</td></tr>
<tr><td>エラー：正しいトナーカートリッジがセットされていません。
トナーカートリッジを正常なものに交換してください。交換後に電源を入れ直してください。
☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>点灯</td><td>消灯</td><td>–</td><td>消灯</td><td>点滅 1</td><td>エラー：エプソン製とは異なるトナーカートリッジです。
トナーカートリッジはエプソン製ではありません。
このまま使用すると、印刷品質やトナー残量表示が、エプソン製のトナーカートリッジを使用したときと異なることがあります。
エプソン製のトナーカートリッジとの交換をお勧めします。
☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>点灯</td><td>消灯</td><td>–</td><td>消灯</td><td>点滅 2</td><td>エラー：トナーカートリッジを交換してください。
トナーカートリッジのトナーがなくなりました。
• トナーカートリッジの交換を行います。取り付けた後、カバー A を閉じるとエラーが解除されます。
☞ 83 ページ「トナーカートリッジの交換」
• 【印刷可】ボタンを押すと一時的にエラーを解除できます。（［トナーカートリッジの交換時期が近付きました］とワーニングに変わります。）この状態でも 100 ページ程度印刷できますが、できるだけ速やかにトナーカートリッジを交換してください。
• プリンタードライバーで ［プリンター設定］画面－［トナー交換エラー表示］にチェックをしたとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［トナー交換エラー表示］を［する］に設定したときに（Mac OS X）、メッセージが表示されます。</td></tr>
</table>

ランプ						状況と対処方法
メモリー	トナー	用紙	データ ○	印刷可	エラー	
消灯	消灯	点滅 1	−	消灯	点灯	**エラー：用紙がありません。** 以下のようなときに表示されます。 ①印刷のために給紙しようとした給紙装置に用紙がセットされていません。 給紙しようとした給紙装置に正しいサイズの用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」 11 ページ「用紙カセットへのセット方法」 13 ページ「MP トレイへのセット方法」 ②すべての給紙装置に用紙がセットされていません。 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラーが解除されます。
消灯	消灯	点滅 1	−	消灯	点滅 1	**エラー：印刷時に指定した用紙サイズと異なる用紙がセットされています。** 給紙をしようとした給紙装置にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズが異なっています。 • プリンタードライバーで［プリンター設定］画面−［自動エラー解除］のチェックを外したとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［しない］に設定されいる場合（Mac OS X）は、以下のいずれかの操作を行ってください。 ①給紙装置に正しいサイズの用紙をセットし、【印刷可】ボタンを押して印刷します。 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」 11 ページ「用紙カセットへのセット方法」 13 ページ「MP トレイへのセット方法」 ②用紙を交換しないで【印刷可】ボタンを押します。セットされている用紙に印刷します。 ③印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 • プリンタードライバーで［プリンター設定］画面−［自動エラー解除］にチェックをしたとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［する］に設定されいる場合（Mac OS X）は、一定時間（5 秒）後にエラー解除され、セットされている用紙に印刷します。
消灯	消灯	点灯	−	消灯	点灯	**エラー：用紙が詰まりました。** コンピューター（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）に表示されている箇所で紙詰まりが発生しています。 カバー B カバー DM（両面印刷ユニット） カバー A MP トレイ 用紙カセット 1 増設 1 段カセットユニット（上から順に） 用紙カセット 2 用紙カセット 3 以下のページを参照して、コンピューターに表示された箇所から詰まった用紙を取り除いてください。 詰まった用紙をすべて取り除き、カバーを閉じるとエラーが解除され、詰まった用紙の印刷データから印刷を再開します。 93 ページ「用紙が詰まった」

ランプ						状況と対処方法
メモリー	トナー	用紙	データ ○	印刷可	エラー	
消灯	消灯	点滅 1	－	消灯	点灯	**エラー：MP トレイが正しくセットされていません。** MP トレイが正しい位置にセットされていません。 MP トレイの左右を持って、「カチッ」と音がするまで奥に押し込みます。
						エラー：セットされた用紙の向きが正しくありません。 標準またはオプションの用紙カセットから給紙するときに、給紙方向に対して横置きの状態でセットすべき用紙が縦置きにセットされています。 A4、A5、B5、Letter（LT）サイズの用紙は横置きにセットする必要があります。 コンピューター（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）に表示されている用紙カセットに対して、以下のいずれかの処置を行ってください。 • 標準カセット • 増設 1 段カセットユニット（上から 2 段目） • 増設 1 段カセットユニット（上から 3 段目） ①プリンタードライバーで指定した用紙サイズが正しい場合は、用紙カセットから用紙を一旦取り除き、プリンタードライバーで指定したサイズの用紙を給紙方向に対して横置きの状態でセットすると、エラーが解除されて印刷を再開します。 ②用紙カセットにセットしてある用紙サイズが正しい場合は、印刷を中止して、プリンタードライバーで正しい用紙サイズを指定し直して印刷します。
消灯	消灯	点灯	消灯	消灯	点滅 2	**エラー：両面印刷時の指定と給紙した用紙サイズが異なります。** 両面印刷実行時、給紙しようとした用紙サイズと、印刷する用紙サイズが異なっているため、印刷できません。この場合、裏面のみ印刷して排紙します。 ①正しいサイズの用紙をセットしてください。 ②【印刷可】ボタンを押すと印刷を再開します。
消灯	消灯	消灯	－	消灯	点滅 2	**エラー：定着ユニットの交換時期です。** 定着ユニットが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
						エラー：転写ユニットの交換時期です。 転写ユニットが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
						エラー：給紙ローラー MP の交換時期です。 MP トレイの給紙ローラーが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
						エラー：給紙ローラー C1 の交換時期です。 用紙カセット 1 の給紙ローラーが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
						エラー：給紙ローラー C2 の交換時期です。 用紙カセット 2 の給紙ローラーが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
						エラー：給紙ローラー C3 の交換時期です。 用紙カセット 3 の給紙ローラーが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

<table>
<tr><th colspan="6">ランプ</th><th rowspan="2">状況と対処方法</th></tr>
<tr><th>メモリー</th><th>トナー</th><th>用紙</th><th>データ</th><th>印刷可</th><th>エラー</th></tr>
<tr><td>消灯</td><td>消灯</td><td>点滅 1</td><td>－</td><td>消灯</td><td>点灯</td><td>エラー：両面印刷ユニットが正しく装着されていません。
両面印刷ユニットがセットされていません。または正しくセットされていません。
• 一旦本機の電源を切り、両面印刷ユニットをセットし直してください。
110 ページ「両面印刷ユニットに関するエラーが表示される」
• お買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>消灯</td><td>点灯</td><td>－</td><td>消灯</td><td>点滅 1</td><td>エラー：両面印刷ができません。
両面印刷実行時、用紙のサイズまたはタイプ（種類）が両面印刷不可能なため、両面印刷の実行を中止します。
• プリンタードライバーで［プリンター設定］画面－［自動エラー解除］のチェックを外したとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［しない］に設定されいる場合（Mac OS X）は、以下のいずれかの操作を行ってください。
①【印刷可】ボタンを押すと、セットされている用紙に片面印刷します。
②印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。
• プリンタードライバーで［プリンター設定］画面－［自動エラー解除］にチェックをしたとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［する］に設定されいる場合（Mac OS X）は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、セットされている用紙に片面印刷します。</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>消灯</td><td>消灯</td><td>－</td><td>消灯</td><td>点灯</td><td>エラー：カバーが開いています。
コンピューター（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）に表示されているカバーが開いているか、確実に閉じていません。
コンピューターに表示されている以下のカバーを閉じてください。
カバー A（本体上部前側）
カバー B（本体上部後側）
カバー DM（両面印刷ユニット）
表示されているカバーを閉じると、エラー状態が解除されます。</td></tr>
<tr><td colspan="6">• 「全点灯→ 全消灯→ エラーコード点灯→ 全消灯」の順序で繰り返す。
• 「メモリー / トナー / 用紙ランプが消灯、データ / 印刷可 / エラーランプが点灯→ 全消灯→ エラーコード点灯→ 全消灯」の順序で繰り返す。</td><td>エラー：サービスへ連絡してください。
サービスコールエラーが発生しました。
一旦プリンターの電源を切り、ケーブルやオプションの装着状態を確認して、数分後に入れ直します。再度エラーが発生したときは、コンピューターの表示を書き写してから、本製品をお買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
142 ページ「お問い合わせ先」</td></tr>
</table>

ステータスメッセージ

ランプ						状況と対処方法
メモリー	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
－	－	－	－	点灯	消灯	ステータス：印刷できます。 印刷可能状態です。プリンターに送られているデータがない状態です。
－	－	－	－	点滅 1	消灯	ステータス：ウォーミングアップ中です。 ウォーミングアップ中です。 しばらくお待ちください。
						ステータス：冷却中です。 定着ユニットの温度を下げるために、印刷を中止している状態です。 しばらくお待ちください。 定着ユニットが既定温度まで下がると印刷を再開します。
点滅 1	－	消灯	－	点滅 1	点滅 1	ステータス：全ジョブキャンセル プリンターの【ジョブキャンセル】ボタンを約 2 秒以上押すと、処理中の印刷データをすべて削除します。
消灯	－	消灯	－	点滅 1	点滅 1	ステータス：ジョブキャンセル中です。 処理中の印刷データ（ジョブ単位）を削除します。
－	－	－	－	点滅 1	点滅 1	ステータス：ジョブキャンセル中です。 コンピューターから印刷処理を中止して、データ（ジョブ単位）を削除します。
－	－	－	－	点滅 3	消灯	ステータス：節電状態です。 プリンタードライバーで指定した時間が経過し、節電状態になっています。データの受信、または印刷を開始すると解除されます。
－	－	－	点滅 1	－	消灯	ステータス：用紙を排紙中です。 プリンター内に残っている印刷データを、【印刷可】ボタンによって印刷・排紙中です。 しばらくお待ちください。 ステータス：ステータスシート印刷中 ステータスシートを印刷中です。 しばらくお待ちください。
消灯	消灯	消灯	点滅 1	点滅 1	点滅 1	ステータス：リセット中です。 印刷を中止後、すべてのインターフェイスに対してメモリーに保存されたデータを破棄しています。 しばらくお待ちください。
－	－	－	－	消灯	点滅 3	ステータス：印刷できません。 印刷データの作成やデータ受信は行いますが、印刷動作を開始しない状態です。 印刷するには、【印刷可】ボタンを押してください。
消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	ステータス：RAM CHECK プリンターの RAM を確認中です。 しばらくお待ちください。
消灯	消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	ステータス：ROM CHECK プリンターの ROM を確認中です。 しばらくお待ちください。

プリンターの移動と輸送

プリンターを移動したり輸送するときは、以下の通り作業を行ってください。

⚠注意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1人で運ばないでください。
  開梱や移動の際は2人以上で運んでください。
  本製品の質量は以下を参照してください。
  ☞ 136 ページ「プリンターの仕様」
- 本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
  本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
  ☞『セットアップガイド』(冊子)-「1. 使用上のご注意」-「設置上のご注意」-「本機の持ち方」
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。
- 本製品を、キャスター(車輪)付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
  作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

近くへの移動

本機の電源を切り、以下の付属品を取り外してください。振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

- 電源コード
- インターフェイスケーブル
- MP トレイ内の用紙
  (必ず MP トレイを閉じてください。)
- 用紙カセット(標準 / オプション)内の用紙

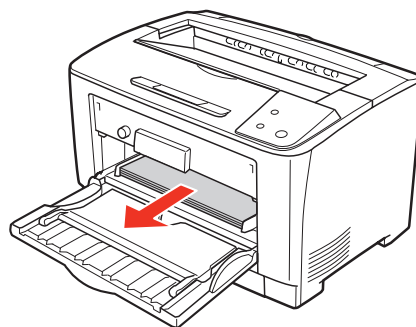
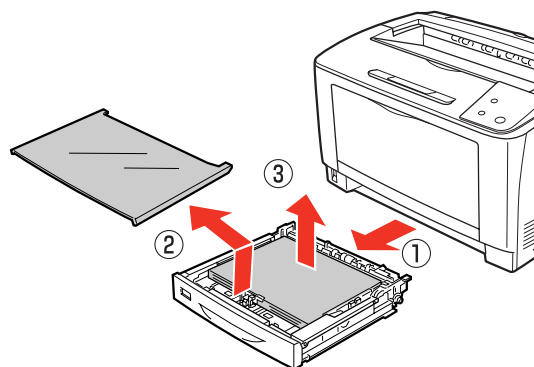
持ち上げて移動する場合

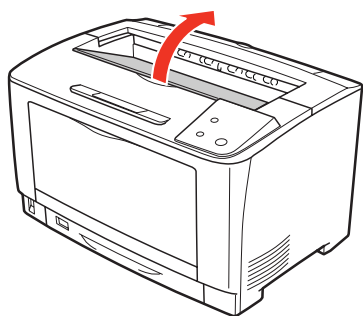
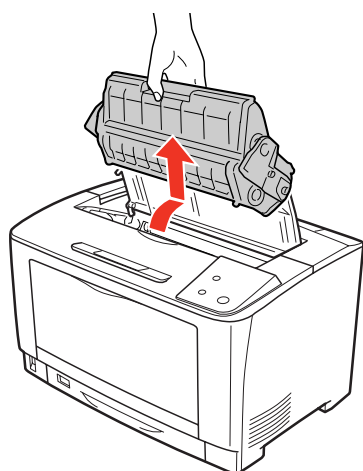
オプションの増設 1 段カセットユニットを取り外してからプリンターを持ち上げてください。

輸送

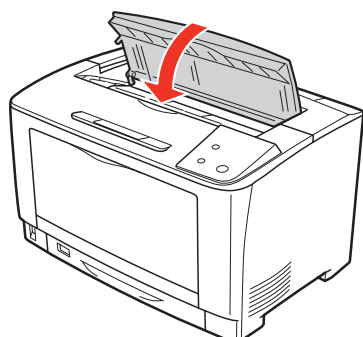
本機を輸送するときは、以下の準備をしてください。震動や衝撃から本機を守るために本機の購入時と同等の状態に梱包する必要があります。また、オプションの両面印刷ユニットが装着されているときは、本機から取り外してください。本機を輸送するときは、販売店にご相談ください。

1 **本機の電源が入っているときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **セットされている用紙を取り出します。**

用紙を取り出した後、MP トレイを閉じます。

用紙を取り出した後、用紙カセット(またはオプションの増設カセット)をプリンターにセットします。

3 カバー A を開けます。

4 トナーカートリッジを取り出します。

!重要

- トナーカートリッジを取り付けたまま運搬すると、トナーで本機内部が汚れることがあります。必ず取り外してください。
- 取り外したトナーカートリッジを振らないでください。トナーがこぼれることがあります。
- 取り外したトナーカートリッジは、強い光に当てないように、製品購入時の梱包箱またはポリ袋に入れるか、厚い布などに包んでください。

5 カバー A を閉じます。

6 保護材や梱包材で梱包します。

以上で終了です。

仕様

以下は 2011 年 6 月現在の情報です。

動作環境

ソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は以下の通りです。最新のサポート OS 情報、またはプリンタードライバーの制限事項の詳細はエプソンのホームページで確認してください。

アドレス：http://www.epson.jp/support/

Windows

<table>
<tr><td colspan="2">OS</td><td>Windows XP
Windows Server 2003
Windows Vista
Windows Server 2008
Windows Server 2008 R2（64 ビット版のみ）
Windows 7</td></tr>
<tr><td>接続方法</td><td>USB</td><td>• USB または Hi-Speed USB に対応していて、コンピューターメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピューター
• Epson USB ケーブル（型番：USBCB2）を推奨します。</td></tr>
</table>

Windows XP/Windows Vista のリモートデスクトップ機能* を利用している状態で、移動先のコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

* 移動先のモバイルコンピューターなどからオフィスネットワーク内のコンピューター上にあるアプリケーションソフトやファイルへアクセスし、操作することができる機能。

Mac OS

<table>
<tr><td colspan="2">OS</td><td>Mac OS X v10.4.11 ～ v10.6.x</td></tr>
<tr><td>接続方法</td><td>USB</td><td>• USB または Hi-Speed USB に対応していて、コンピューターメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピューター
• Epson USB ケーブル（型番：USBCB2）を推奨します。</td></tr>
</table>

プリンターの仕様

形式	デスクトップ型ページプリンター
プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式一成分電子写真方式
解像度	300dpi*1、600dpi
プリント速度 *2	モノクロ片面印刷：29 ページ / 分（A4 横置き）
	モノクロ両面印刷：19.6 ページ / 分（A4 横置き）
ウォームアップ時間	電源オン時：16 秒以内（温度 22 ℃、湿度 55 ～ 60%、定格電圧にて）
	スリープからの復帰時：16 秒以内（温度 22 ℃、湿度 55 ～ 60%、定格電圧にて）
ファーストプリント時間	片面印刷：8.5 秒（A4 横置き）
インターフェイス	Hi-Speed USB
制御コード体系	ESC/Page
対応 OS	動作環境参照 135 ページ「動作環境」
CPU	64bit RISC CPU（288MHz）
メモリー	標準：16MB
	最大：272MB

*1 25.4mm｛1 インチ｝あたりのドット数（Dots Per Inch）

*2 印刷中に、良好な画質を得るための画像調整を自動的に行うことがあり、上記の印刷速度が出ないことがあります。
また用紙サイズによっては、定着ユニットの安定性保持のために、印刷を一時停止することがあります。

用紙および給紙 / 排紙

用紙の種類	9 ページ「印刷できる用紙の種類」
用紙のサイズ	143 ページ「用紙一覧と設定早見表」
坪量	9 ページ「印刷できる用紙の種類」
給紙装置 / 容量	143 ページ「用紙一覧と設定早見表」
排紙容量	14 ページ「排紙」

物理的特性

外形寸法	幅 518mm ×奥行き 414.5mm ×高さ 329mm（本体のみ）
	増設 1 段カセットユニット 250 枚（LPA3Z1CU4）：幅 505mm ×奥行き 373mm ×高さ 112mm
	増設 1 段カセットユニット 550 枚（LPA3Z1CU5）：幅 505mm ×奥行き 373mm ×高さ 143mm
	両面印刷ユニット（LPA3RU4）：幅 435mm ×奥行き 68.5mm ×高さ 203.5mm
質量	本体：約 23.2kg（消耗品を含む）
	増設 1 段カセットユニット 250 枚（LPA3Z1CU4）：5.3kg
	増設 1 段カセットユニット 550 枚（LPA3Z1CU5）：6.2kg
	両面印刷ユニット（LPA3RU4）：1.8kg

使用環境

動作時	温度：5 ～ 35 ℃（非結露）、湿度：15 ～ 85%（非結露）
保存時	温度：0 ～ 35 ℃（非結露）、湿度：15 ～ 85%（非結露）

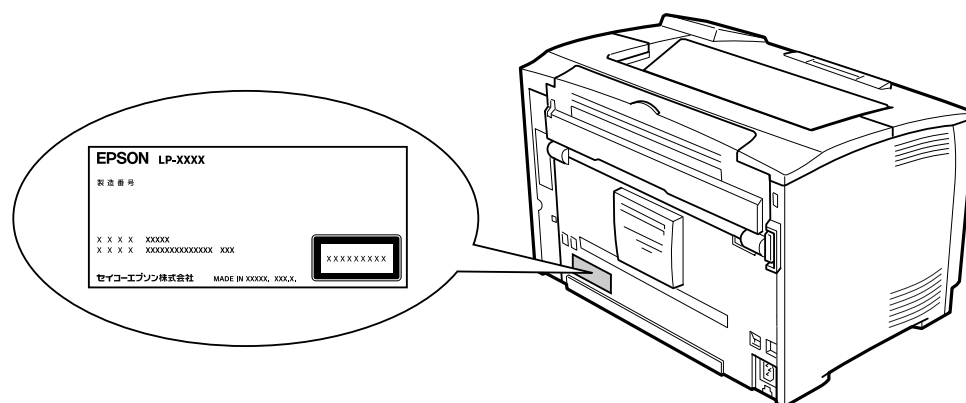
電気関係 *

定格電圧	AC100V ± 10V
定格周波数	50/60Hz ± 3Hz
電流	11.0A 以下
消費電力	最大：940W 以下
	モノクロ印刷時：平均 543W
	レディー時：平均 86W
	スリープモード時：平均 1.5W
	電源オフ時：0W

* オプション含まず

その他

稼働音	レディー時：33dB（A）
	稼働時：52dB（A）以下
耐久性（製品寿命）	600,000 ページ（A4 連続時） または 5 年のいずれか短い方
関連規格	VCCI クラス B 情報技術装置

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。上図のラベル内容を確認してください。

オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧

以下は 2011 年 6 月現在の情報です。

オプション

商品名	型番	備考
USB ケーブル	USBCB2	Hi-Speed USB 対応
ネットワークインターフェイスカード	PRIFNW7	100BASE-TX、10BASE-T 準拠 対応プロトコル：TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI
802.11g 対応無線プリントアダプター	PA-W11G2	IEEE802.11b および IEEE802.11g 準拠 対応暗号化技術：WEP および WPA-PSK（TKIP/AES）
増設 1 段カセットユニット（250 枚）	LPA3Z1CU4	A5 ～ A3 までの定形紙と不定形紙をセットできます。 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」 容量：250 枚（用紙厚 64g/m^2）
増設 1 段カセットユニット（550 枚）	LPA3Z1CU5	A5 ～ A3 までの定形紙と不定形紙をセットできます。 143 ページ「用紙一覧と設定早見表」 容量：550 枚（用紙厚 64g/m^2）
両面印刷ユニット	LPA3RU4	自動両面印刷をするための装置

消耗品

商品名		型番	備考
ET カートリッジ	（S サイズ）	LPB3T24	ET カートリッジと環境推進トナーの品質は同じです。S サイズと M サイズの違いは、トナーの容量です。いずれかのトナーをご購入ください。
	（M サイズ）	LPB3T25	
環境推進トナー *	（S サイズ）	LPB3T24V	
	（M サイズ）	LPB3T25V	

* セイコーエプソン株式会社がトナーカートリッジ（容器）の所有権を保有し、「環境推進トナー使用許諾契約」に基づき、本製品に充てんされているトナーを使い切るまでの間の使用権を許諾する消耗品です。使用後は、環境推進トナーに添付の案内書をご覧いただき、セイコーエプソン株式会社に必ずご返却ください（送料無料）。
エプソンのホームページでもご確認いただけます。
アドレス　http://www.epson.jp/products/offirio/printer/kankyotoner/

定期交換部品

部品名	型番	備考
定着ユニット 転写ユニット 給紙ローラー MP 給紙ローラー C1/C2/C3	−	印刷寿命：100,000 ページ 印刷寿命：200,000 ページ 印刷寿命：100,000 ページ 印刷寿命：200,000 ページ 本品の交換は、弊社の認定を受けたサービス実施店のサービスエンジニアまたは弊社のサービスエンジニアが実施します。交換時期を知らせるメッセージが表示されたときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 142 ページ「お問い合わせ先」 定期交換に伴う出張基本料、技術料、部品料は保証期間内外を問わず有償となります。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては「お問い合わせ先」でご案内しています。

☞ 142 ページ「お問い合わせ先」

■マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

アドレス　http://www.epson.jp/support/

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

☞ 92 ページ「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障したときには、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

  ☞ 142 ページ「お問い合わせ先」

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細については、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品を持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください。
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保守期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要になります。	有償（ドア to ドアサービス料金のみ）	有償（ドア to ドアサービス料金＋修理代）

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。またお使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年)、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディーな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、つど修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●**エプソンのホームページ　http://www.epson.jp**
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒060-0034　札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F　エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347　エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75　初光流通センタービル3F　エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21　沖縄通関社ビル2F　エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
＊ 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ　http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・ 松本修理センター：0263-86-7660　・ 東京修理センター：042-584-8070　・ 福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先
＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、
修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話　**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。
＊年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号に
おかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】　月曜日～金曜日　9：30～17：30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	**http://myepson.jp/**

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● 消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101)
でお買い求めください。(2010年7月現在)

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(LP)　2010．07

用紙一覧と設定早見表

本機で印刷できる用紙と、印刷の際に必要な設定などを一覧表示しています。基本的な印刷の手順は以下を参照してください。

☞ 9 ページ「印刷できる用紙の種類」
☞ 16 ページ「印刷の手順」

×：不可
－：設定不要

①用紙タイプ		②用紙サイズ		③給紙装置と用紙容量			④セット方向（↑は給紙方向）	⑤自動両面印刷 *2	⑥トレイ用紙サイズスイッチ	⑦プリンタードライバー		
				MP トレイ	カセット 1	カセット 2～3*2				用紙サイズ	給紙装置	用紙種類または用紙タイプ
				印刷する面を上								
一般	普通紙 再生紙 ユーザー専用紙	A3	297 × 420mm	200 枚 *1	250 枚 *1	250 枚 *1 または 550 枚 *1	縦置き	○	A3	A3	③参照	指定しない、 普通紙、 印刷済み、 レターヘッド、 再生紙、 色つき
		A4	210 × 297mm				横置き		A4	A4		
		A5	148 × 210mm				横置き		A5	A5		
		B4	257 × 364mm				縦置き		B4	B4		
		B5	182 × 257mm				横置き		B5	B5		
		Legal（LGL）	8.5 × 14 インチ				縦置き		プリンタドライバで設定	LGL		
		Letter（LT）	8.5 × 11 インチ				横置き		LT	LT		
		Ledger（B）	11 × 17 インチ		×	×	縦置き		プリンタドライバで設定	B		
		Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ				縦置き			GLG		
		Executive（EXE）	7.25 × 10.5 インチ				横置き			EXE		
		Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ				横置き			HLT		
		F4	210 × 330mm				縦置き	×		F4		
		Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ				横置き			GLT		
		A6	105 × 148mm				横置き			A6		
		定形紙以外	MP トレイ時 75 ～ 297mm × 98.4 ～ 508mm 標準、増設カセット時 76.2 ～ 297mm × 148～431.8mm	17.5mm	27.6mm	27.6mm または 59.4mm	登録した向き	×		ユーザー定義サイズ		
		長尺紙	297 × 900mm	1 枚	×	×	縦置き	×	プリンタドライバで設定	長尺紙 297 × 900mm		－
	厚紙 特厚紙	A3	297 × 420mm	17.5mm	27.6mm （特厚紙は除く）	27.6mm または 59.4mm （特厚紙は除く）	縦置き	○ （特厚紙は除く）	A3	A3		指定しない、 厚紙、 特厚紙
		A4	210 × 297mm				横置き		A4	A4		
		A5	148 × 210mm				横置き		A5	A5		
		B4	257 × 364mm				縦置き		B4	B4		
		B5	182 × 257mm				横置き		B5	B5		
		Legal（LGL）	8.5 × 14 インチ				縦置き		プリンタドライバで設定	LGL		
		Letter（LT）	8.5 × 11 インチ				横置き		LT	LT		
		Ledger（B）	11 × 17 インチ		×	×	縦置き		プリンタドライバで設定	B		
		Government Legal（GLG）	8.5 × 13 インチ				縦置き			GLG		
		Executive（EXE）	7.25 × 10.5 インチ				横置き			EXE		
		Half-Letter（HLT）	5.5 × 8.5 インチ				横置き			HLT		
		F4	210 × 330mm				縦置き	×		F4		
		Government Letter（GLT）	8 × 10.5 インチ				横置き			GLT		
		A6	105 × 148mm				横置き			A6		
		定形紙以外	MP トレイ時 75 ～ 297mm × 98.4 ～ 508mm 標準、増設カセット時 76.2 ～ 297mm × 148～431.8mm	17.5mm	27.6mm （特厚紙は除く）	27.6mm または 59.4mm （特厚紙は除く）	登録した向き	×		ユーザー定義サイズ		

①用紙タイプ		②用紙サイズ		③給紙装置と用紙容量			④セット方向 （↑は給紙方向）	⑤自動両面印刷 *2	⑥トレイ用紙サイズ スイッチ	⑦プリンタードライバー		
				MP トレイ	カセット 1	カセット 2 〜 3*2				用紙サイズ	給紙装置	用紙種類または 用紙タイプ
				印刷する面を上								
一般	郵便ハガキ	ハガキ	100 × 148mm	60 枚	×	×	横置き	×	はがき	ハガキ	③参照	ー
		往復ハガキ	148 × 200mm				横置き		プリンタドライバで設定	往復ハガキ		
		4 面連刷ハガキ	200 × 296mm				横置き		プリンタドライバで設定	4 連ハガキ		
	封筒	洋形 0 号	120 × 235mm	10 枚	×	×	横置き ※フラップ閉じる	×	プリンタドライバで設定	洋形 0 号		ー
		洋形 4 号	105 × 235mm				縦置き ※フラップ閉じる			洋形 4 号		
		長形 3 号	120 × 235mm				縦置き ※フラップ開く			長形 3 号		
		角形 2 号	240 × 332mm							角形 2 号		
	ラベル紙	A4	210 × 297mm	75 枚	×	×	横置き	×	A4	A4		ラベル
	OHP シート	A4	210 × 297mm	75 枚	×	×	横置き	×	A4	A4		OHP シート

*1 64g/m^2 の用紙をセットした場合の枚数です。

*2 オプション装着時に設定します。

製品に関する諸注意と適合規格

本製品のご使用にあたっての諸注意や法律上のご注意、適合規格などについて説明します。

ハガキの表記

郵便事業株式会社製のハガキを郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、４面連刷ハガキと記載しています。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

純正品推奨

本機は純正トナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。純正品以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。純正品以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

プリンターの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

オゾン

ページプリンターの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（1.5mg/h）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンターの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンターの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働
- 長時間印刷時や大量印刷時には、換気をするようにしてください。

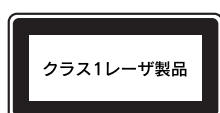
エコマーク物質エミッションに関する試験方法

試験方法

RAL-UZ122：2006

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンターVersion2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております消耗品を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122：2006の付録２に基づき試験を実施しました。）

レーザー製品の表示

本プリンターは、レーザーの国際規格　ＩＥＣ60825- １で定められた、クラス１レーザー製品です。識別のため、「クラス１レーザー製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。通常使用時には、レーザーは内部にありお客様が被ばくすることはありません。

内部のレーザー放射ユニット

本プリンターの内部には、レーザー国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 3B のレーザーダイオードを内蔵していますが、プリントヘッドのレーザー開口部においてはクラス１レベルに制御されています。

レーザー放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は行わないでください。

指示以外の手順による制御や調整は危険なレーザー放射の被ばくをもたらすおそれがあります。